

科学技術に関する国民意識調査
— 人間関係等のウェルビーイングへの影響 —

2024 年 2 月

文部科学省 科学技術・学術政策研究所

第1調査研究グループ

細坪護拳 加納圭 渡邊英一郎

本 DISCUSSION PAPER は、所内での討論に用いるとともに、関係の方々からの御意見を頂くことを目的に作成したものである。

また、本 DISCUSSION PAPER の内容は、執筆者の見解に基づいてまとめられたものであり、必ずしも機関の公式の見解を示すものではないことに留意されたい。

The DISCUSSION PAPER series are published for discussion within the National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP) as well as receiving comments from the community.

It should be noticed that the opinions in this DISCUSSION PAPER are the sole responsibility of the author(s) and do not necessarily reflect the official views of NISTEP.

【調査研究体制】

細坪護拳	科学技術・学術政策研究所 第1調査研究グループ 上席研究官
加納 圭	科学技術・学術政策研究所 客員研究官 滋賀大学教育学部教授
渡邊英一郎	科学技術・学術政策研究所 第1調査研究グループ 総括上席研究官

【Contributors】

HOSOTSUBO Moritaka Senior Research Fellow,
1st Policy-Oriented Research Group,
National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP), MEXT.

KANO Kei Affiliated Fellow, NISTEP, MEXT.
Professor, Department of Education, Shiga University.

WATANABE Eiichiro Director, 1st Policy-Oriented Research Group,
NISTEP, MEXT.

本報告書の引用を行う際には、以下を参考に出典を明記願います。
Please specify reference as the following example when citing this paper.

細坪護拳, 加納圭, 渡邊英一郎, 「科学技術に関する国民意識調査－人間関係等のウェルビーイングへの影響－」, *NISTEP DISCUSSION PAPER*, No.227, 文部科学省科学技術・学術政策研究所.

DOI: <https://doi.org/10.15108/dp227>

HOSOTSUBO Moritaka, KANO Kei and WATANABE Eiichiro, “Public Attitudes to Science and Technology – Impact of human relationships on well-being –” *NISTEP DISCUSSION PAPER*, No.227, National Institute of Science and Technology Policy, Tokyo.

DOI: <https://doi.org/10.15108/dp227>

科学技術に関する国民意識調査－人間関係等のウェルビーイングへの影響－

文部科学省 科学技術・学術政策研究所 第1調査研究グループ

細坪護孝 加納圭 渡邊英一郎

要旨

15 歳から 69 歳までの男女合計 6,600 人に対し、科学技術の進歩が健康状態、身の周りの安全、経済成長、脱炭素等の 22 のウェルビーイング分野の増進に繋がっているかどうかを尋ねた。その上で、繋がっているという回答割合が、回答者の属性、具体的には家族等の人間関係、健康維持への意識、就業環境等によりどのような影響を受けるかを調べた。調査の結果、いくつかの組み合わせにおいて有意な相関関係が見られた。例えば、「父母、祖父母、きょうだいに子育てを気軽にお願いできる」との回答と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」との回答の間に有意な正の相関があった。また別の例として、「SNS の利用頻度」と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」との回答の間に有意な正の相関があった。

Public Attitudes to Science and Technology - Impact of human relationships on well-being -

HOSOTSUBO Moritaka, KANO Kei and WATANABE Eiichiro

1st Policy-Oriented Research Group, NISTEP, MEXT

ABSTRACT

We conducted a survey of a total of 6,600 male and female between the ages of 15 and 69. Specifically we asked “Are advances in science and technology leading to improvements in 22 areas of well-being, including health conditions, personal safety, economic growth, and decarbonization?” Then we examined how the answers of “Yes” was influenced by respondents’ attributes such as family and other relationships, awareness of health maintenance, working environment. The survey results showed significant correlations in several combinations. For example, there was a significant positive correlation between responses to "I can easily ask my parents, grandparents, and siblings to help me raise my child" and "I think advances in science and technology are leading to an increase in the ease of raising my child. As another example, there was a significant positive correlation between "frequency of using social networking services" and "I think that advances in science and technology have led to the promotion of friendships.

目次

概要	i ~ viii
1. はじめに	1
2. 調査の概要	1
(1) 調査対象	1
(2) 調査期間及び調査方法	1
(3) 調査時点	1
(4) 調査項目	1
3. 調査結果	
(1) 科学技術とウェルビーイング分野における増進の相関分析	2
(2) 科学技術とウェルビーイングの関係以外の科学技術政策に関する意識	44
4. おわりに	59
5. 参考文献	59
質問票	61
インターネット調査質問票その1	63
インターネット調査質問票その2	84

概 要

【概要】

(1)はじめに

科学技術・学術政策研究所(以下 NISTEP)では、科学技術に関する国民意識データを収集し、科学技術イノベーション政策の立案・推進に資することを目的として、2009 年度から、「科学技術に関する国民意識調査」を実施している。

本 2023 年度調査(2023 年 12 月調査)は、15 歳から 69 歳までの男女合計 6,600 人にインターネットを使って調査したものである。

(2)調査の概要

本調査は、科学技術イノベーション政策の立案・推進に資する基礎データの提供を目的として、2009 年度以来、NISTEP が科学技術に関する国民意識を把握するために継続的に実施している。

1)調査対象

インターネット調査会社にモニター回答者として登録している者である。

2)調査期間及び調査方法

2023 年 12 月にインターネットによって実施した。

サンプル数は N=6,600 で、回答者年齢は 15-69 歳、サンプリングの層化として、男女同数(男性 3,300 名、女性 3,300 名)、15-19 歳、20-24 歳、25-29 歳…60-64 歳、65-69 歳で同数(11 の年齢層、1 年齢層当たり 600 名)とした。

3)調査時点

2023 年 12 月 5 日から 12 月 14 日にかけて実施した。

4)調査項目

今般の調査では特に科学技術とウェルビーイングとの関係が回答者の人間関係等によりどのような影響を受けるかについて把握することが目的である。

(3)調査結果の概要

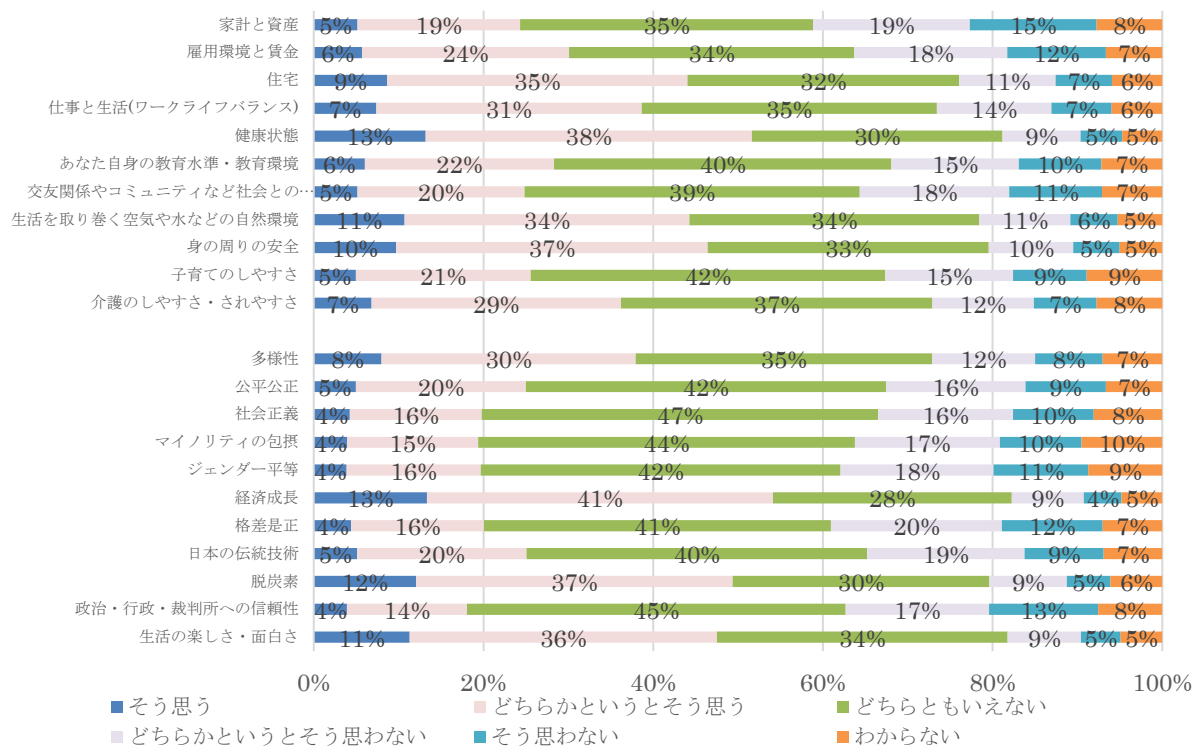
概要では、調査結果のうち、科学技術とウェルビーイングとの関係が回答者の人間関係等によって受ける影響について示すとともに、科学技術とウェルビーイングの関係以外の科学技術政策に関する意識についても紹介する。

本調査では一人ひとりの多様な幸せ(以下において「ウェルビーイング」という)をもたらす分野を、「満足度・生活の質に関する調査報告書 2022(内閣府)」^[1]において満足度が調べられている 11 分野に準拠して設定した(概要図表 1 の上段 11 分野)。さらに、NISTEP が検討し設定した 11 分野を加えた(概要図表 1 の下段 11 分野)。

1) 科学技術とウェルビーイングの関係に関する国民の意識に関する調査結果

① 科学技術の進歩が各ウェルビーイング分野の増進に繋がっているかについての国民の意識

NISTEP では 2023 年 6 月に今回調査と同様の方法にて、科学技術の進歩が上述のウェルビーイング 22 分野の増進に繋がっているか国民の意識を調べている。その結果は概要図表 1-1 に示すとおりで、「(どちらかというと)そう思う」が 50%を超えるのは、健康状態、経済成長の 2 つとなった。

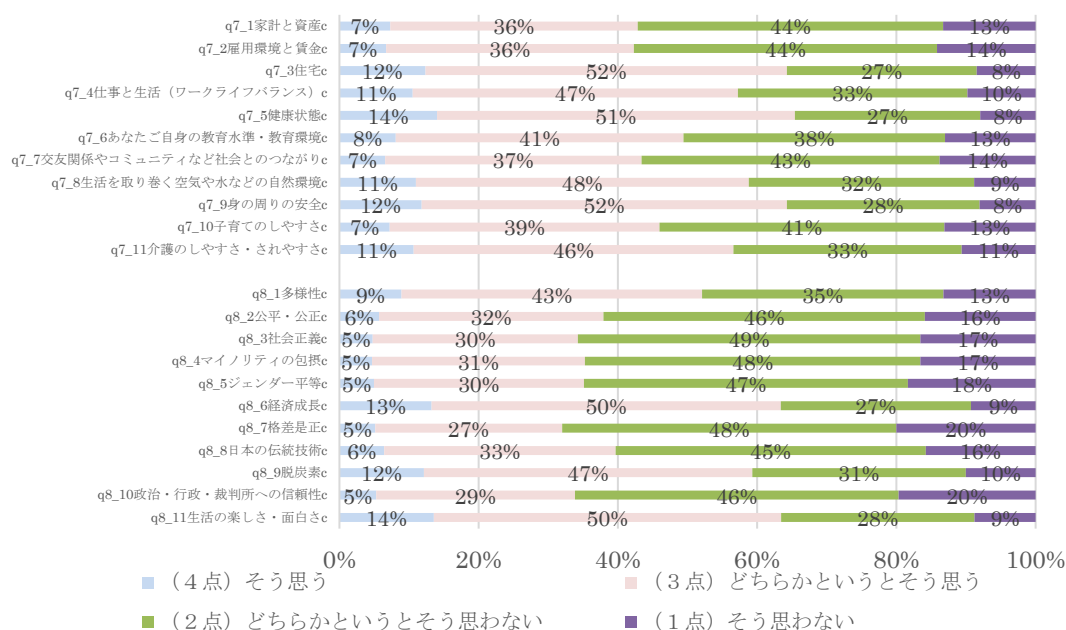


概要図表1-1 科学技術進歩の総計比較

今回調査においても再度、科学技術の進歩がウェルビーイング 22 分野の増進に繋がっているか国民の意識を調べた。但し今回調査においては、回答の選択肢から「どちらともいえない」および「わからない」を削除し、回答が肯定寄りであるか、否定寄りであるかをはっきりさせることを試みた。その結果は概要図表 1-2 に示すとおりで、「(どちらかというと)そう思う」が 60%を超えるのは、住宅、健康状態、身の回りの安全、経済成長、生活の楽しさ・面白さの 5 つとなる。

ここで概要図表 1-1 と 1-2 を比較する。今回調査では回答の選択肢から「どちらともいえない」

および「わからない」を削除している、「どちらともいえない」または「わからない」と考える回答者も、その一部は「どちらかというと思う」と回答し、残りは「どちらかというと思わない」と回答していると思われる。そこで、例えば概要図表 1-1 の「思う」、「どちらかというと思う」、「どちらともいえない」および「わからない」の回答割合を合算して、大きい方から上位 7 項目を見ると住宅、健康状態、生活を取り巻く空気や水などの自然環境、身の回りの安全、経済成長、脱炭素、生活の楽しさ・面白さ、となる。一方、概要図表 1-2 の「思う」および「どちらかというと思う」の回答割合を合算して、大きい方から上位 7 項目を見ると、やはり前述の 7 項目となる。従って、この設問に対する回答傾向は前回調査と今回調査で概ね同様であると考えられる。



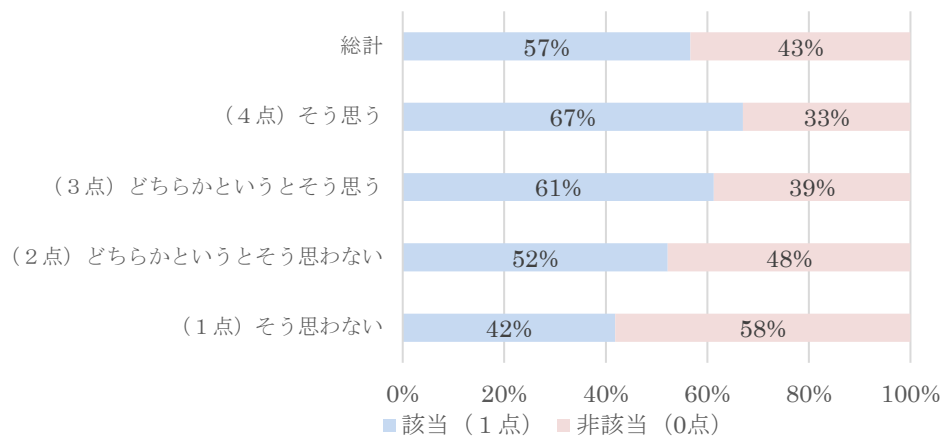
概要図表1-2 q7,q8科学技術進歩の総計比較

② 国民に関する変量・属性が各ウェルビーイング分野の増進に繋がっているかについて

本稿では、変数間の相関を、スピアマンの順位相関係数 ρ を見て調べる。この相関係数はピアソンの相関係数と同じく -1 から 1 の値を取り、絶対値が 1 に近づくにつれ、相関が強くなる性質を持っている。同時に P 値も測っている。スピアマンの順位相関係数の有意性水準は 5% で設定している。従って、P 値が 0.05 以下であれば有意に相関があると言える。

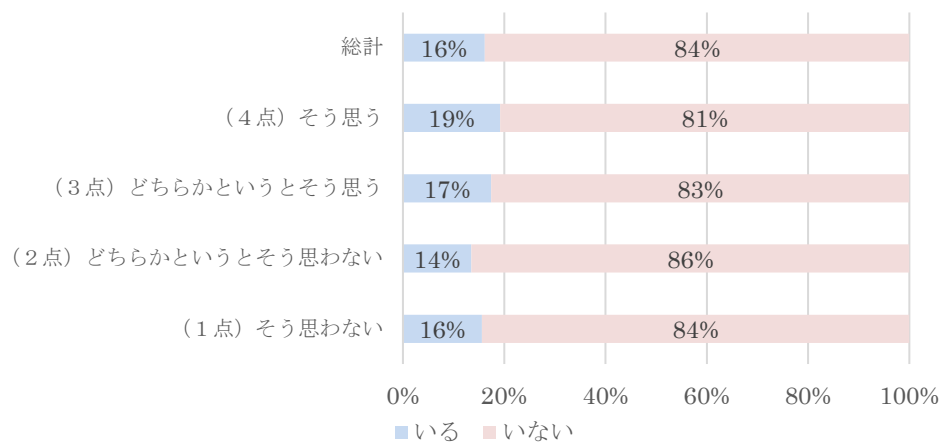
本調査では回答変量・回答者属性等をウェルビーイングの測定項目として設定しているが、これらは「満足度・生活の質に関する調査報告書 2023(内閣府)」^[1]において設定されているものに準拠した。

「父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)に、子育てを気軽にお願いできる」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると概要図表 2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.137(P=0.000)となり、有意な正の相関がある。



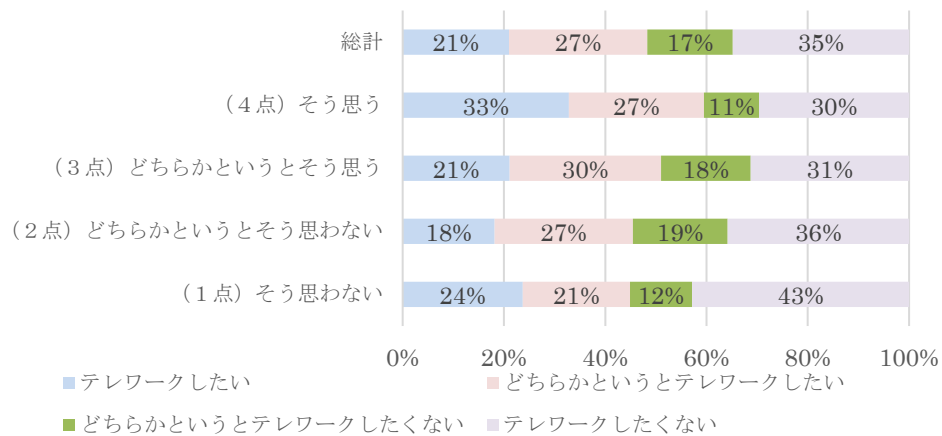
概要図表2 「父母（義父母）、祖父母（義祖父母）、きょうだい（義きょうだい）に、子育てを気軽にお願いできる」（横軸）と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「介護を必要とする父母（義父母）、祖父母（義祖父母）がいる」（横軸）と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると概要図表 3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.047(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



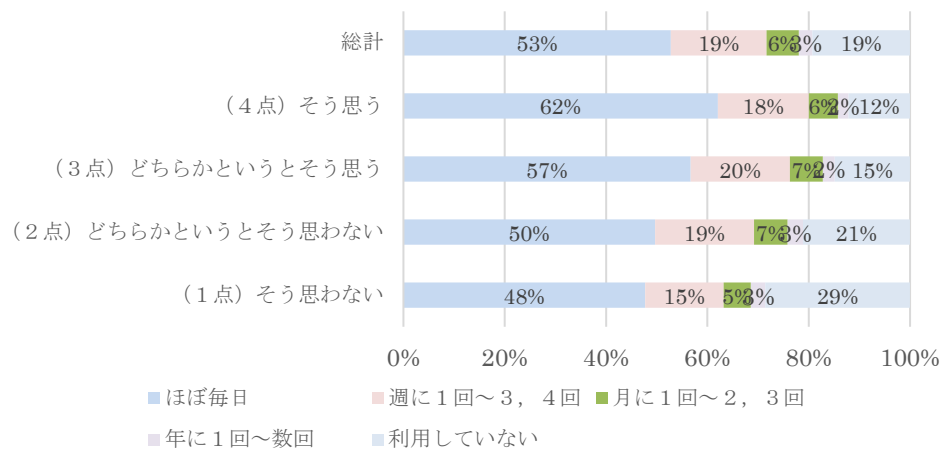
概要図表3 「介護を必要とする父母（義父母）、祖父母（義祖父母）がいる」（横軸）と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「テレワークをしたい度合い」（横軸）と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると概要図表 4 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.077(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



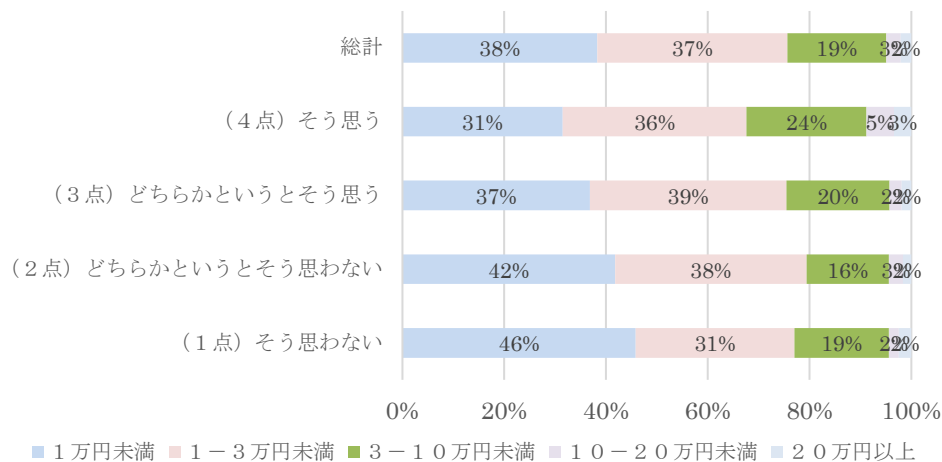
概要図表4 「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「SNSの利用頻度」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると概要図表 5 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.110(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



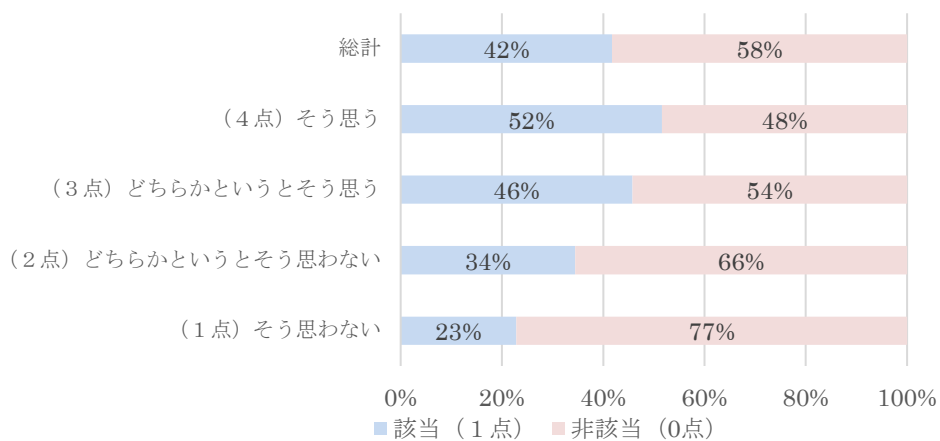
概要図表5 「SNSの利用頻度」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」(横軸)と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると概要図表 6 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.091(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



概要図表6 「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」（横軸）と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「日ごろ、バランスのとれた食事をしている」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると概要図表 7 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.157(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



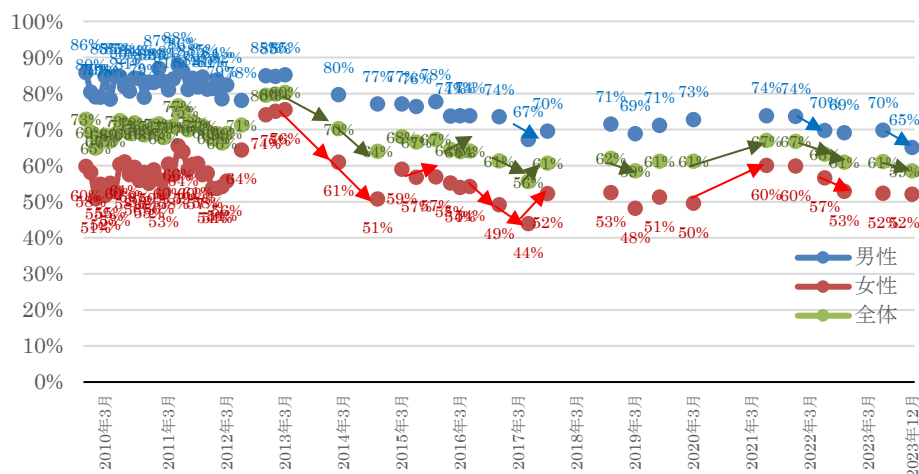
概要図表7 「日ごろ、バランスのとれた食事をしている」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

2) 科学技術とウェルビーイングの関係以外の科学技術政策に関する国民の意識

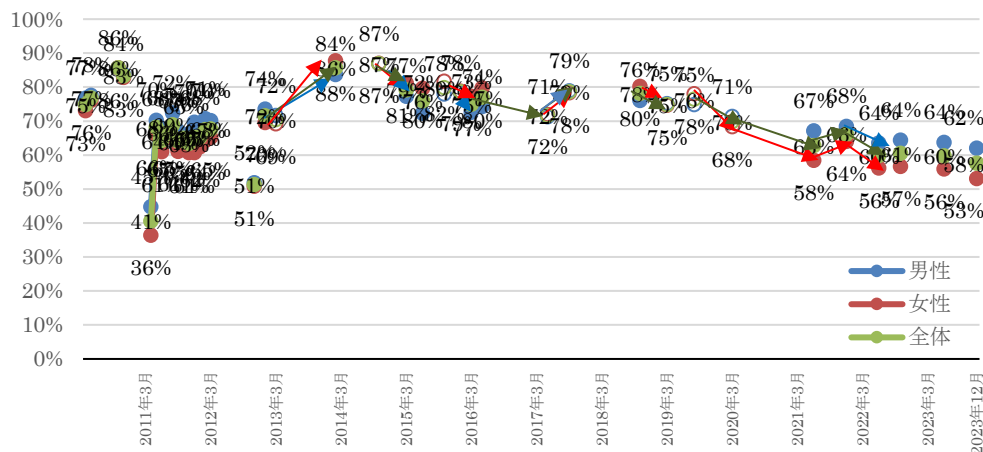
① 科学技術に対する関心・科学者への信頼度

科学技術関心度(概要図表 8)は男性及び全体で有意に低下している。科学者の信頼度(概要図表 9)は有意には低下しておらず概ね横ばいである。

傾向の有無の判定はカイ二乗独立性検定による。有意性水準は1%に設定。



概要図表8 科学技術関心度の性別変化¹

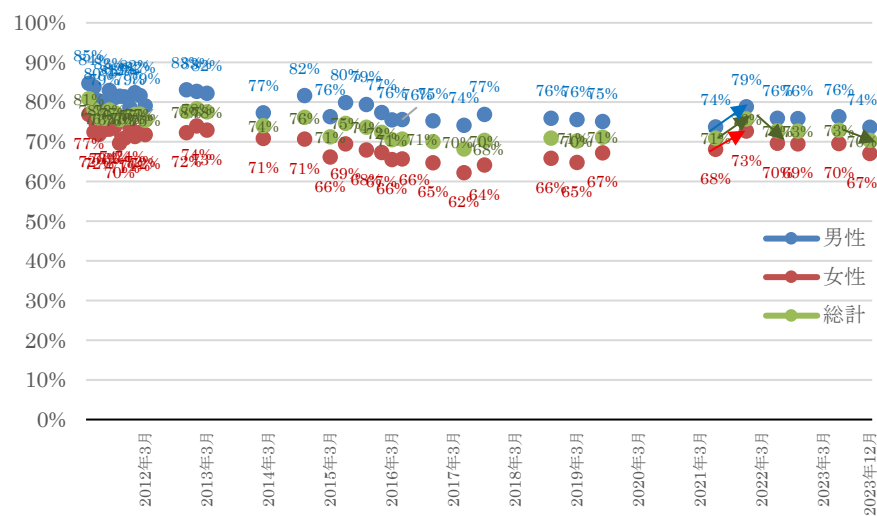


概要図表9 科学者話信頼度の性別変化

② 科学技術に対する評価

科学技術発展をプラスと回答した人の割合(概要図表 10)では総計で有意に減少している。傾向の有無の判定はカイ二乗独立性検定による。有意性水準は1%に設定。

¹ 2023年12月時点、男性 65.1%、女性 52.1%、全体 58.6%



概要図表10 科学技術発展をプラスと回答した人の割合の性別変化

本文

1. はじめに

科学技術・学術政策研究所(以下 NISTEP)では、科学技術に関する国民意識データを収集し、科学技術イノベーション政策の立案・推進に資することを目的として、2009 年度から、「科学技術に関する国民意識調査」を実施している。

本 2023 年度調査(2023 年 12 月調査)は、15 歳から 69 歳までの男女合計 6,600 人にインターネットを使って調査したものである。

2. 調査の概要

本調査は、科学技術イノベーション政策の立案・推進に資する基礎データの提供を目的として、2009 年度以来、NISTEP が科学技術に関する国民意識を把握するために継続的に実施している。

(1)調査対象

インターネット調査会社にモニター回答者として登録している者である。

(2)調査期間及び調査方法

2023 年 12 月にインターネットによって実施した。

サンプル数は N=6,600 で、回答者年齢は 15-69 歳、サンプリングの層化として、男女同数(男性 3,300 名、女性 3,300 名)、15-19 歳、20-24 歳、25-29 歳…60-64 歳、65-69 歳で同数(11 の年齢層、1 年齢層当たり 600 名)とした。

(3)調査時点

2023 年 12 月 5 日から 12 月 14 日にかけて実施した。

(4)調査項目

今般の調査では特に科学技術とウェルビーイングとの関係が回答者の人間関係等によりどのような影響を受けるかについて把握することが目的である。

3. 調査結果

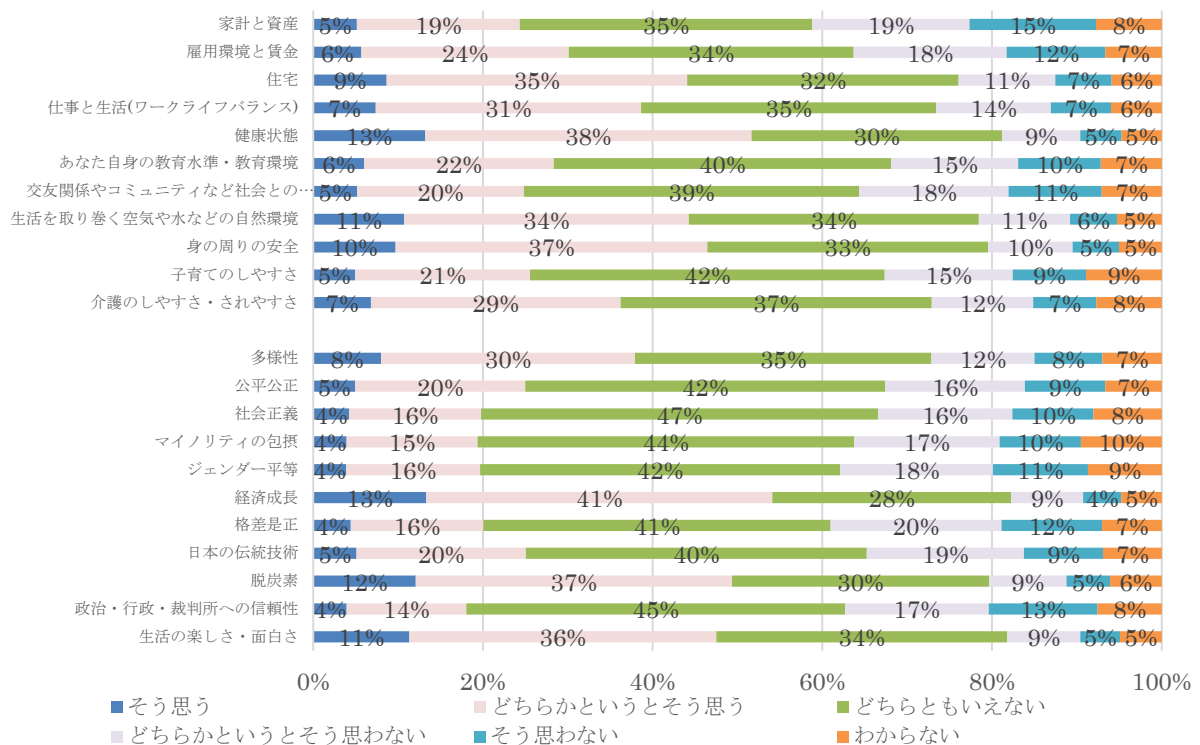
調査結果のうち、科学技術とウェルビーイングとの関係が回答者の人間関係等によって受ける影響について示すとともに、科学技術とウェルビーイングの関係以外の科学技術政策に関する意識についても紹介する。

本調査では一人ひとりの多様な幸せ(以下において「ウェルビーイング」という)をもたらす分野を、「満足度・生活の質に関する調査報告書 2022(内閣府)」^[1]において満足度が調べられている 11 分野に準拠して設定した(図表 1 の上段 11 分野)。さらに、NISTEP が検討し設定した 11 分野を加えた(図表 1 の下段 11 分野)。

(1) 科学技術とウェルビーイング分野における増進の相関分析

① 科学技術の進歩が各ウェルビーイング分野の増進に繋がっているかについての国民の意識

NISTEP では 2023 年 6 月に今回調査と同様の方法にて、科学技術の進歩が上述のウェルビーイング 22 分野の増進に繋がっているか国民の意識を調べている。その結果は図表 1-1 に示すとおりで、「(どちらかという)と思う」が 50%を超えるのは、健康状態、経済成長の 2 つとなった。

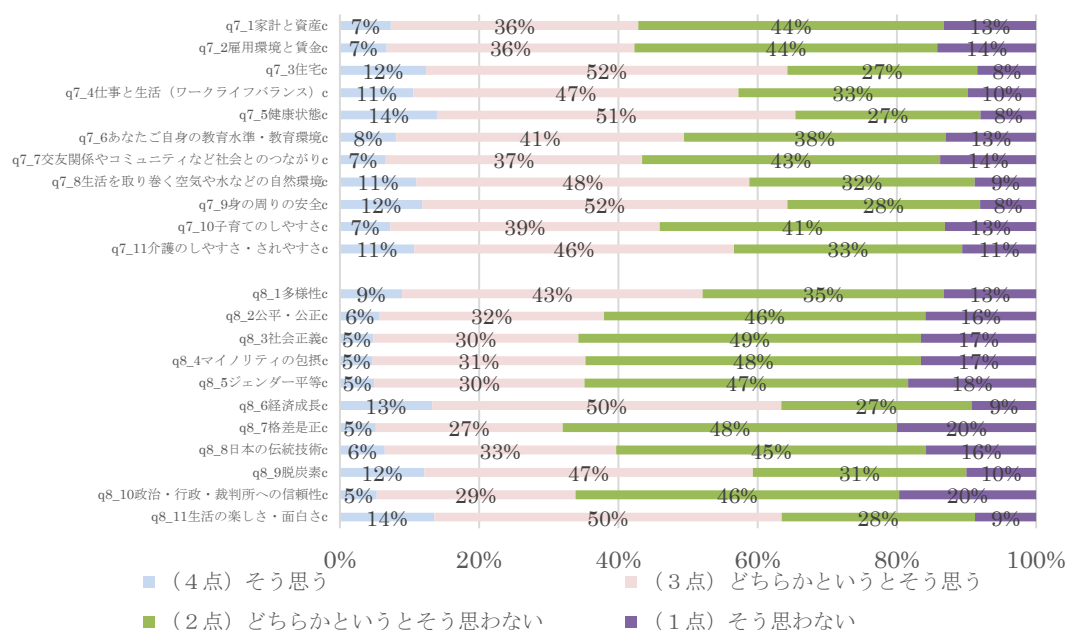


図表 1-1 科学技術進歩の総計比較

今回調査においても再度、科学技術の進歩がウェルビーイング 22 分野の増進に繋がっているか国民の意識を調べた。但し今回調査においては、回答の選択肢から「どちらともいえない」および「わからない」を削除し、回答が肯定寄りであるか、否定寄りであるかをはっきりさせるを試みた。その結果は図表 1-2 に示すとおりで、「(どちらかという)と思う」が 60%を超えるのは、住宅、健康状態、身の回りの安全、経済成長、生活の楽しさ・面白さの 5 つとなる。

ここで図表 1-1 と図表 1-2 を比較する。今回調査では回答の選択肢から「どちらともいえない」

および「わからない」を削除しているので、「どちらともいえない」または「わからない」と考える回答者も、その一部は「どちらかというと思う」と回答し、残りは「どちらかというと思わない」と回答していると思われる。そこで、例えば図表 1-1 の「思う」、「どちらかというと思う」、「どちらともいえない」および「わからない」の回答割合を合算して、大きい方から上位 7 項目を見ると住宅、健康状態、生活を取り巻く空気や水などの自然環境、身の回りの安全、経済成長、脱炭素、生活の楽しさ・面白さ、となる。一方、図表 1-2 の「思う」および「どちらかというと思う」の回答割合を合算して、大きい方から上位 7 項目を見ると、やはり前述の 7 項目となる。従って、この設問に対する回答傾向は前回調査と今回調査で概ね同様であると考えられる。



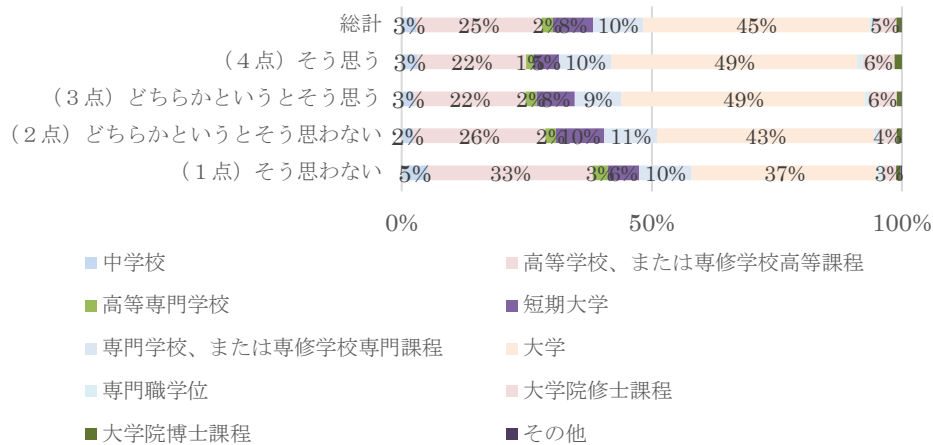
図表1-2 q7,q8科学技術進歩の総計比較

② 国民に関する変量・属性が各ウェルビーイング分野の増進に繋がっているかについて

本稿では、変数間の相関を、スピアマンの順位相関係数 ρ を見て調べる。この相関係数はピアソンの相関係数と同じく-1 から 1 の値を取り、絶対値が 1 に近づくにつれ、相関が強くなる性質を持っている。同時に P 値も測っている。スピアマンの順位相関係数の有意性水準は 5% で設定している。従って、P 値が 0.05 以下であれば有意に相関があると言える。

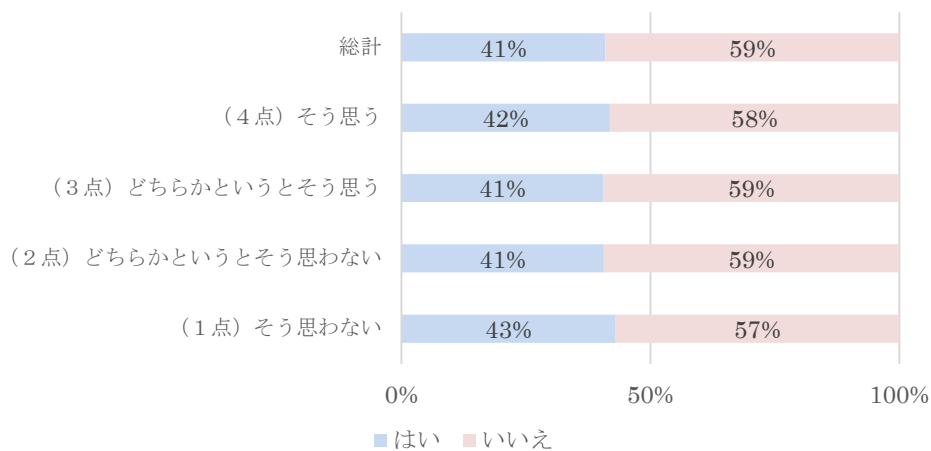
本調査では回答変量・回答者属性等をウェルビーイングの測定項目として設定しているが、これらは「満足度・生活の質に関する調査報告書 2023(内閣府)」^[1]において設定されているものに準拠した。

学歴(横軸)と「科学技術の進歩があなたご自身の教育水準・教育環境の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 2 となりスピアマンの順位相関係数は 0.107(P=0.000)となり、有意に正の相関がある。



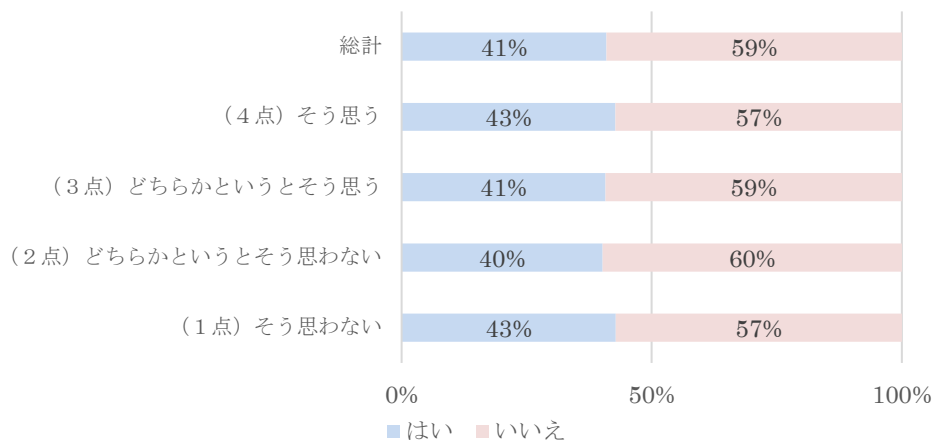
図表2 学歴（横軸）と「科学技術の進歩があなたご自身の教育水準・教育環境の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「配偶者がいない、または単身世帯である」（横軸）と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると、図表 3-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.003(P=0.842)となり、有意に相関があるとはいえない。



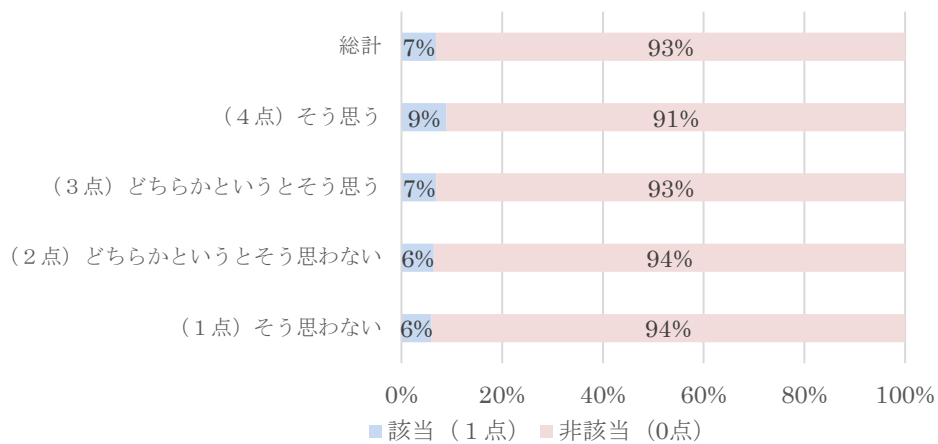
図表3-1 「配偶者がいない、または単身世帯である」（横軸）と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「配偶者がいない、または単身世帯である」（横軸）と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 3-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.004(P=0.766)となり、有意に相関があるとはいえない。



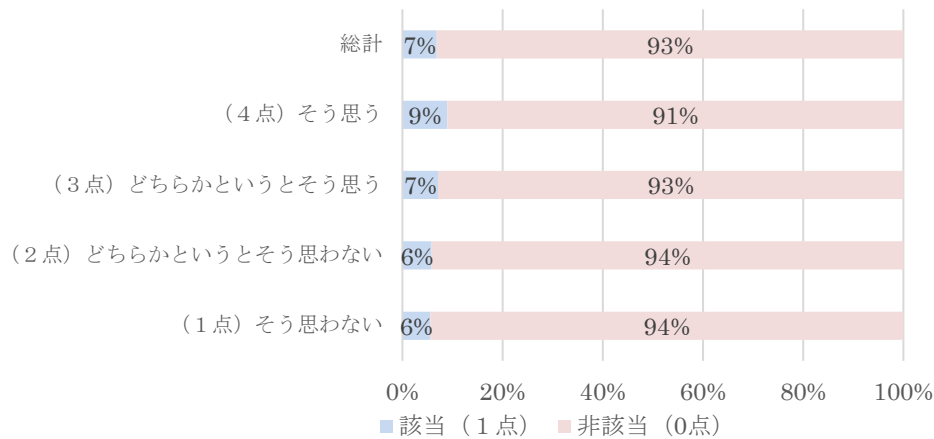
図表3-2 「配偶者がいない、または単身世帯である」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

また、「同居している小学生未満の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.027($P=0.027$)となり、有意に正の相関がある。



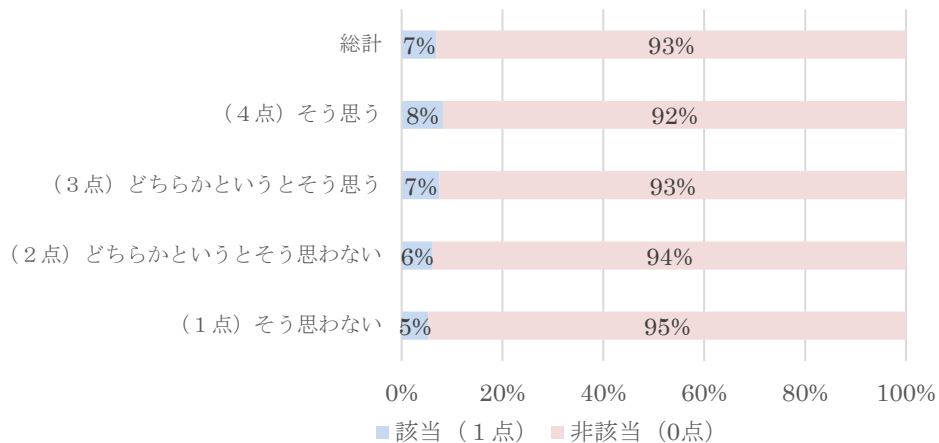
図表4-1 「同居している小学生未満の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している小学生未満の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.039($P=0.002$)となり、有意に正の相関がある。



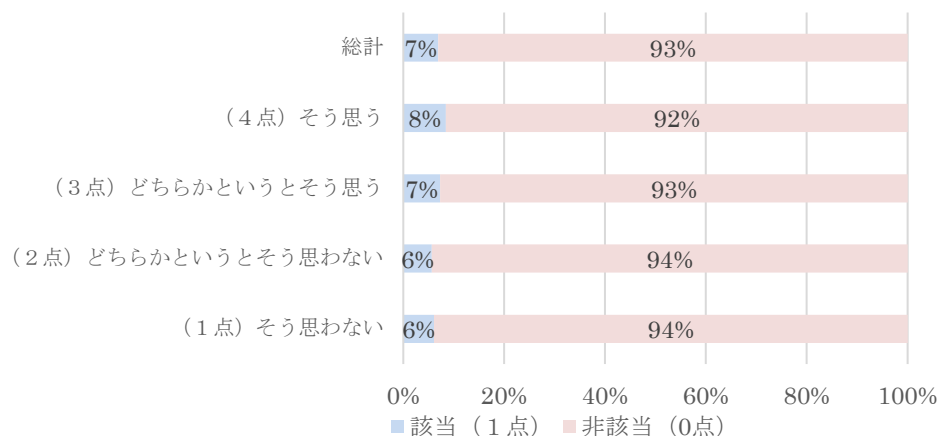
図表4-2 「同居している小学生未満の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している小学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.035($P=0.005$)となり、有意に正の相関がある。



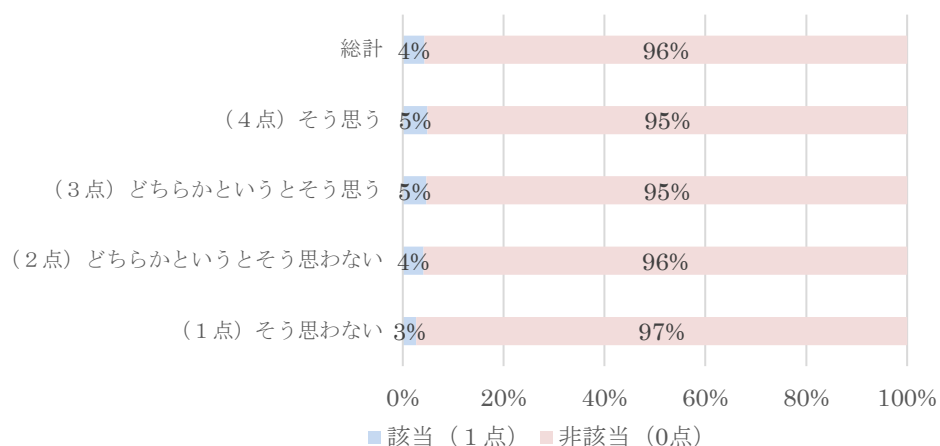
図表4-3 「同居している小学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している小学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-4 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.035($P=0.005$)となり、有意に正の相関がある。



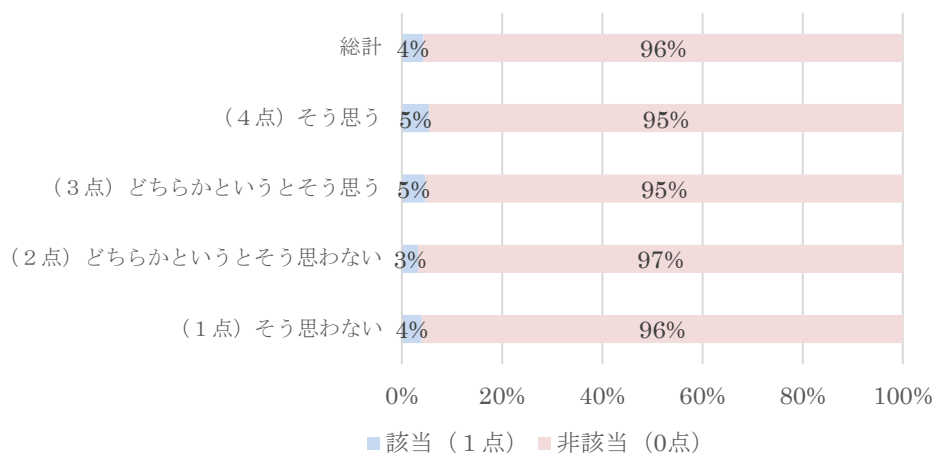
図表4-4 「同居している小学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している中学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-5 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.027(P=0.029)となり、有意に正の相関がある。



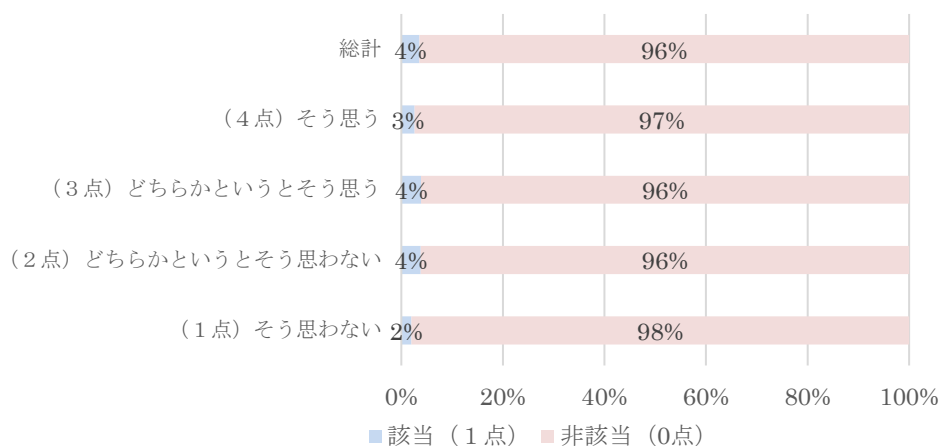
図表4-5 「同居している中学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している中学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-6 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.033(P=0.007)となり、有意に正の相関がある。



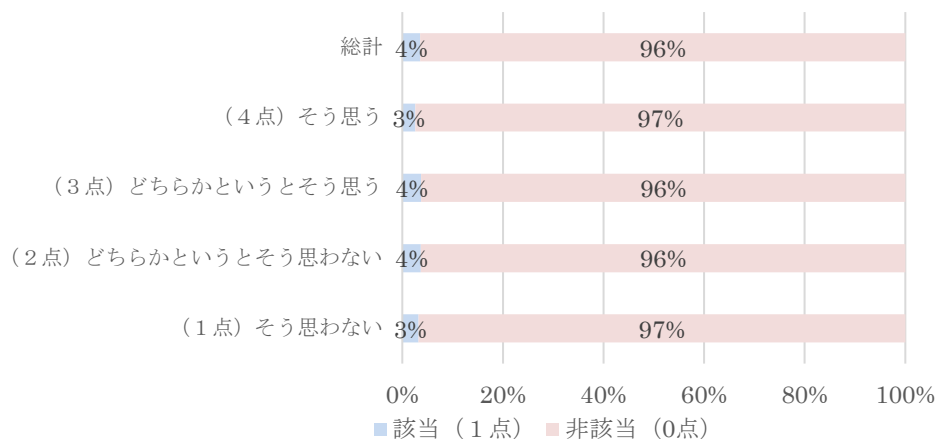
図表4-6 「同居している中学生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している高校生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-7 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.006($P=0.645$)となり、有意な相関はない。



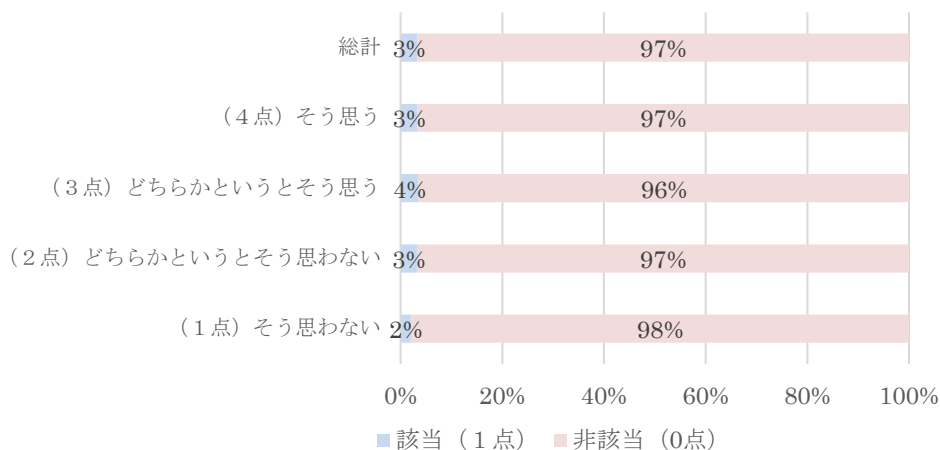
図表4-7 「同居している高校生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している高校生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-8 となり、スピアマンの順位相関係数は -0.007($P=0.549$)となり、有意な相関はない。



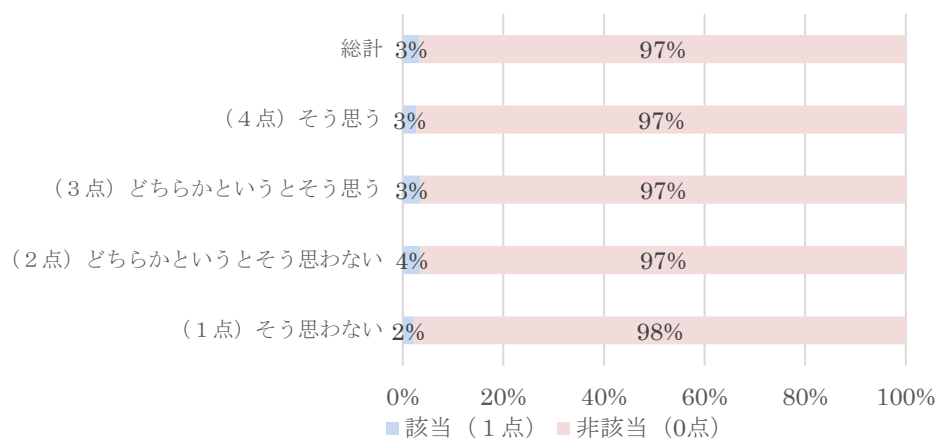
図表4-8 「同居している高校生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している大学生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-9 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.017(P=0.162)となり、有意な相関はない。



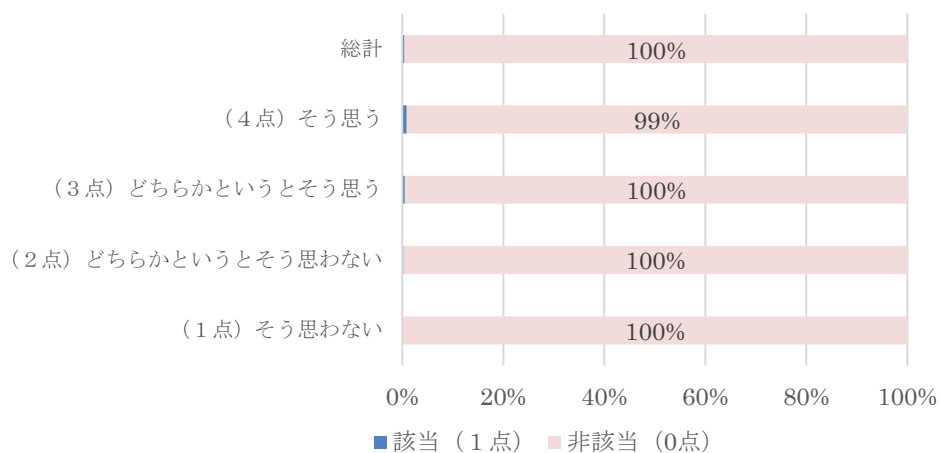
図表4-9 「同居している大学生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している大学生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-10 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.001(P=0.925)となり、有意な相関はない。



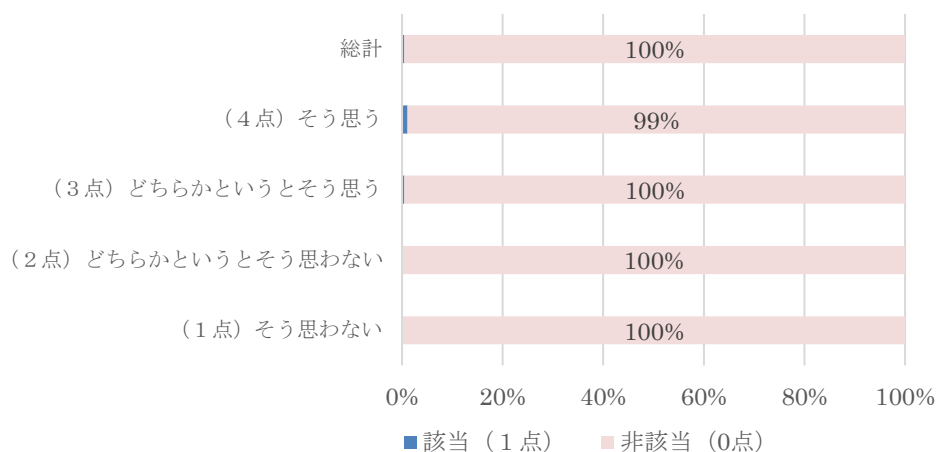
図表4-10 「同居している大学生等の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している大学院生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-11 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.028($P=0.022$)となり、有意な正の相関がある。



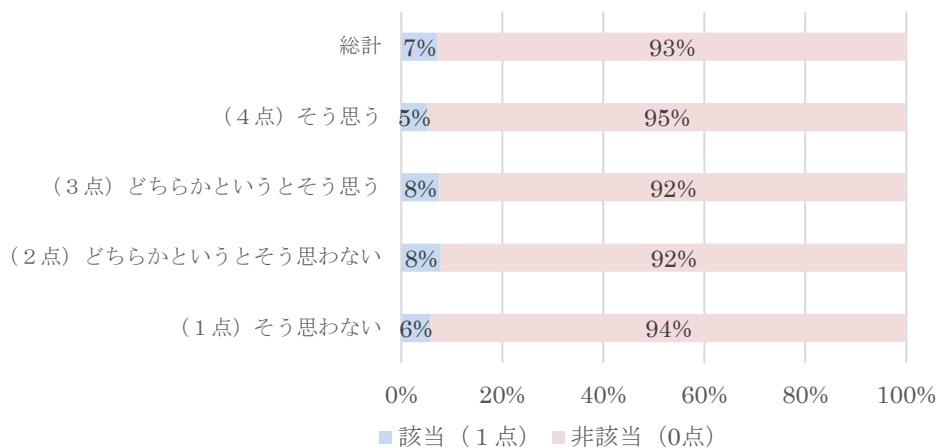
図表4-11 「同居している大学院生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している大学院生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-12 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.042($P=0.001$)となり、有意な正の相関がある。



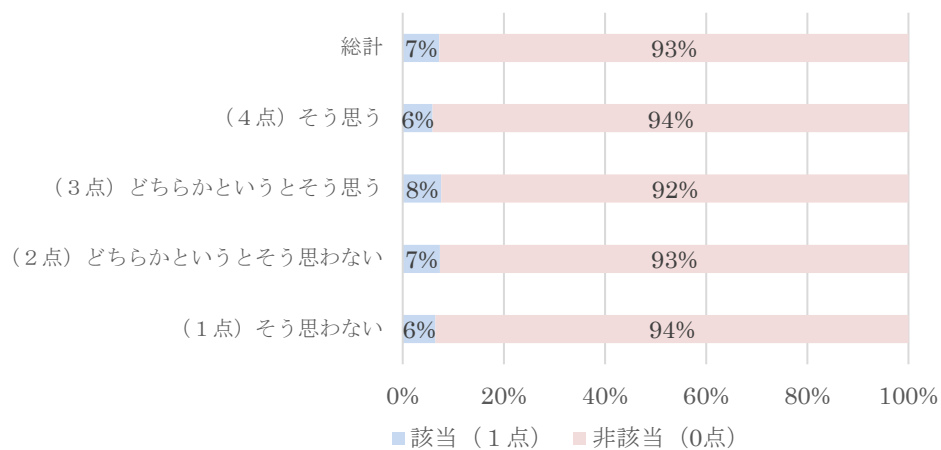
図表4-12 「同居している大学院生の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している社会人の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-13 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.007(P=0.554)となり、有意な相関はない。



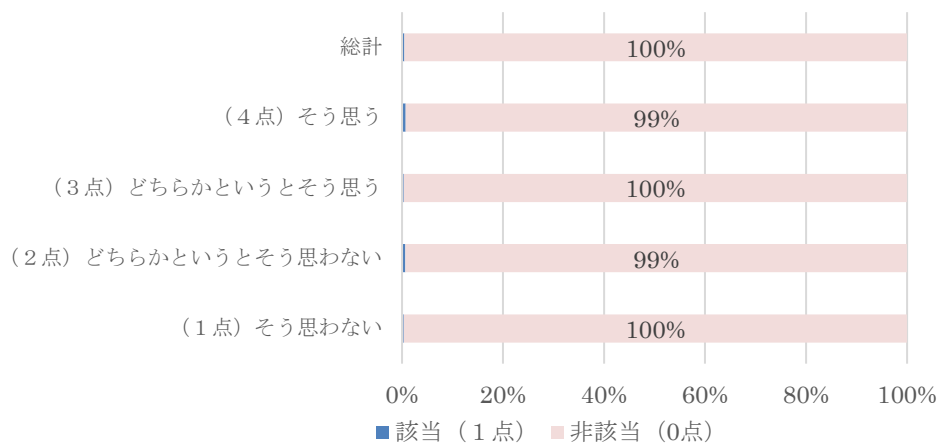
図表4-13 「同居している社会人の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している社会人の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-14 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.004(P=0.734)となり、有意な相関はない。



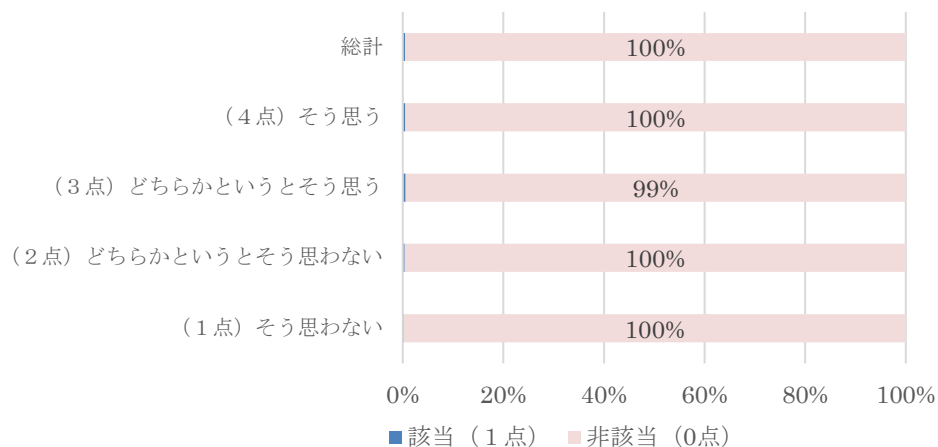
図表4-14 「同居している社会人の子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「上記以外の同居している子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-15 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.003(P=0.802)となり、有意な相関はない。



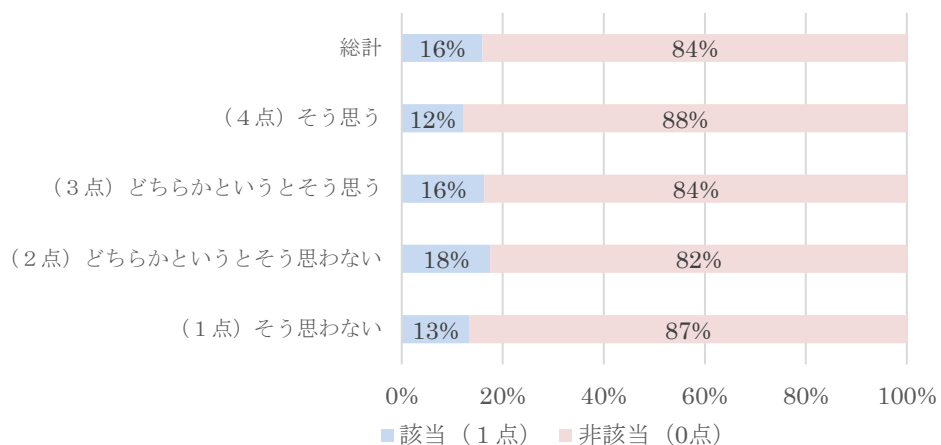
図表4-15 「上記以外の同居している子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「上記以外の同居している子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-16 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.013(P=0.287)となり、有意な相関はない。



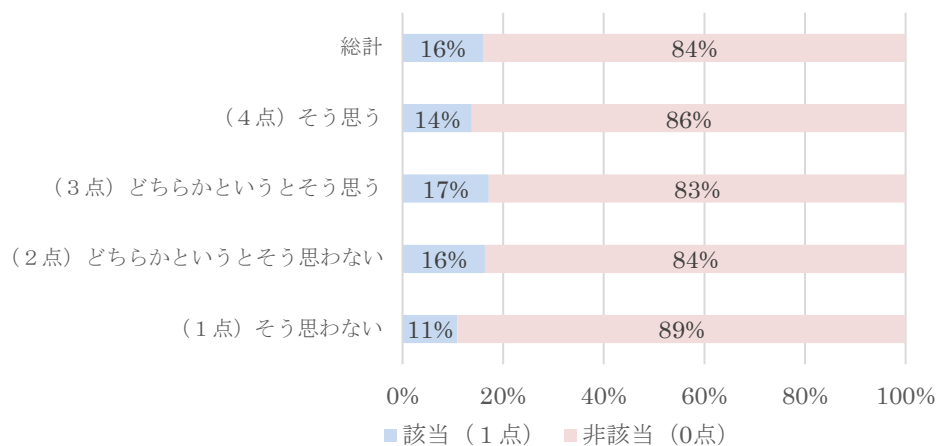
図表4-16 「上記以外の同居している子どもがいる」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-17 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.016($P=0.196$)となり、有意な相関はない。



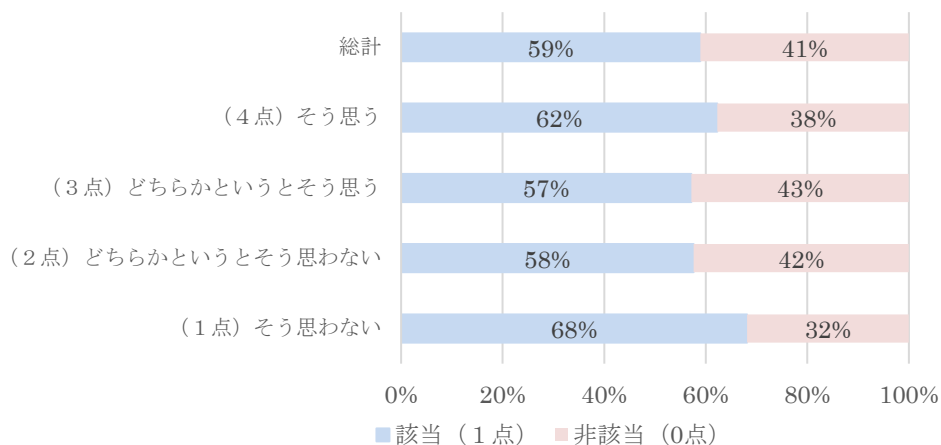
図表4-17 「同居している子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「同居している子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-18 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.012($P=0.344$)となり、有意な相関はない。



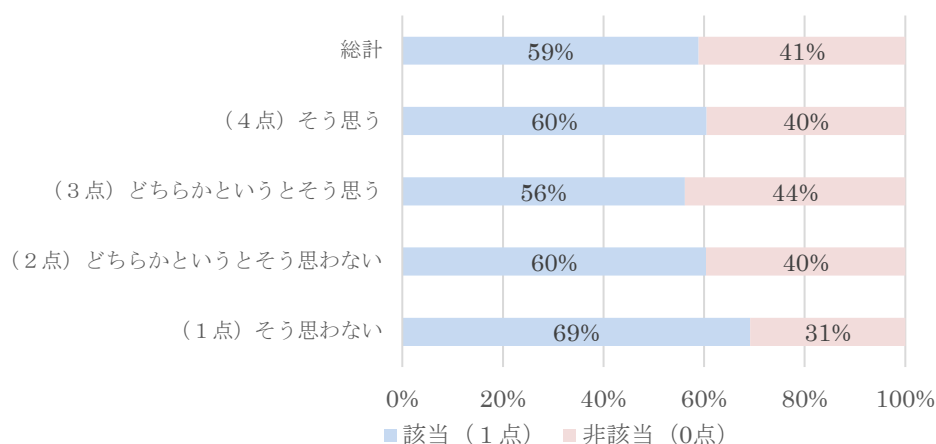
図表4-18 「同居している子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-19 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.021(P=0.084)となり、有意な相関はない。



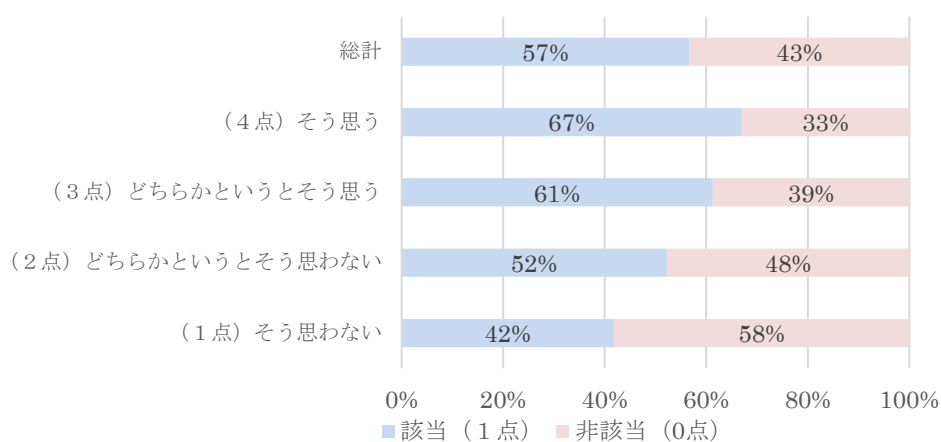
図表4-19 「子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活(ワークライフバランス)の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 4-20 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.046(P=0.000)となり、有意な負の相関がある。



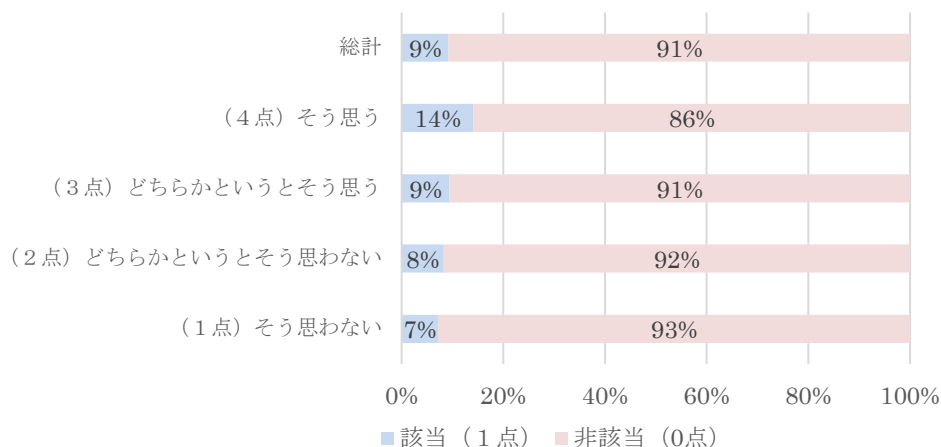
図表4-20 「子どもはいない」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)に、子育てを気軽にお願いできる」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 5-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.137($P=0.000$)となり、有意な正の相関がある。



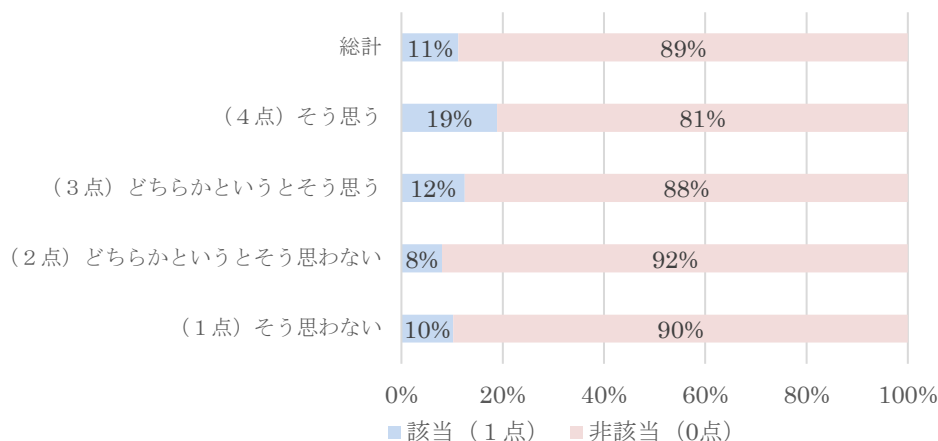
図表5-1 「父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)に、子育てを気軽にお願いできる」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)以外の親族に、子育てを気軽にお願いできる」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 5-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.052($P=0.092$)となり、有意な相関はない。



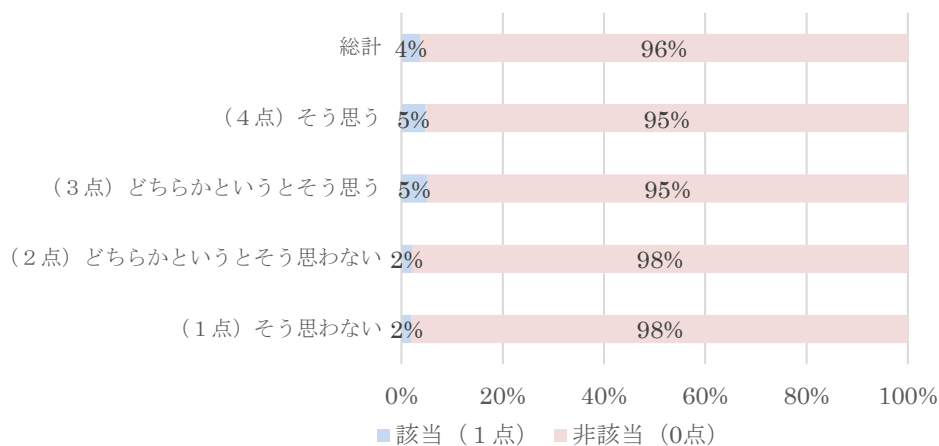
図表5-2 「父母（義父母）、祖父母（義祖父母）、きょうだい（義きょうだい）以外の親族に、子育てを気軽にお願いできる」（横軸）と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「友人・知人に子育てを気軽にお願いできる」（横軸）と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 5-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.089($P=0.004$)となり、正の有意な相関がある。



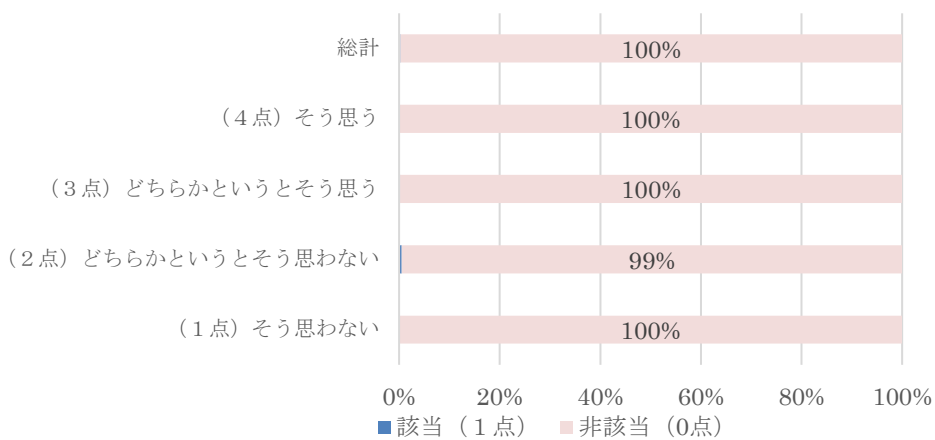
図表5-3 「友人・知人に子育てを気軽にお願いできる」（横軸）と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「近所の人に子育てを気軽にお願いできる」（横軸）と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 5-4 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.071($P=0.022$)となり、正の有意な相関がある。



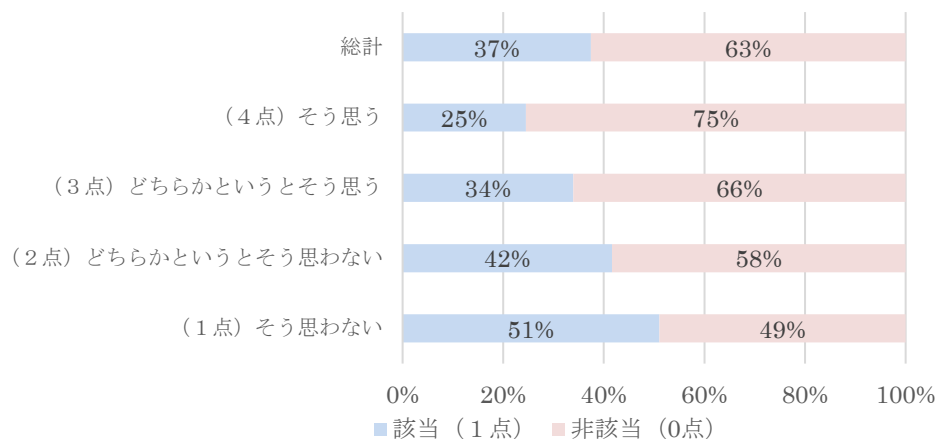
図表5-4 「近所の人に子育てを気軽にお願いできる」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「その他」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 5-5 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.018($P=0.572$)となり、有意な相関はない。



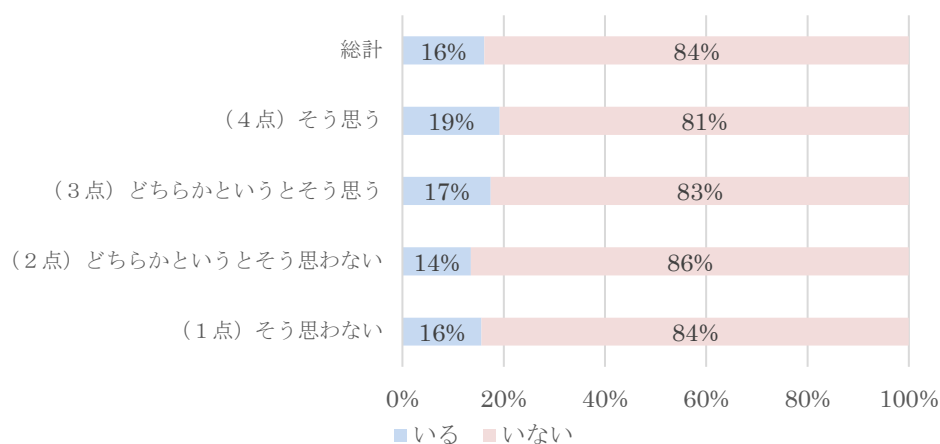
図表5-5 「その他」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「子育てを気軽にお願いできる人はいない」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 5-6 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.137($P=0.000$)となり、負の有意な相関がある。



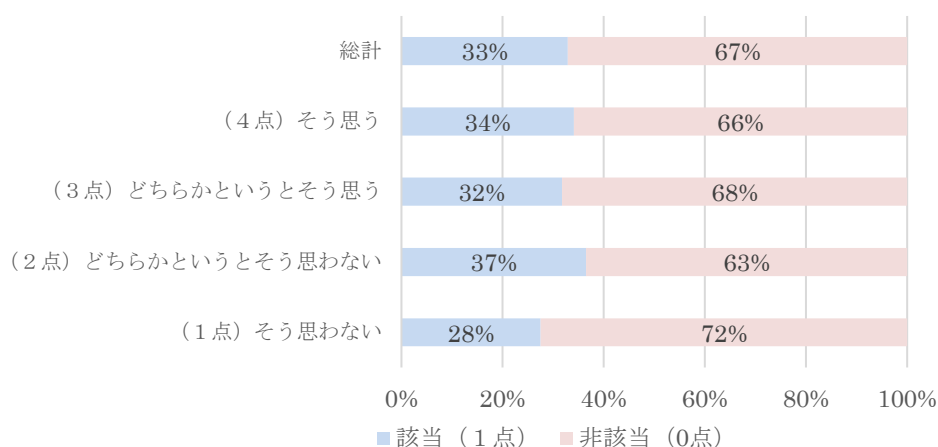
図表5-6 「子育てを気軽にお願いできる人はいない」(横軸)と「科学技術の進歩が子育てのしやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「介護を必要とする父母(義父母)、祖父母(義祖父母)がいる」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 6 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.047(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



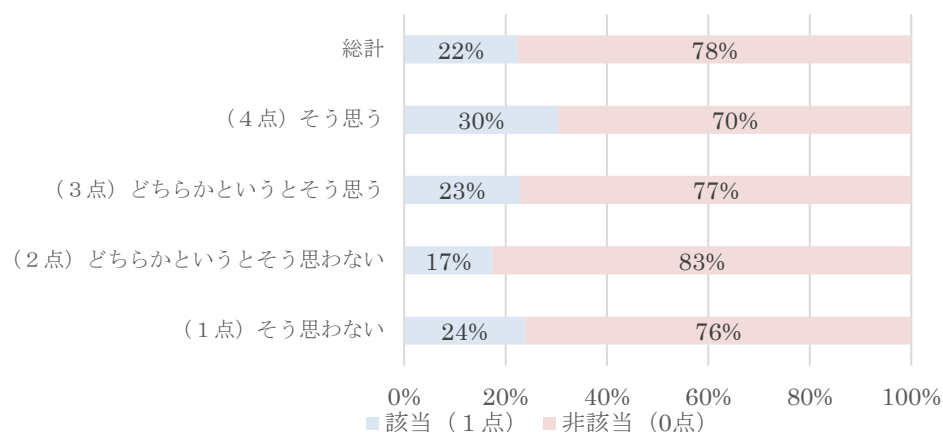
図表6 「介護を必要とする父母(義父母)、祖父母(義祖父母)がいる」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「介護が必要な方が施設に入所している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 7-1 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.001(P=0.962)となり、有意な相関はない。



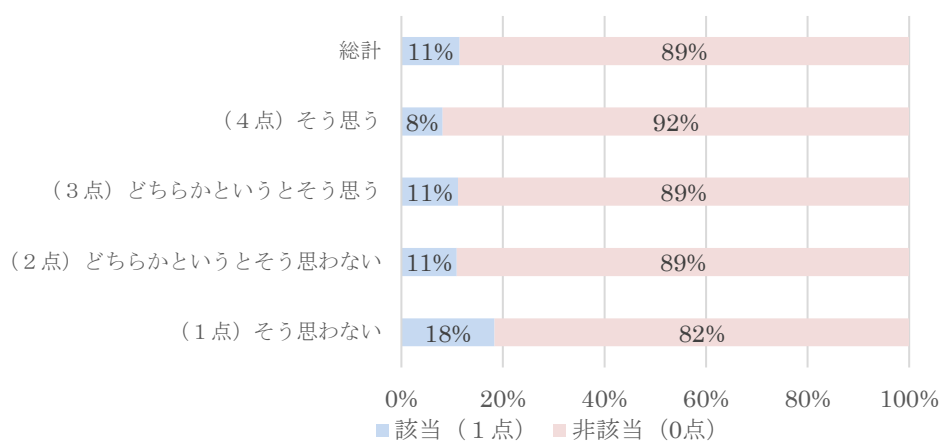
図表7-1 「介護が必要な方が施設に入所している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「介護が必要な方が在宅や通所でサービスを利用している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 7-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.068($P=0.026$)となり、正の有意な相関がある。



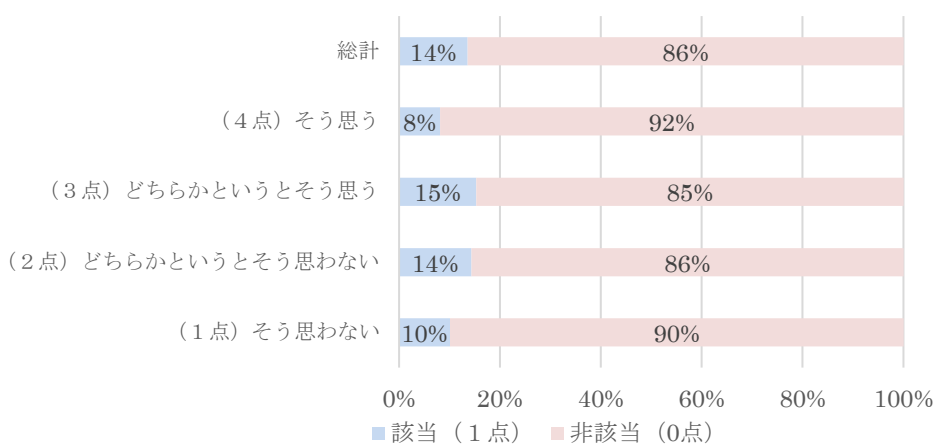
図表7-2 「介護が必要な方が在宅や通所でサービスを利用している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「在宅で自分が中心となって介護している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 7-3 となり、スピアマンの順位相関係数は-0.057($P=0.065$)となり、有意な相関はない。



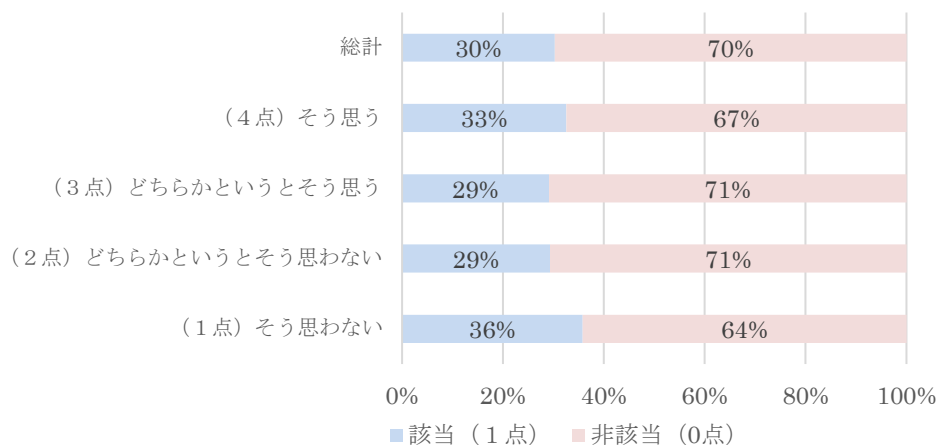
図表7-3 「在宅で自分が中心となって介護している」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「在宅で他の家族が中心となって介護し、自分も手伝っている」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 7-4 となり、スピアマンの順位相関係数は $-0.010(P=0.757)$ となり、有意な相関はない。



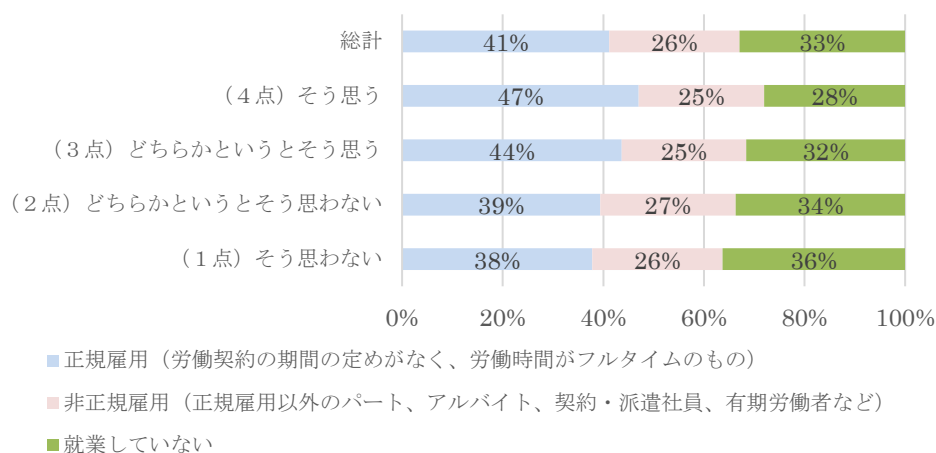
図表7-4 「在宅で他の家族が中心となって介護し、自分も手伝っている」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「自分は介護は手伝っていない」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 7-5 となり、スピアマンの順位相関係数は $-0.011(P=0.728)$ となり、有意な相関はない。



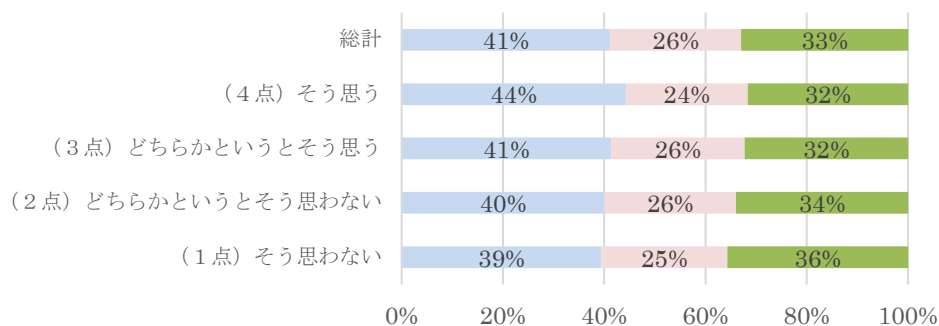
図表7-5 「自分は介護は手伝っていない」(横軸)と「科学技術の進歩が介護のしやすさ・されやすさの増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「就業状況の安定度」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 8-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.055($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



図表8-1 「就業状況の安定度」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

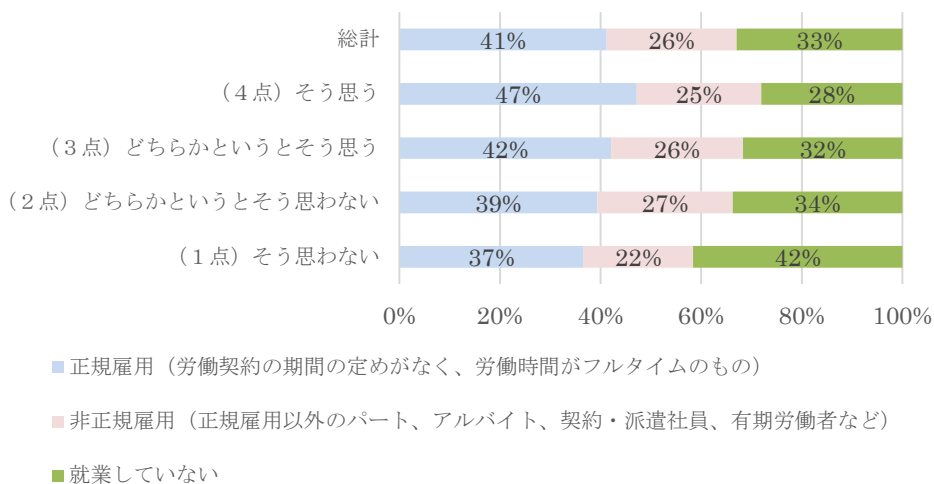
「就業状況の安定度」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 8-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.028($P=0.024$)となり、正の有意な相関がある。



- 正規雇用（労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの）
- 非正規雇用（正規雇用以外のパート、アルバイト、契約・派遣社員、有期労働者など）
- 就業していない

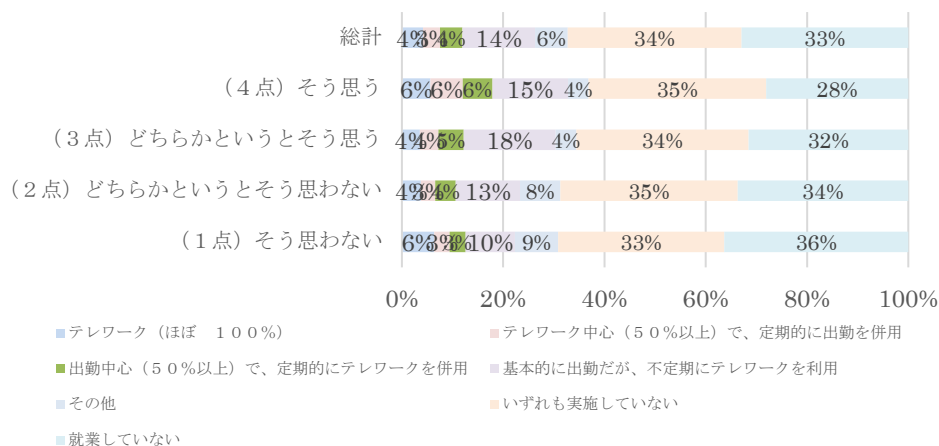
図表8-2 「就業状況の安定度」（横軸）と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「就業状況の安定度」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 8-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.063(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



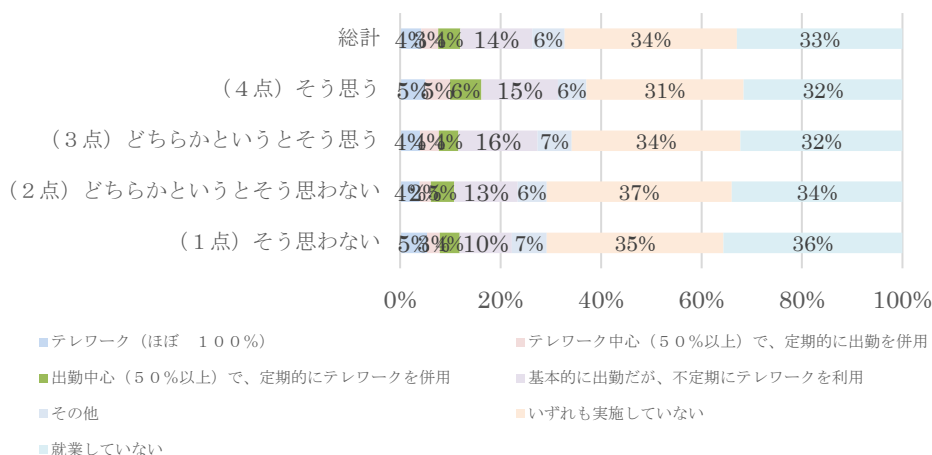
図表8-3 「就業状況の安定度」（横軸）と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 9-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.042(P=0.005)となり、正の有意な相関がある。



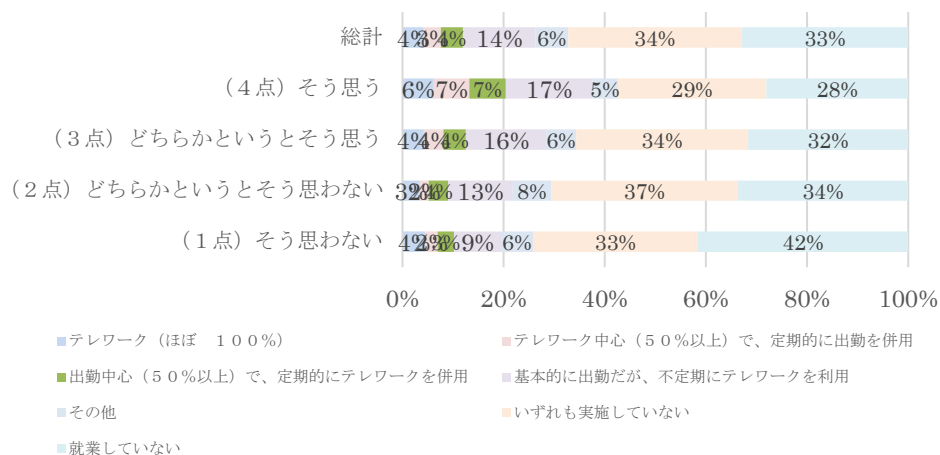
図表9-1 「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 9-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.067(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



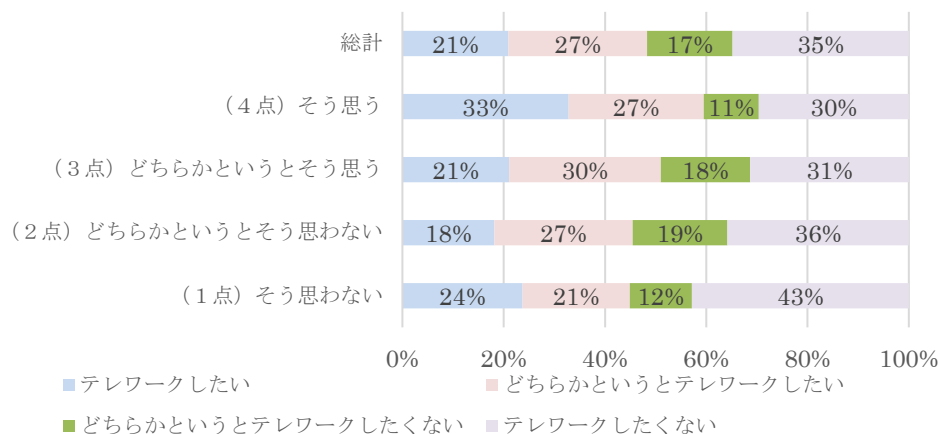
図表9-2 「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 9-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.108(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



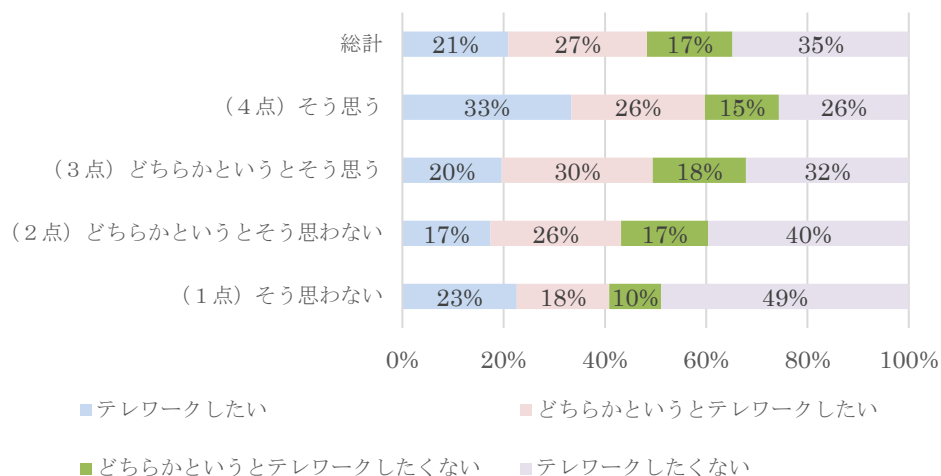
図表9-3 「テレワークの度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 10-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.077(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



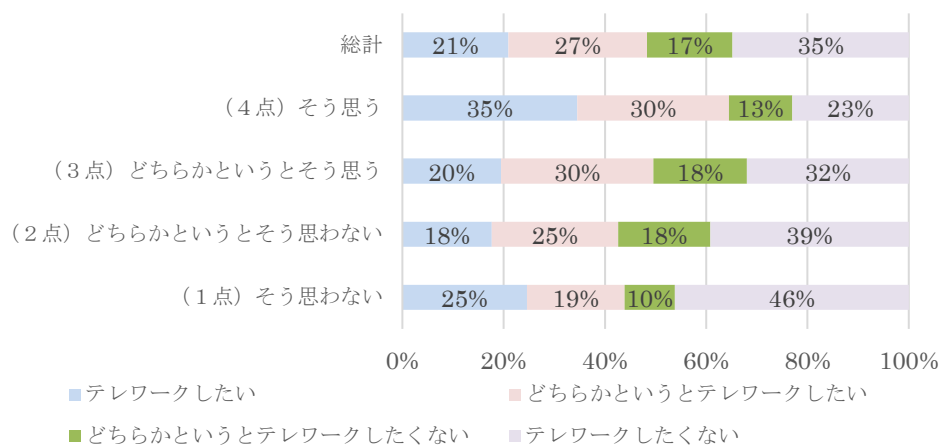
図表10-1 「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 10-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.123(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



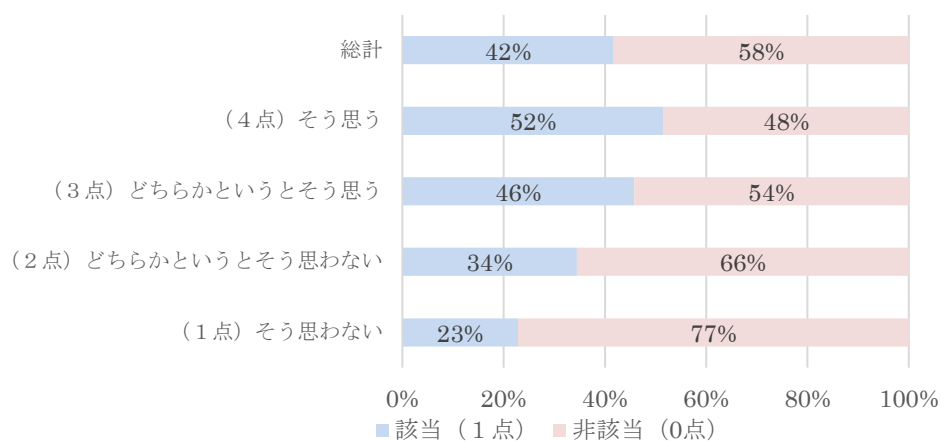
図表10-2 「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が住宅の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 10-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.121(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



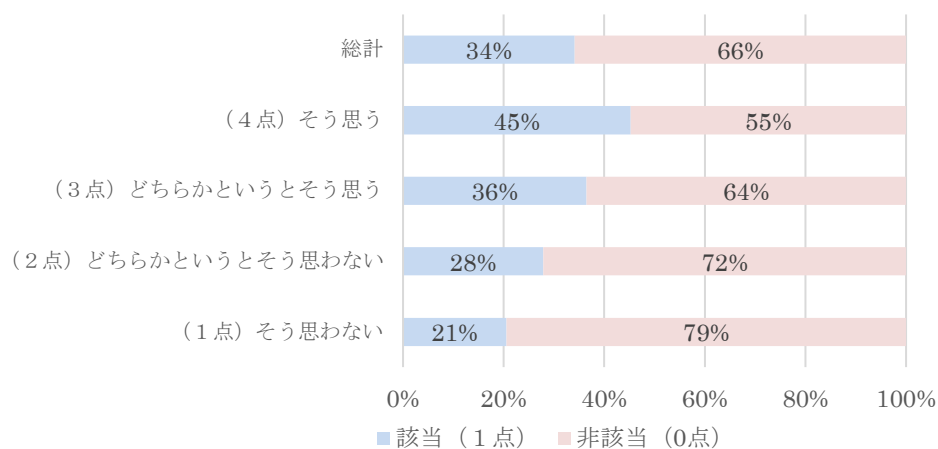
図表10-3 「テレワークをしたい度合い」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、バランスのとれた食事をしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.157(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



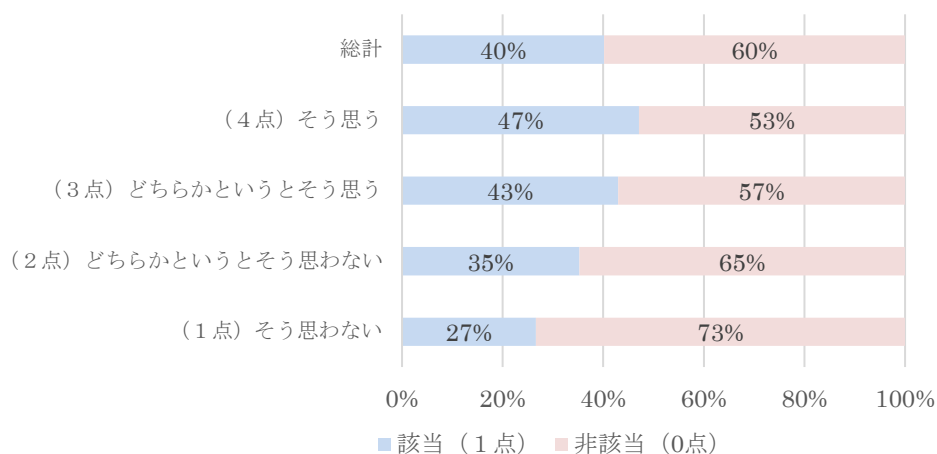
図表11-1 「日ごろ、バランスのとれた食事をしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、適度に運動(スポーツを含む)をするか身体を動かしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.141($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



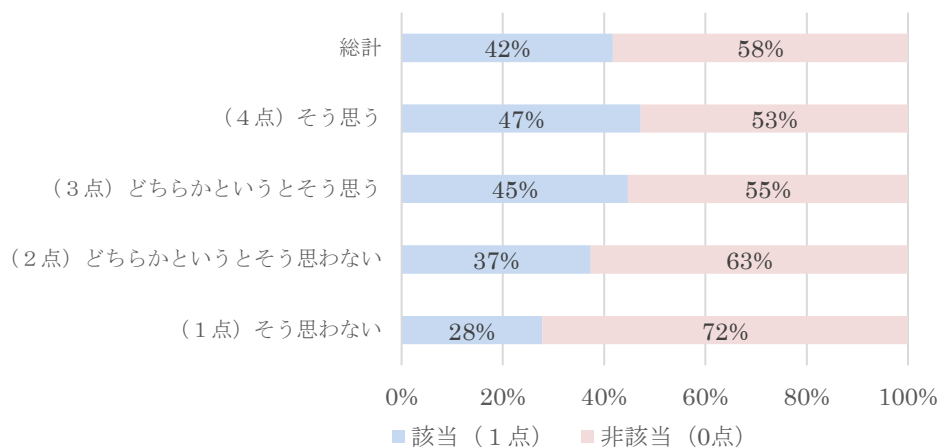
図表11-2 「日ごろ、適度に運動(スポーツを含む)をするか身体を動かしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、睡眠を十分にとっている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.111($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



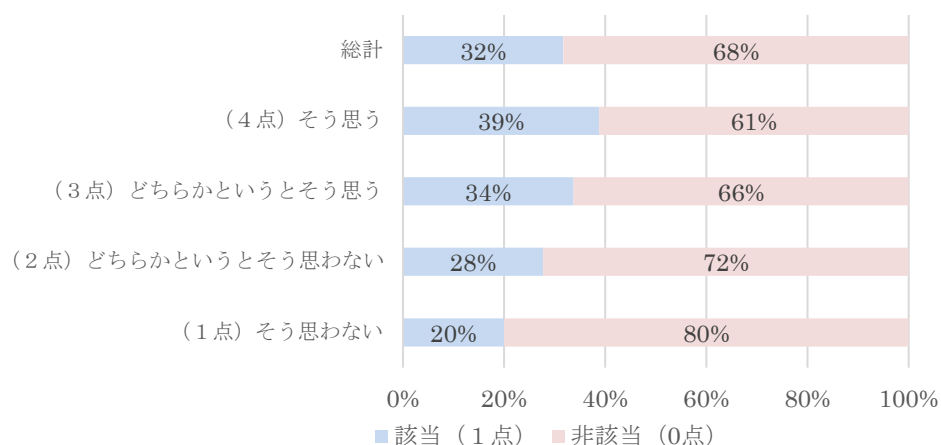
図表11-3 「日ごろ、睡眠を十分にとっている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思いますか」(縦軸)の相関

「日ごろ、たばこを吸わない」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-4 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.102($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



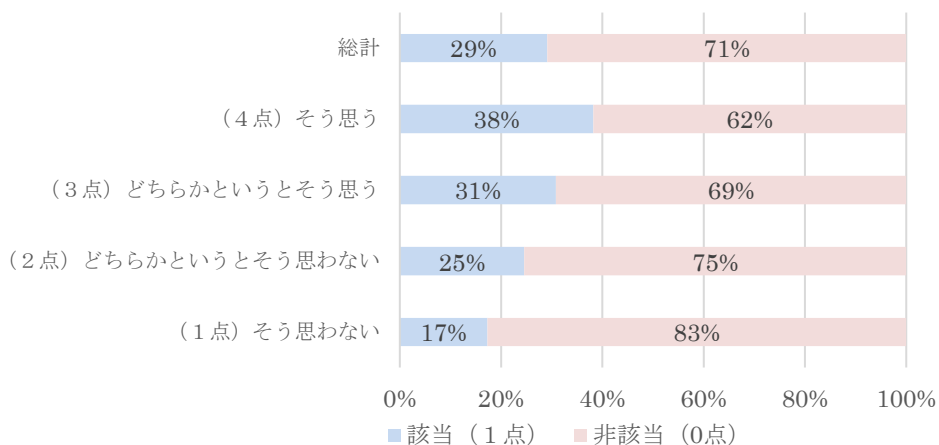
図表11-4 「日ごろ、たばこを吸わない」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、お酒を飲み過ぎないようにしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-5 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.103($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



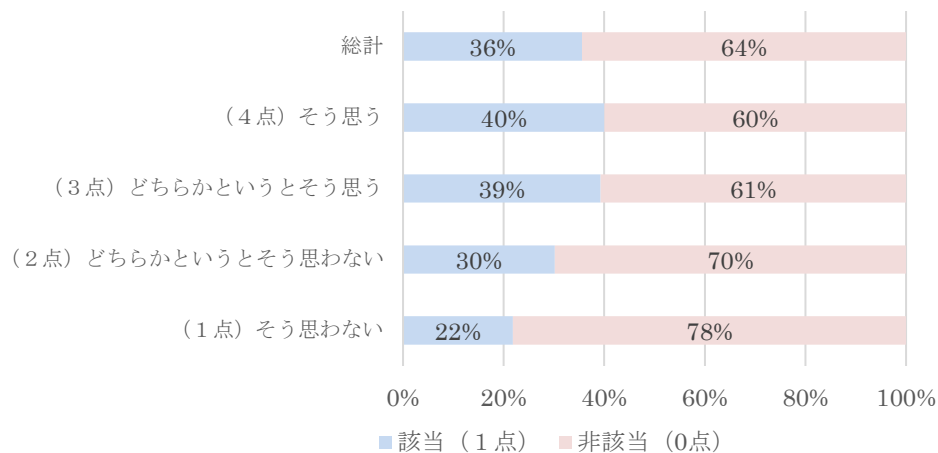
図表11-5 「日ごろ、お酒を飲み過ぎないようにしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、ストレスをためないようにしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-6 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.118($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



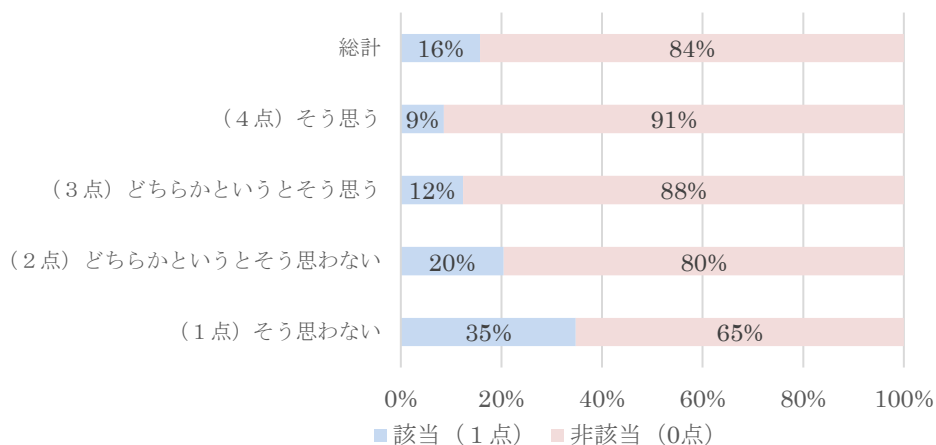
図表11-6 「日ごろ、ストレスをためないようにしている」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「日ごろ、健康診断を定期的に受診している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-7 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.109($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



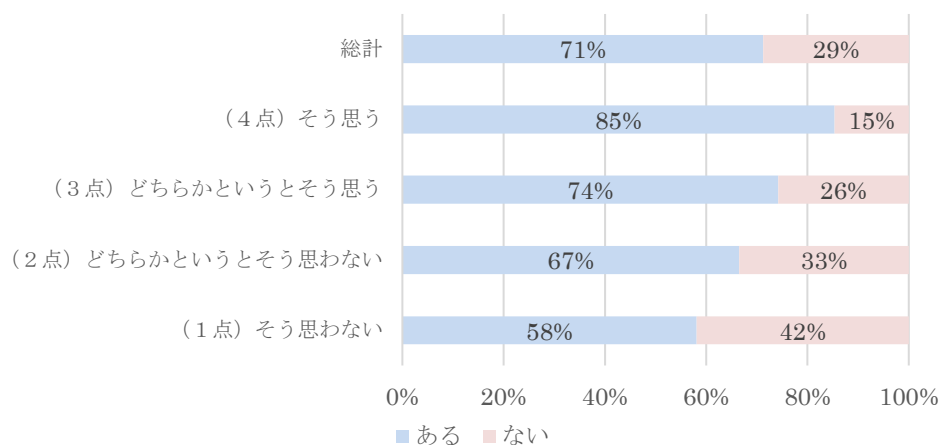
図表11-7 「日ごろ、健康診断を定期的に受診している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「特に何もしていない」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 11-8 となり、スピアマンの順位相関係数は $-0.173(P=0.000)$ となり、負の有意な相関がある。



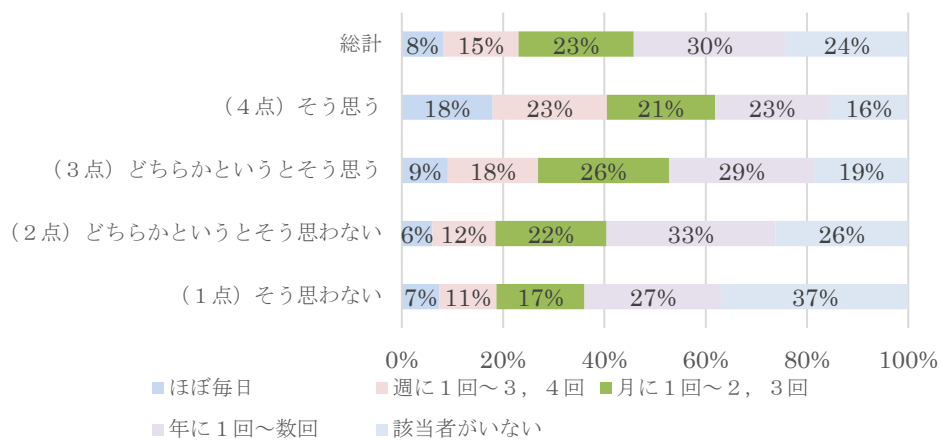
図表11-8 「特に何もしていない」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「趣味や生きがいがある」(横軸)と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 12 となり、スピアマンの順位相関係数は $0.151(P=0.000)$ となり、正の有意な相関がある。



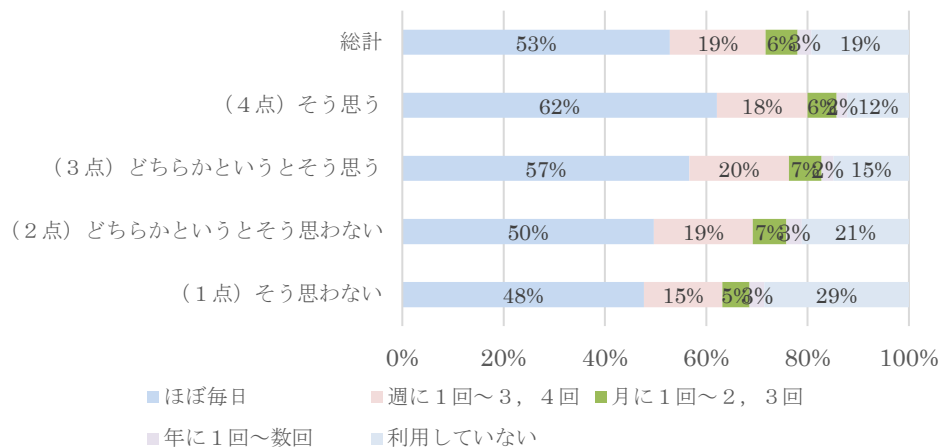
図表12 「趣味や生きがいがあがる」（横軸）と「科学技術の進歩が仕事と生活の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「友人等と交流している頻度」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 13 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.176(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



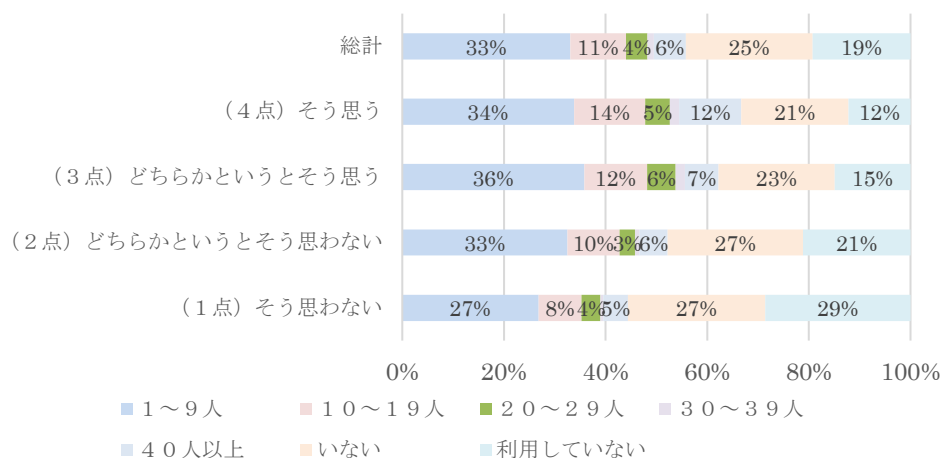
図表13 「友人等と交流している頻度」（横軸）と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「SNSの利用頻度」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 14 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.110(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



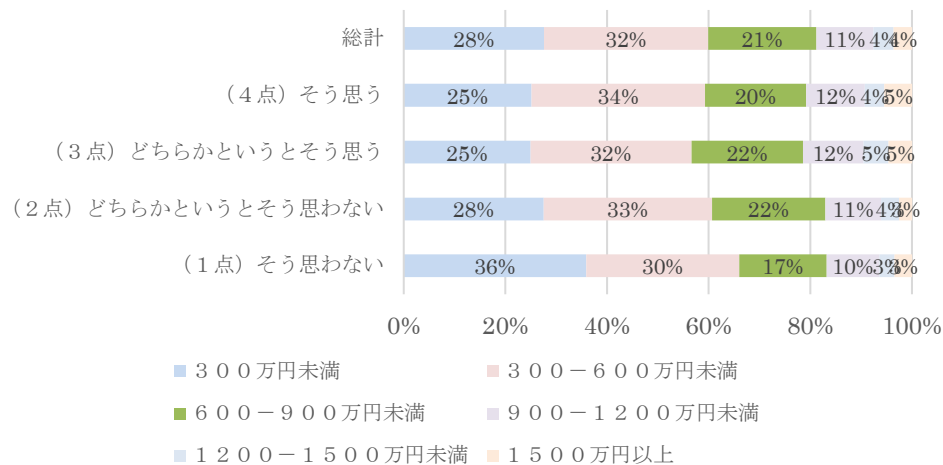
図表14 「SNSの利用頻度」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「SNS上で交流のある友人の数」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 15 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.106(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



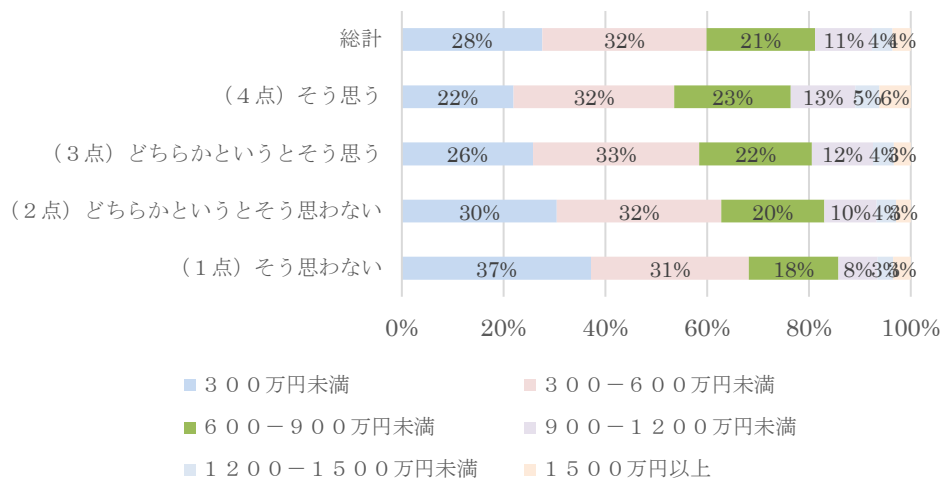
図表15 「SNS上で交流のある友人の数」(横軸)と「科学技術の進歩が交友関係の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「現在の税込世帯年収」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 16-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.076(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



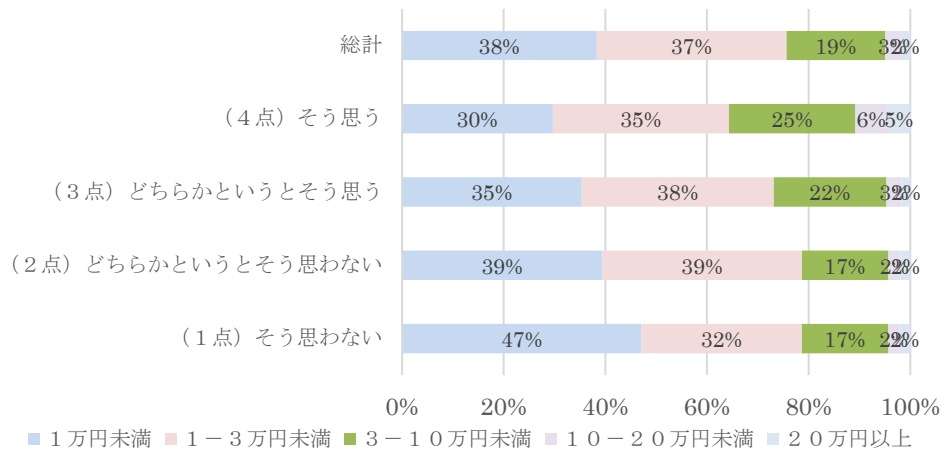
図表16-1 「現在の税込世帯年収」(横軸)と「科学技術の進歩が雇用環境と賃金の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「現在の税込世帯年収」(横軸)と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 16-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.097(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



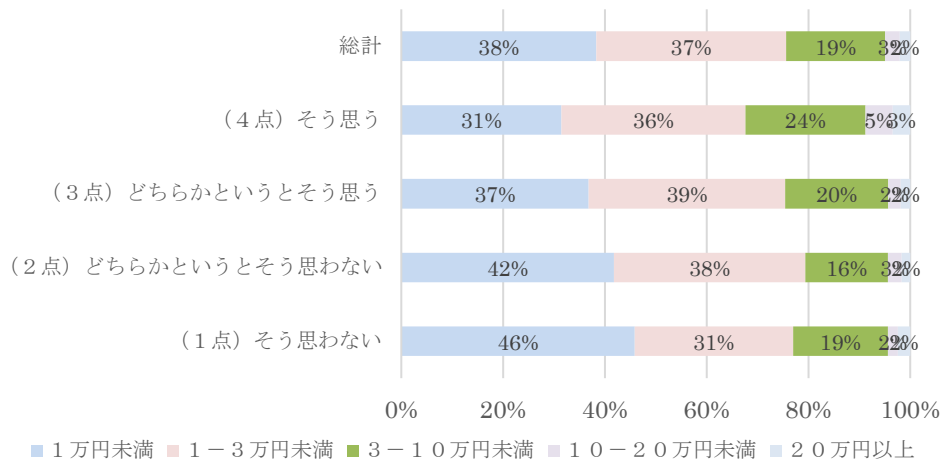
図表16-2 「現在の税込世帯年収」(横軸)と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」(横軸)と「科学技術の進歩が家計と資産の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 17-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.101(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



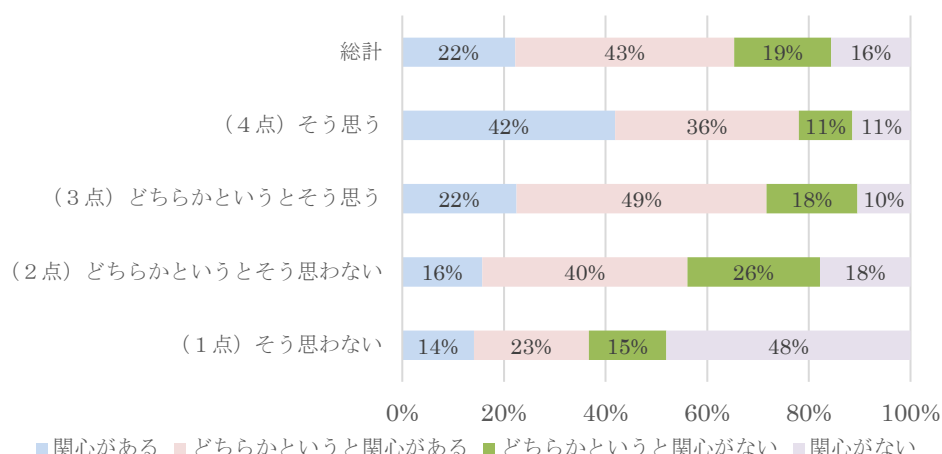
図表17-1 「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」(横軸)と「科学技術の進歩が家計と資産の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」(横軸)と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 17-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.091(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



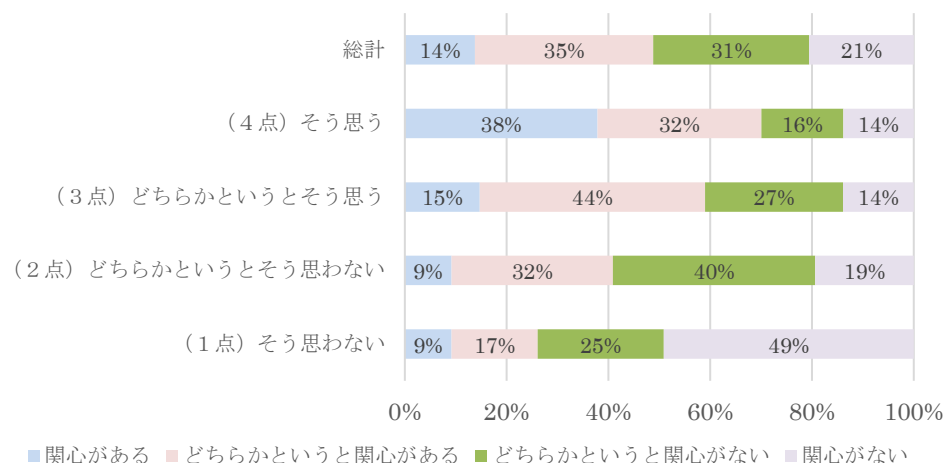
図表17-2 「毎月、あなたが趣味、生きがいのために使える金額」(横軸)と「科学技術の進歩が経済成長の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「自然災害に対する防災・減災への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 18-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.252(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



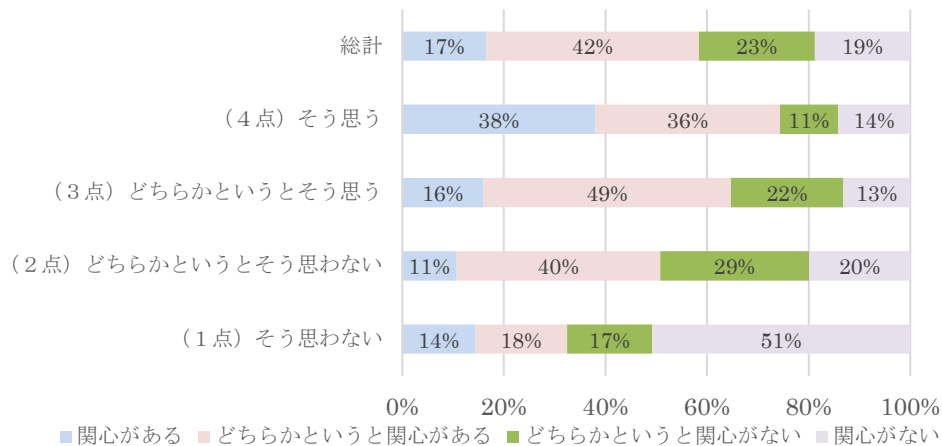
図表18-1 「自然災害に対する防災・減災への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思いますか」(縦軸)の相関

「教育への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が教育水準の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 18-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.287($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



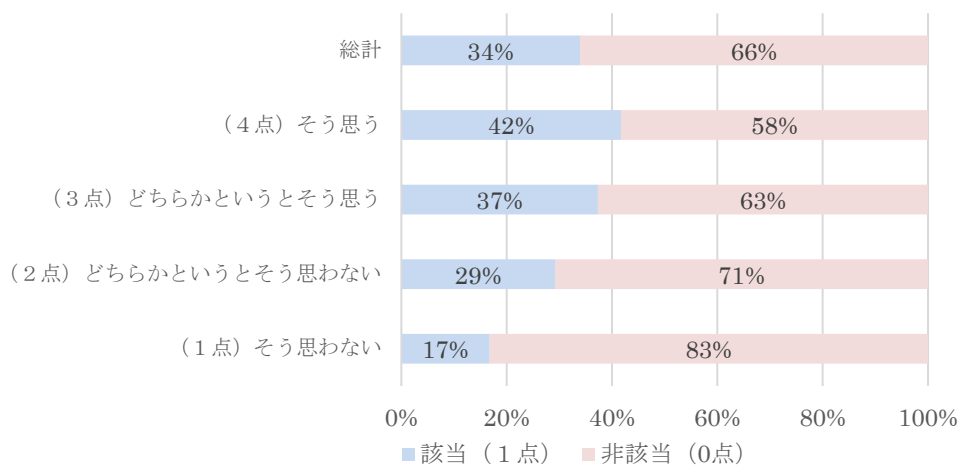
図表18-2 「教育への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が教育水準の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「自然環境の保全への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が自然環境の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 18-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.247($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



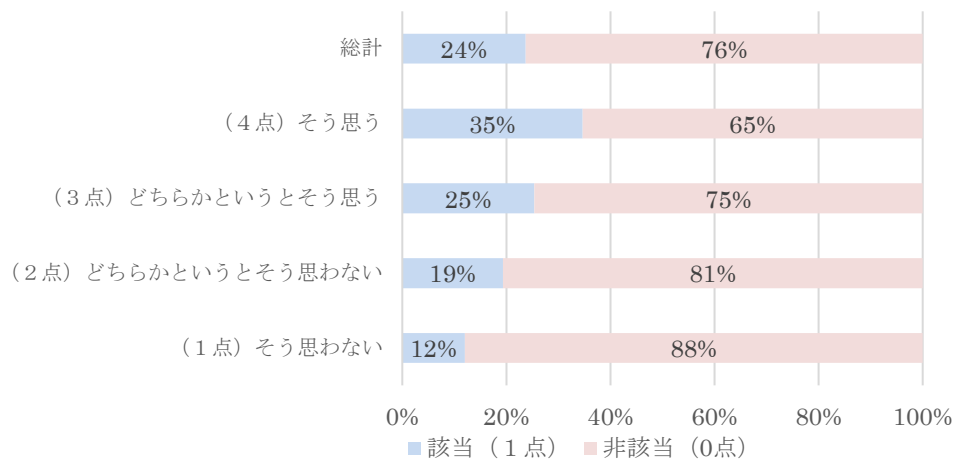
図表18-3 「自然環境の保全への関心」(横軸)と「科学技術の進歩が自然環境の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「地震・津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野への期待」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 19-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.130(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



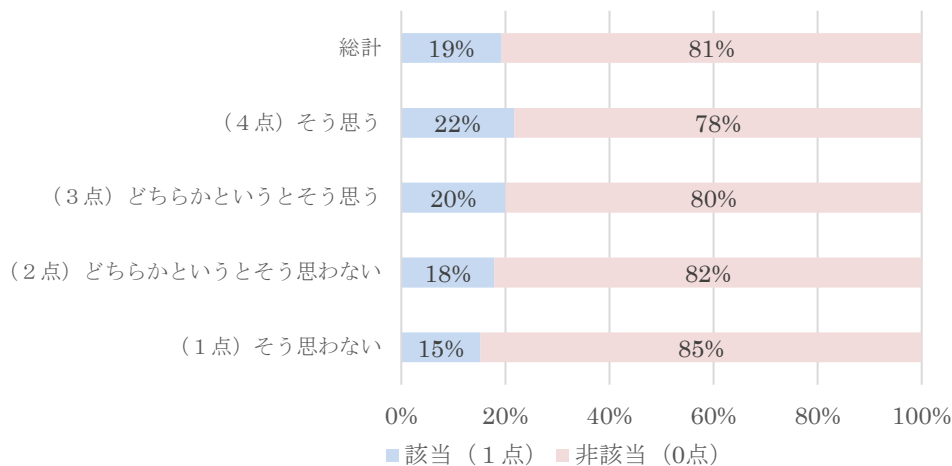
図表19-1 「地震・津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野への期待」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「防災、防犯などの社会の安全・安心に関する分野への期待」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 19-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.129(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



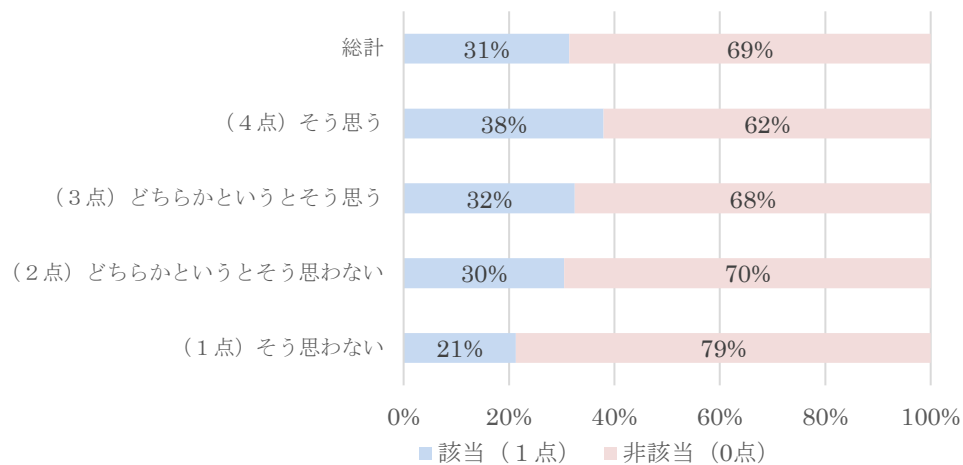
図表19-2 「防災、防犯などの社会の安全・安心に関する分野への期待」 (横軸) と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」 (縦軸) の相関

「遺伝子組換え食品の安全性への不安」(横軸)と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 20-1 となり、スピアマンの順位相関係数は0.041($P=0.001$)となり、正の有意な相関がある。



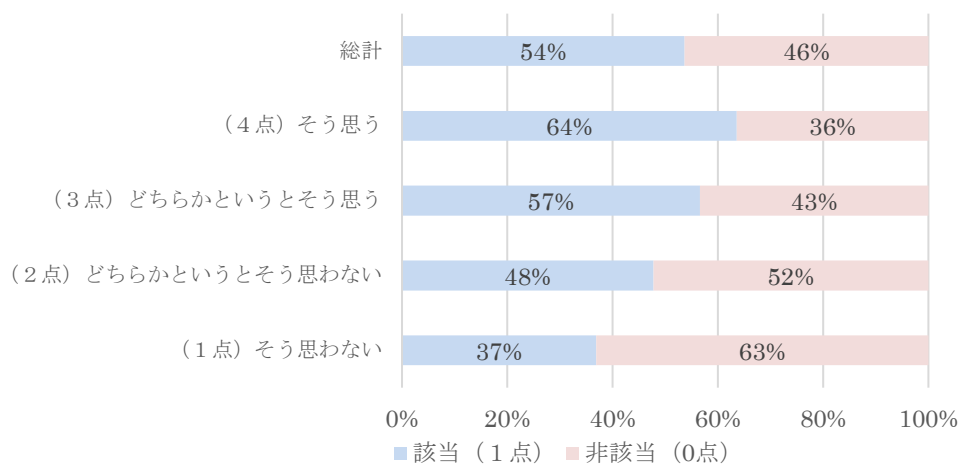
図表20-1 「遺伝子組換え食品の安全性への不安」 (横軸) と「科学技術の進歩が身の回りの安全の増進に繋がっていると思いますか」 (縦軸) の相関

「地球温暖化や自然環境破壊などの地球環境問題への不安」(横軸)と「科学技術の進歩が自然環境の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 20-2 となり、スピアマンの順位相関係数は0.071($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



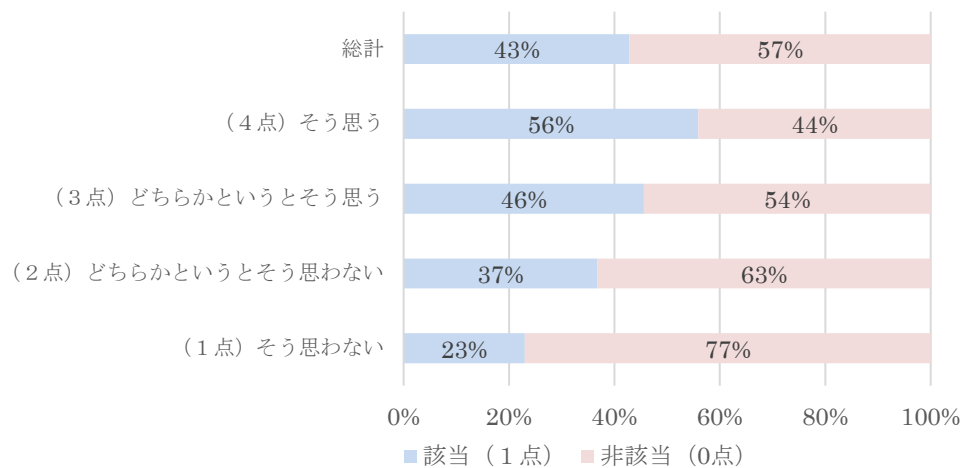
図表20-2 「地球温暖化や自然環境破壊などの地球環境問題への不安」(横軸)と「科学技術の進歩が自然環境の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「睡眠、休養、スポーツなどの暮らしの時間配分が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-1 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.138($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



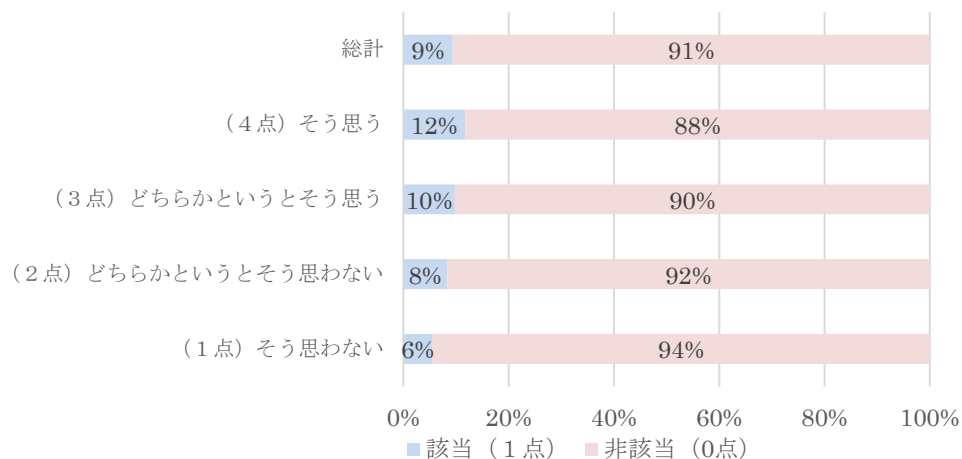
図表21-1 「睡眠、休養、スポーツなどの暮らしの時間配分が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「食事(栄養バランスやカロリー摂取量など)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-2 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.162($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



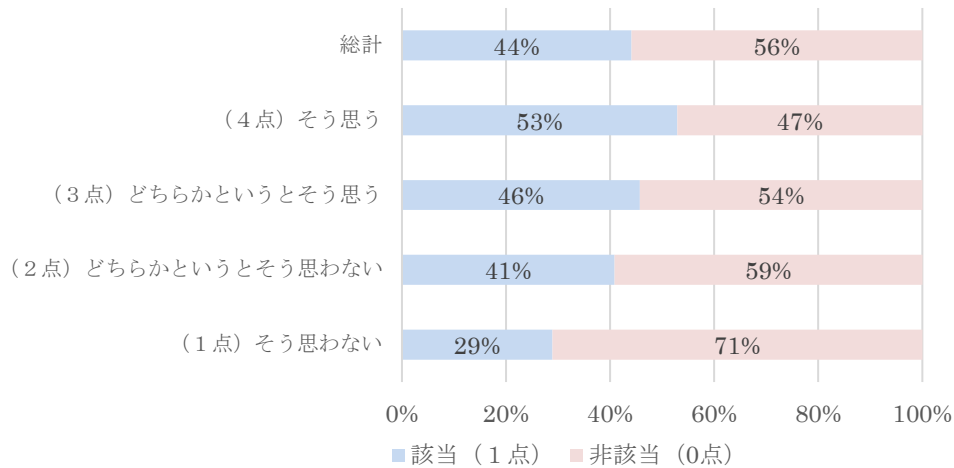
図表21-2 「食事（栄養バランスやカロリー摂取量など）が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「喫煙、飲酒の量が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 21-3 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.051($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



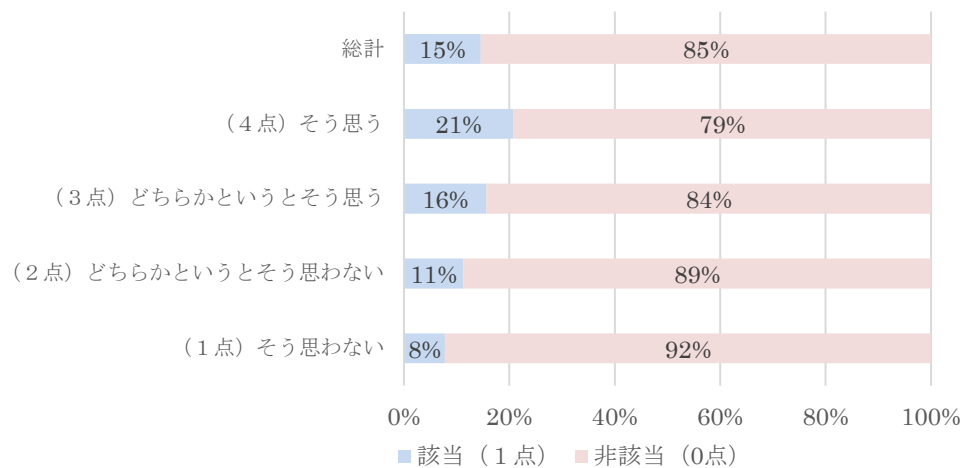
図表21-3 「喫煙、飲酒の量が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「仕事や私生活においてストレスがあるかどうか」が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 21-4 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.108($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



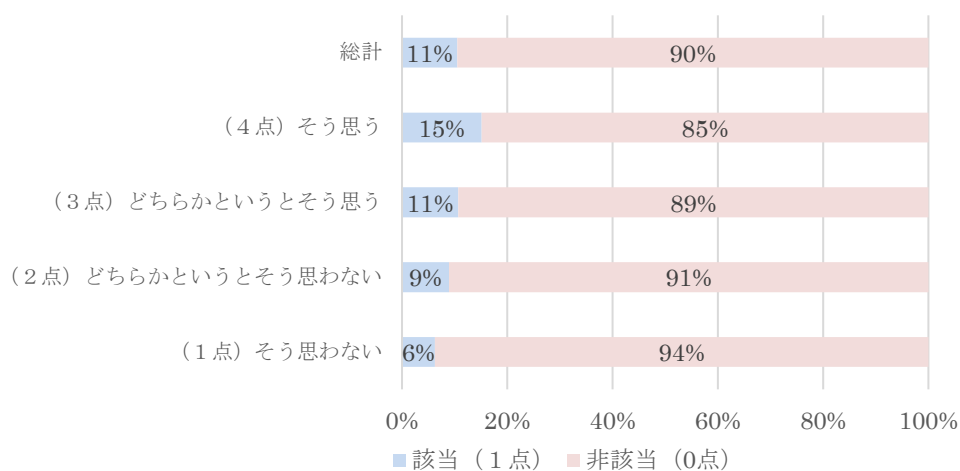
図表21-4 「仕事や私生活においてストレスがあるかどうか」が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「検診や医療機関の受診機会(病院・診療所・薬局などの通いやすさや診療科目の種類)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-5 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.099(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



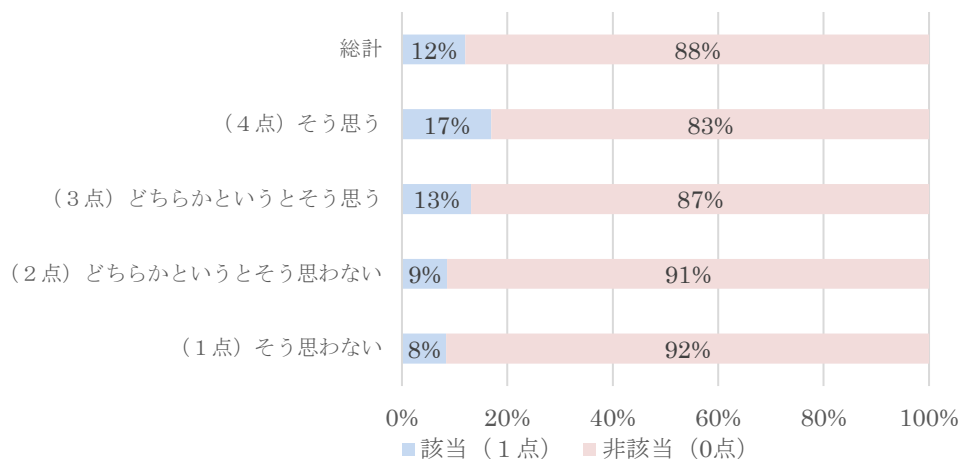
図表21-5 「検診や医療機関の受診機会(病院・診療所・薬局などの通いやすさや診療科目の種類)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「信頼のおける主治医がいるかどうか」が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-6 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.069(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



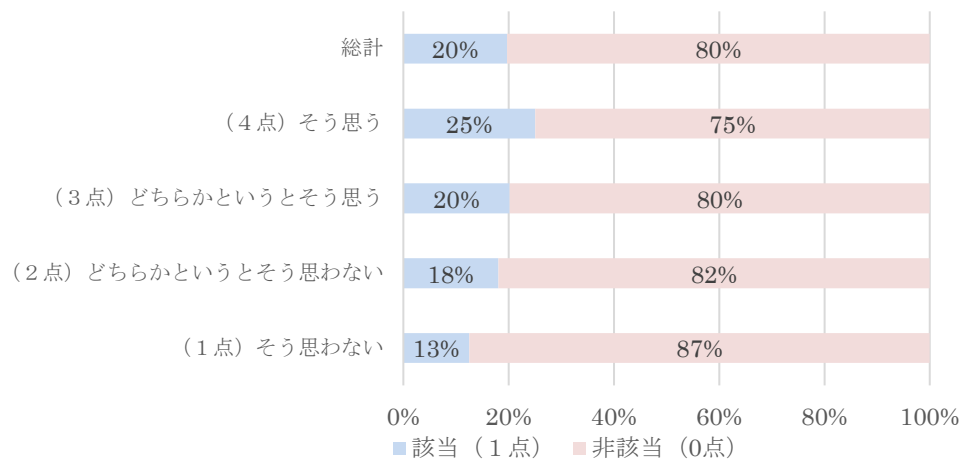
図表21-6 「信頼のおける主治医がいるかどうか現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「健康の維持・増進にかかる費用(スポーツや健康管理サービスなどの費用)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-7 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.088($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



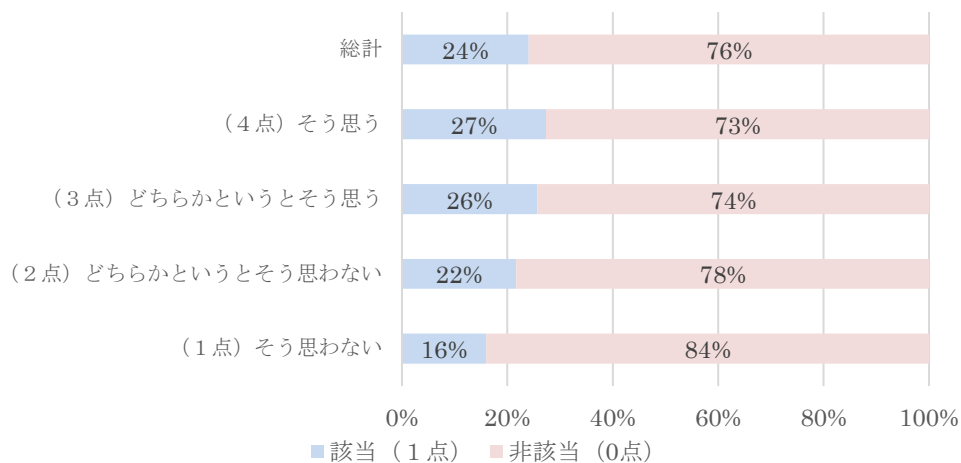
図表21-7 「健康の維持・増進にかかる費用(スポーツや健康管理サービスなどの費用)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関

「医療費・保険料などの費用(診療費、薬代、保険料などの費用)が現在の満足の度合いに大きく影響している」(横軸)と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」(縦軸)の相関を調べると図表 21-8 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.070($P=0.000$)となり、正の有意な相関がある。



図表21-8 「医療費・保険料などの費用（診療費、薬代、保険料などの費用）が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

「将来の健康状態に関する不安（認知症、医師不足など）が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関を調べると図表 21-9 となり、スピアマンの順位相関係数は 0.067(P=0.000)となり、正の有意な相関がある。



図表21-9 「将来の健康状態に関する不安（認知症、医師不足など）が現在の満足の度合いに大きく影響している」（横軸）と「科学技術の進歩が健康状態の増進に繋がっていると思う」（縦軸）の相関

以上のスピアマンの順位相関係数を踏まえると、計算結果は図表 22 にまとめられる。

科学技術の進歩が〇〇の増進に繋がっていると思う												
	教育水準	住宅	仕事生活	子育てのしやすさ	介護のしやすさ	雇用環境と賃金	健康状態	交友関係	経済成長	家計と資産	身の周りの安全	空気や水などの自然環境
学歴	++											
配偶者・単身世帯		-	-									
単身世帯理由		-	-									
同居小学生未満		++	++									
同居小学生		++	++									
同居中学生		++	++									
同居高校生		-	-									
同居大学生		-	-									
同居大学院生		++	++									
同居社会人		-	-									
上記以外		-	-									
同居子供なし		-	-									
子供なし		--	-									
子育てをお願いできる人 父母等				++								
父母等以外の親族				-								
友人知人				++								
近所の人				++								
いない				--								
介護を必要とする父母等はいるか					++							
施設に入所している					-							
在宅や通所					++							

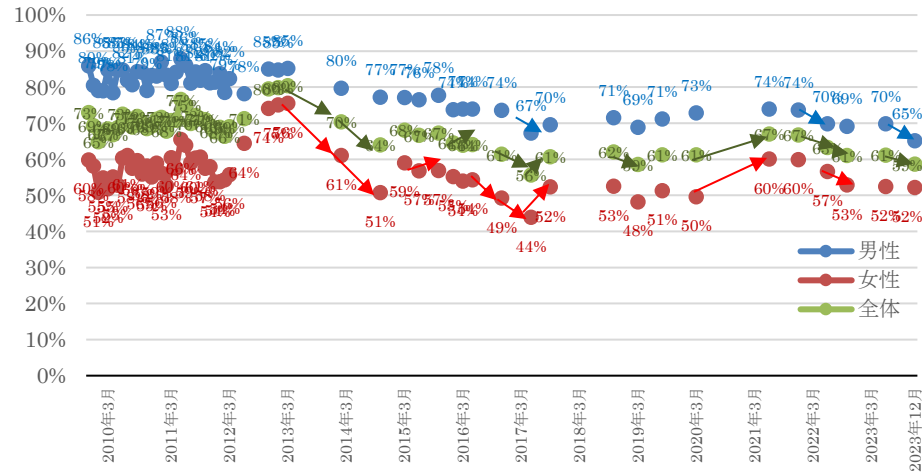
在宅自分中心					-							
在宅他家族					-							
介護手伝わず					-							
就業状況(正規、非正規、就業せず)		++	++			++						
働き方におけるテレワークの度合い		++	++			++						
テレワークをしたい度合い		++	++			++						
バランスのとれた食事							++					
適度に運動							++					
睡眠を十分							++					
たばこ吸わない							++					
酒を飲み過ぎない							++					
ストレスをためない							++					
健康診断を定期的に							++					
何もしていない							--					
趣味や生きがい			++									
友人等とどの頻度で交流								++				
SNS 頻度								++				
SNS 人数								++				
税込世帯年収						++			++			
生きがいのために使えるお金									++	++		
自然災害への関心											++	
教育への関心	++											
自然環境の保全への関心												++
自然災害から生活を守るための分野への期待											++	
防災防犯などの分野への期待											++	
遺伝子組換え技術への不安											++	
地球環境問題への不安												++
睡眠休養							++					
食事栄養バランスやカロリー摂取量							++					
喫煙飲酒の量							++					
仕事や私生活におけるストレス							++					
検診や医療機関の受診機会							++					
信頼のおける主治医							++					
健康の維持増進にかかる費用							++					

医療費保険料などの費用								++					
将来の健康状態に関する不安								++					

++:正の相関がある、--:負の相関がある、-:有意な相関関係は見当たらない。

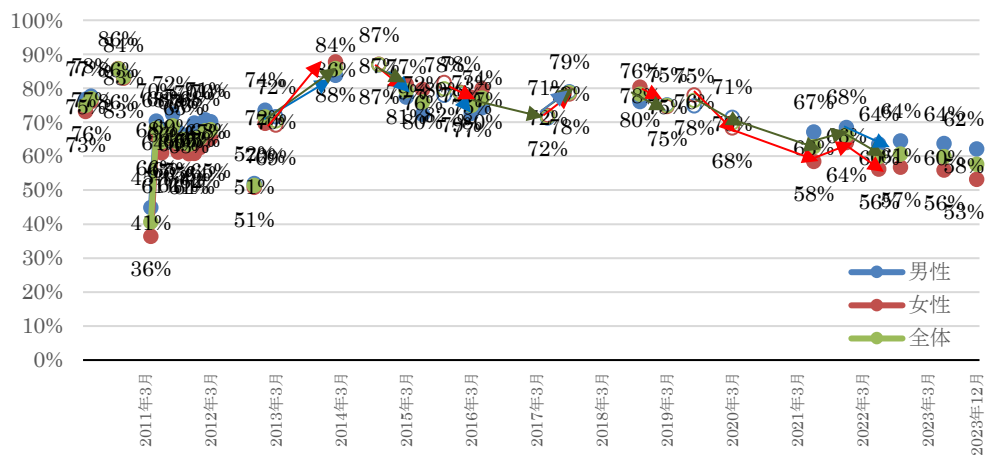
図表 22 変量・属性間のスピアマンの順位相関係数の正負

- (2) 科学技術とウェルビーイングの関係以外の科学技術政策に関する国民の意識
- ① 科学技術に対する関心・科学者への信頼度
- 科学技術関心度(図表 23)は男性及び全体で有意に低下している。科学者の信頼度(図表 24)は有意には低下しておらず横ばいである。
- 傾向の有無の判定はカイ二乗独立性検定による。有意性水準は1%に設定。



図表23 科学技術関心度の性別変化¹

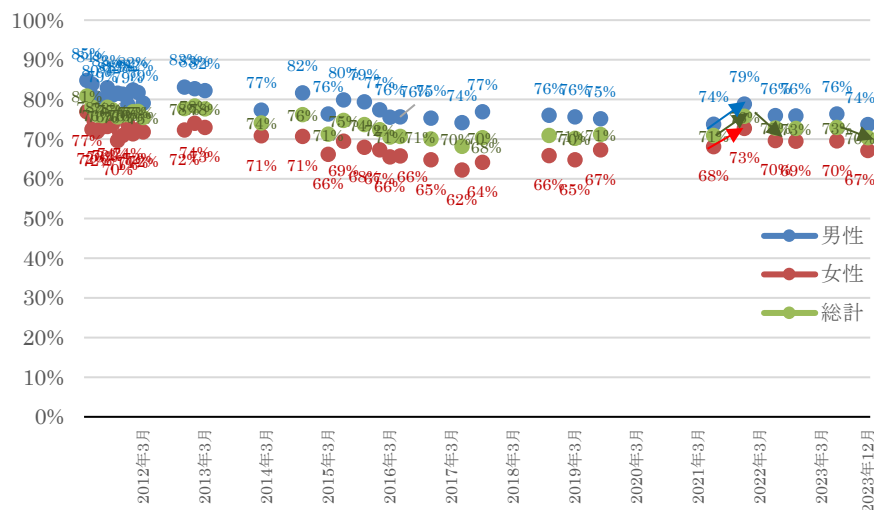
¹ 2023 年 12 月時点、男性 65.1%、女性 52.1%、全体 58.6%



図表24 科学者話信頼度の性別変化

② 科学技術に対する評価

科学技術発展をプラスと回答した人の割合(図表 25)では全体で有意に減少している。傾向の有無の判定はカイ二乗独立性検定による。有意性水準は1%に設定。



図表25 科学技術発展をプラスと回答した人の割合の性別変化

③ 科学技術に対する関心の性別の変化

傾向の有無の判定はカイ二乗独立性検定による。有意性水準は1%に設定。

科学技術に対する関心の性別の前回調査時からの変化を見ると(図表 26 から図表 43 まで)、
男性:減少:「科学技術イノベーションによる経済、景気、国際競争力の向上に関心がある」

(図表 26)、「資源・エネルギー問題対策に関心がある」(図表 28)、「安全保障・テロ対策に関心がある」(図表 34)、「高水準医療の提供など健康や医療に関心がある」(図表 35)、「生活環境の保全に関心がある」(図表 36)、「自然環境の保全に関心がある」(図表 37)、「新しい技術や発明の利用(既存の知識を用いた新製品の開発など)に関心がある」(図表 38)、「新しい科学的発見(観察や実験思考などに基づいた新事実や理論の発見など)に関心がある」(図表 39)、「海洋探査開発に関心がある」(図表 42)

女性:減少:「自然災害に対する防災・減災に関心がある」(図表 30)、「高水準医療の提供など健康や医療に関心がある」(図表 35)、「生活環境の保全に関心がある」(図表 36)、「自然環境の保全に関心がある」(図表 37)

増加:「科学技術イノベーションによる経済、景気、国際競争力の向上に関心がある」(図表 26)、「新しい科学的発見(観察や実験思考などに基づいた新事実や理論の発見など)に関心がある」(図表 39)、「原子力開発に関心がある」(図表 43)

全体:減少:「資源・エネルギー問題対策に関心がある」(図表 28)、「自然災害に対する防災・減災に関心がある」(図表 30)、「教育に関心がある」(図表 33)、「安全保障・テロ対策に関心がある」(図表 34)、「高水準医療の提供など健康や医療に関心がある」(図表 35)、「生活環境の保全に関心がある」(図表 36)、「自然環境の保全に関心がある」(図表 37)、「新しい技術や発明の利用(既存の知識を用いた新製品の開発など)に関心がある」(図表 38)、「新しい科学的発見(観察や実験思考などに基づいた新事実や理論の発見など)に関心がある」(図表 39)

増加:「原子力開発に関心がある」(図表 43)

などとなっており、全体的に減少傾向が見られた。

また、女性より男性の方の観測値が高いものは、

- ・「科学技術イノベーションによる経済、景気、国際競争力の向上に関心がある」(図表 26)、
- ・「資源・エネルギー問題対策に関心がある」(図表 28)、
- ・「安全保障・テロ対策に関心がある」(図表 34)、
- ・「新しい技術や発明の利用(既存の知識を用いた新製品の開発など)に関心がある」(図表 38)、
- ・「新しい科学的発見(観察や実験思考などに基づいた新事実や理論の発見など)に関心がある」(図表 39)、
- ・「宇宙探査開発に関心がある」(図表 41)、

- ・「海洋探査開発に関心がある」(図表 42)、
- ・「原子力開発に関心がある」(図表 43)、
- ・「情報通信技術(インターネットや電子商取引情報、セキュリティ、ビッグデータなどの技術)に関心がある」(図表 44)、
- ・「数理科学(最近の数学の成果を応用した技術開発など)に関心がある」(図表 45)

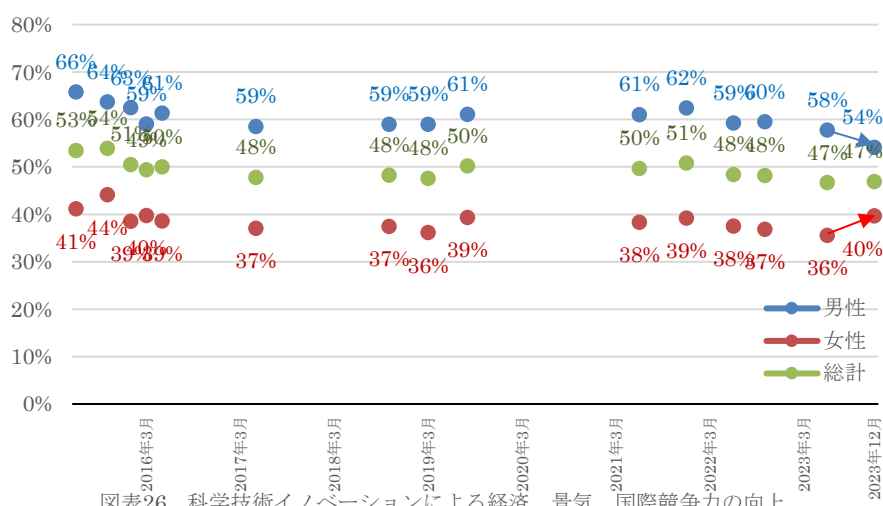
である。

一方、男性より女性の方の観測値が高いものは、

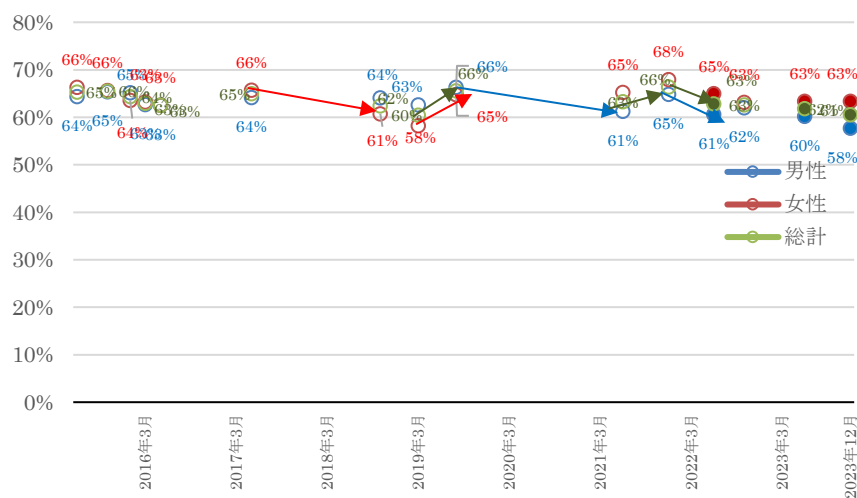
- ・「地球温暖化や気候変動対策に関心がある」(図表 27)、
- ・「食料・水資源問題対策に関心がある」(図表 29)、
- ・「自然災害に対する防災・減災に関心がある」(図表 30)、
- ・「少子高齢化社会対策に関心がある」(図表 31)、
- ・「食の安全確保に関心がある」(図表 32)、
- ・「教育に関心がある」(図表 33)、
- ・「高水準医療の提供など健康や医療に関心がある」(図表 35)、
- ・「生活環境の保全に関心がある」(図表 36)、
- ・「自然環境の保全に関心がある」(図表 37)、
- ・「新しい医学的発見(生体や疾病などに関する発見など)に関心がある」(図表 40)

である。

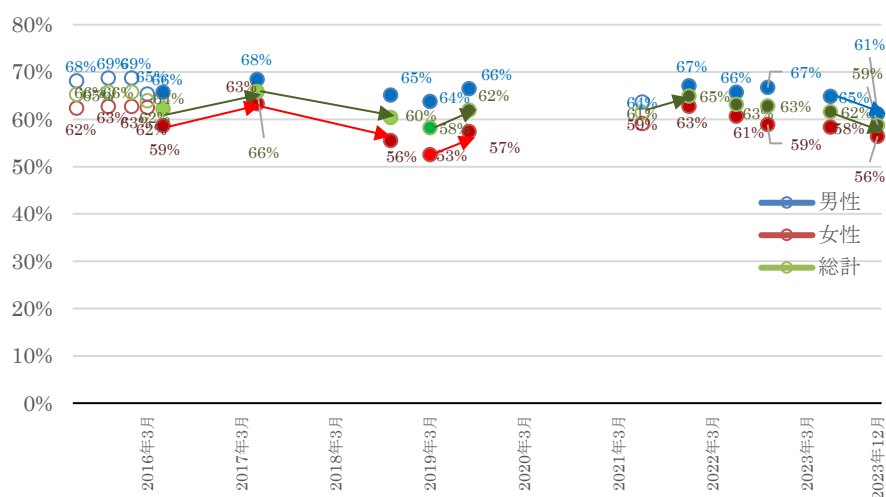
女性の方の観測値が高いものは、より社会的な課題が多く見られた。一方、男性の方の観測値が高いものは、より挑戦的でフロンティアな課題が多く見られた。



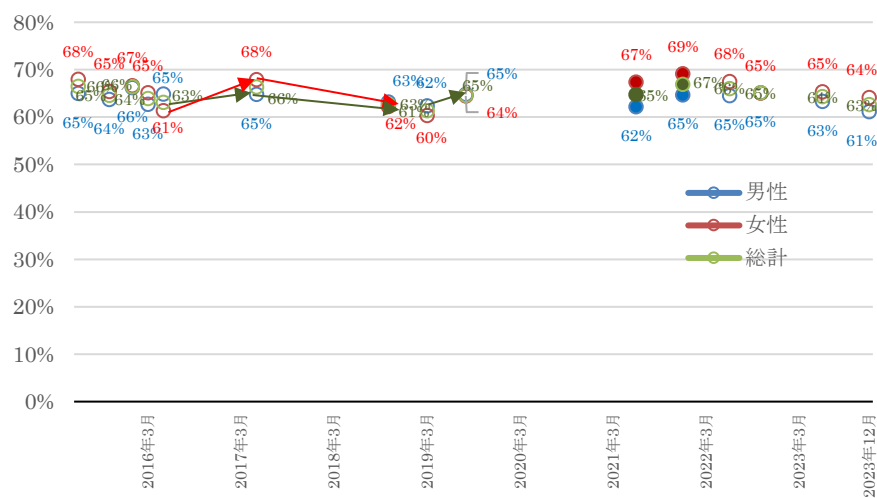
図表26 科学技術イノベーションによる経済、景気、国際競争力の向上に関心があるの性別変化



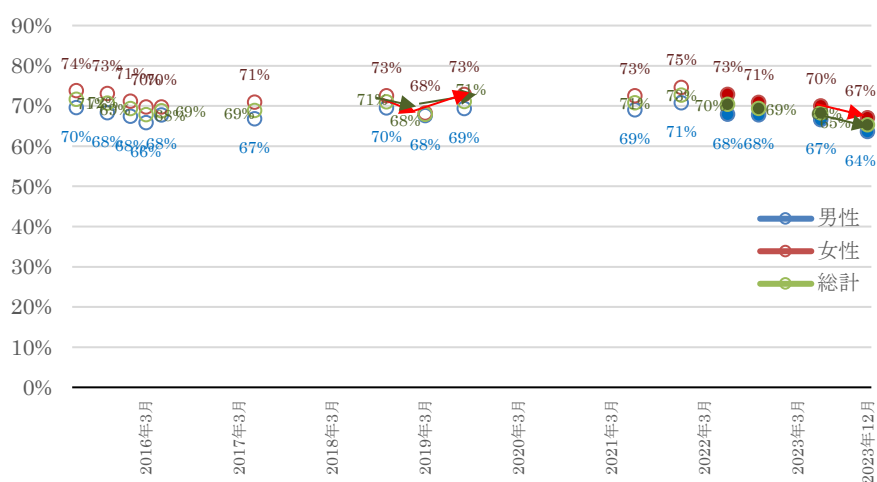
図表27 地球温暖化や気候変動対策に関心があるの性別変化



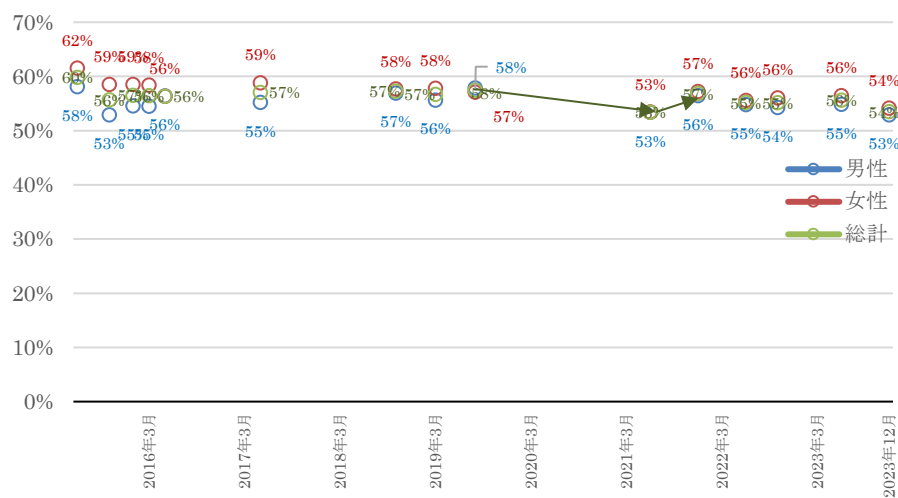
図表28 資源・エネルギー問題対策に関心があるの性別変化



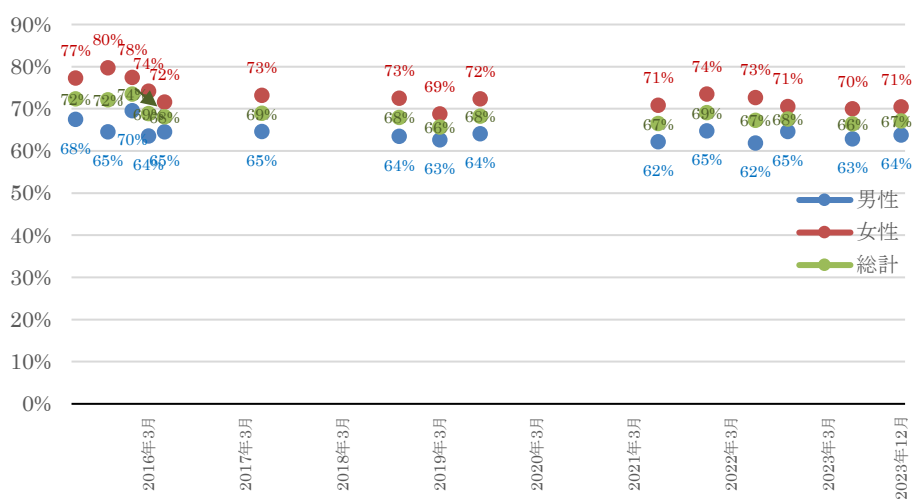
図表29 食料・水資源問題対策に関心があるの性別変化



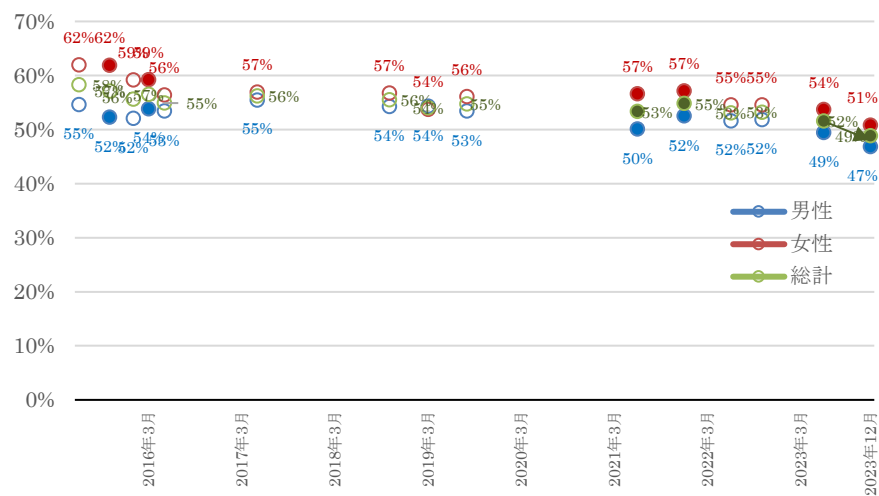
図表30 自然災害に対する防災・減災に関心があるの性別変化



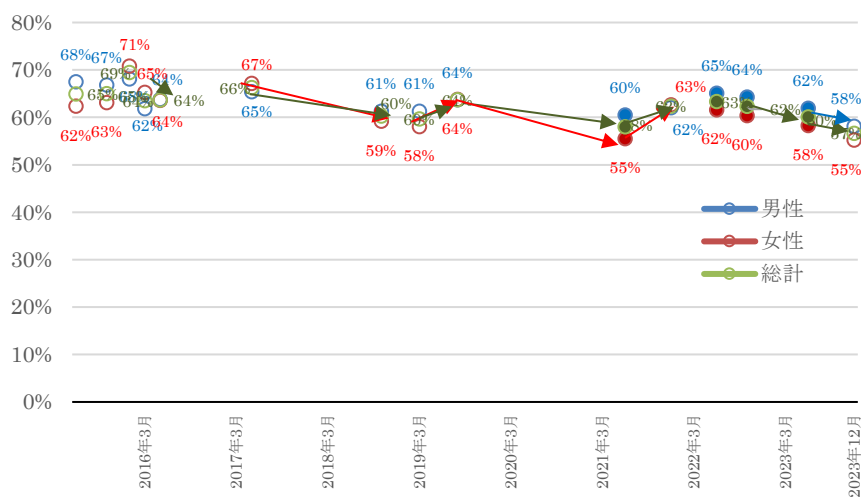
図表31 少子高齢化社会対策に関心があるの性別変化



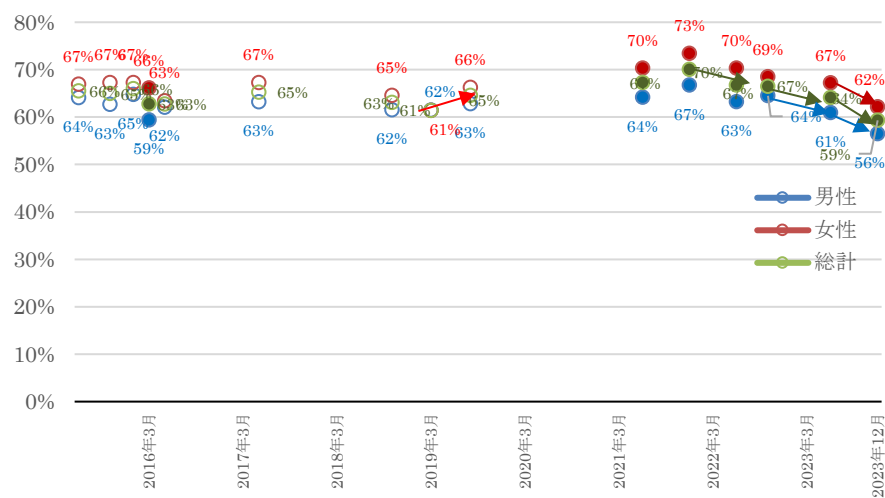
図表32 食の安全確保に関心があるの性別変化



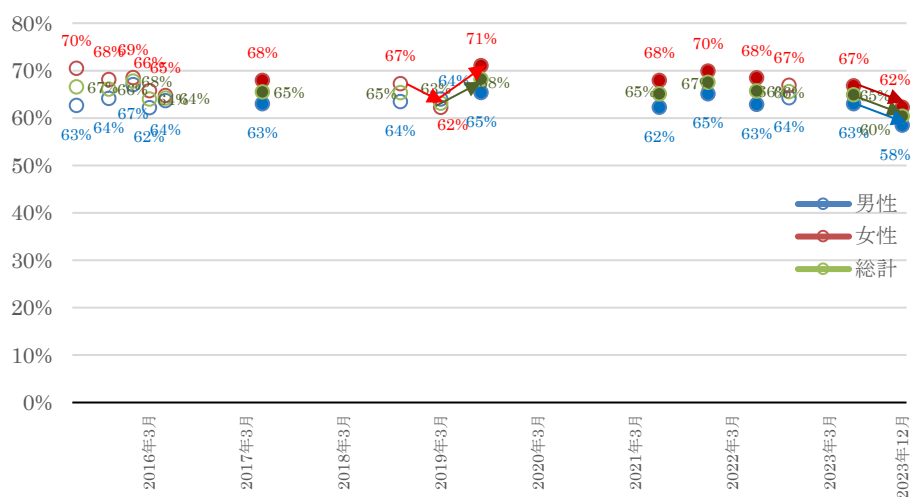
図表33 教育に関心があるの性別変化



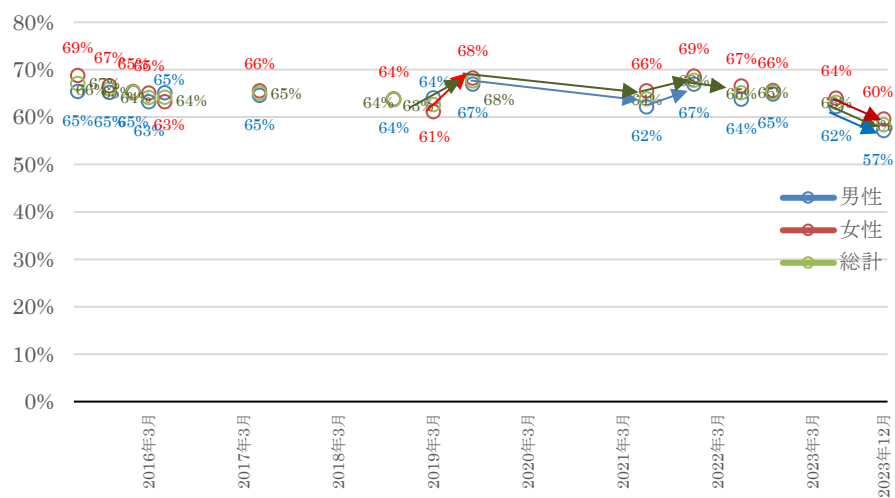
図表34 安全保障・テロ対策に関心があるの性別変化



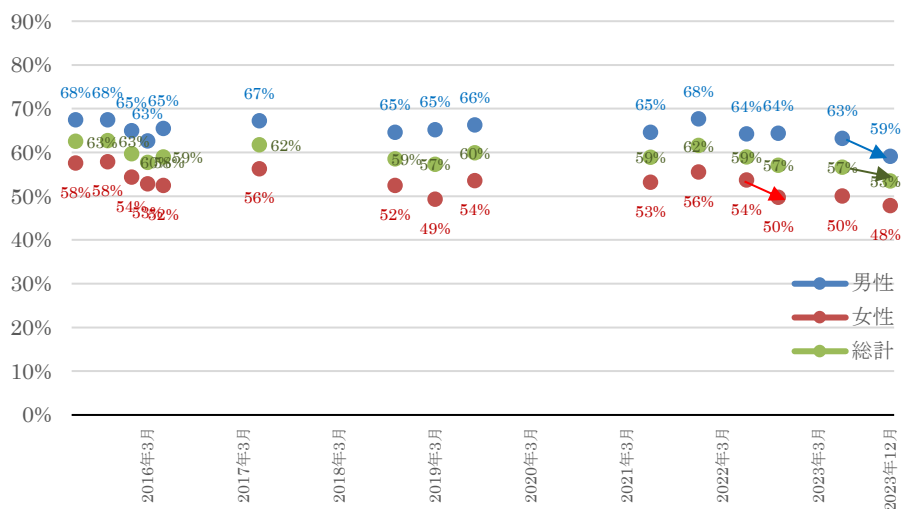
図表35 高水準医療の提供など健康や医療に関心があるの性別変化



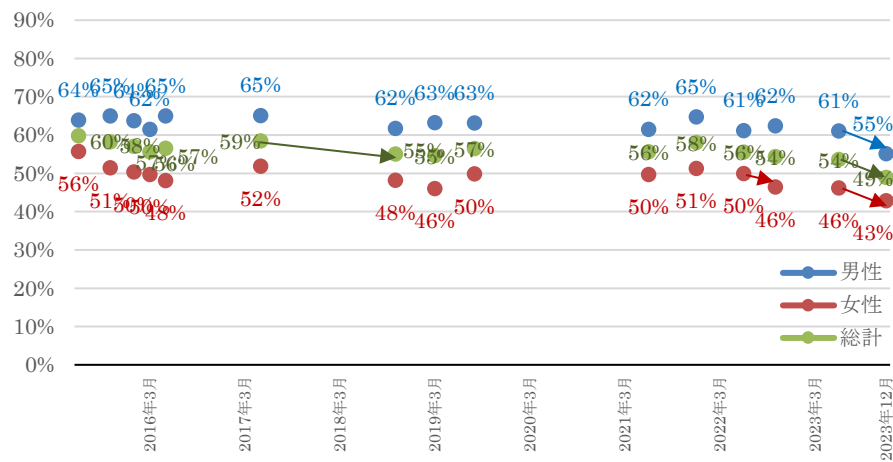
図表36 生活環境の保全に関心があるの性別変化



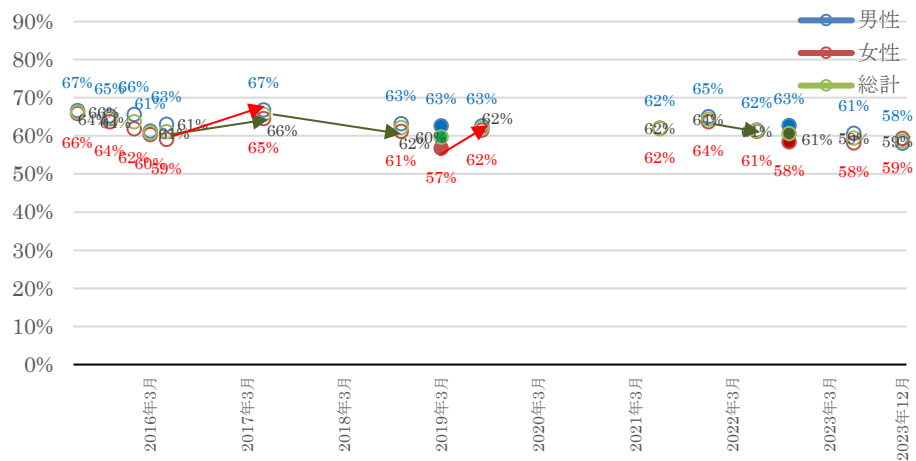
図表37 自然環境の保全に関心があるの性別変化



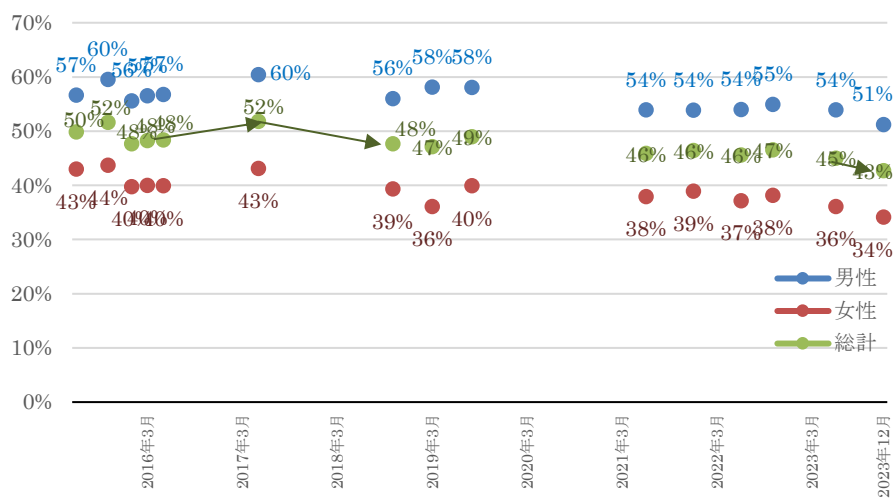
図表38 新しい技術や発明の利用
(既存の知識を用いた新製品の開発など)に関心があるの性別変化



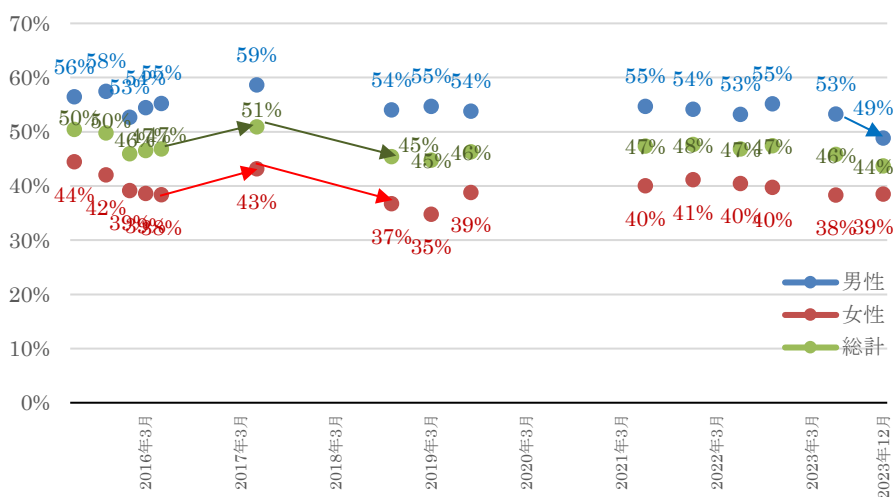
図表39 新しい科学的発見
(観察や実験思考などに基づいた新事実や理論の発見など)
に関心があるの性別変化



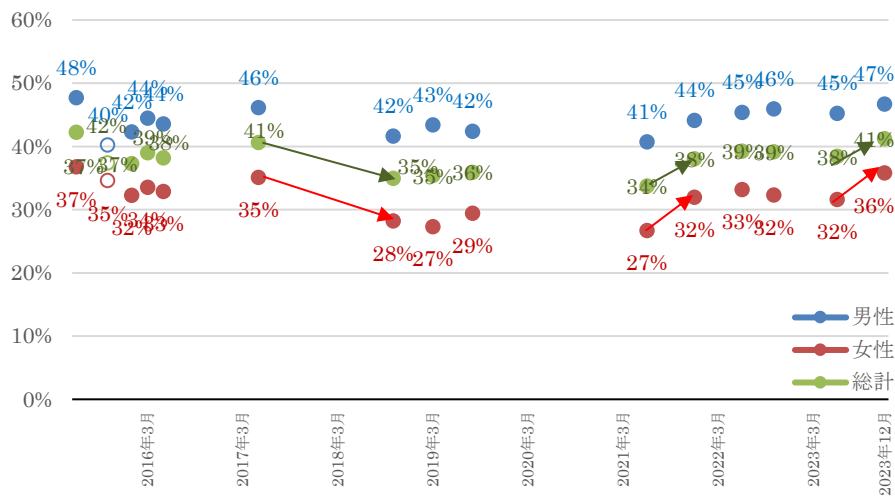
図表40 新しい医学的発見
(生体や疾病などに関する発見など) に関心があるの性別変化



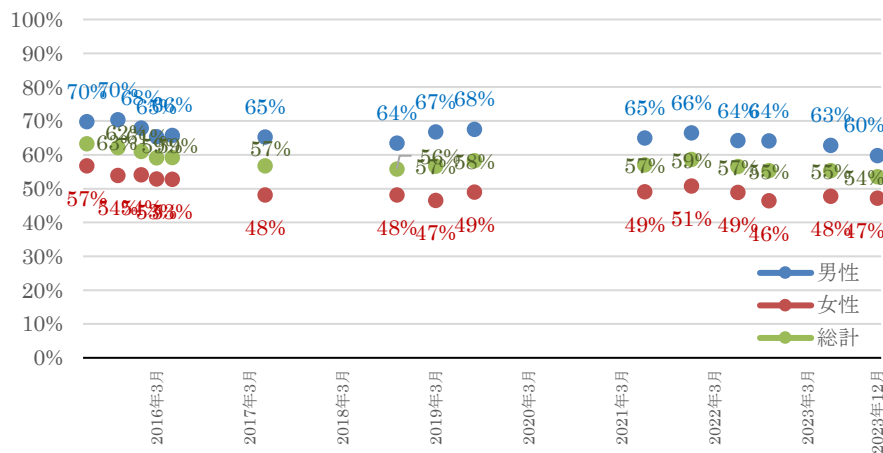
図表41 宇宙探査開発に関心があるの性別変化



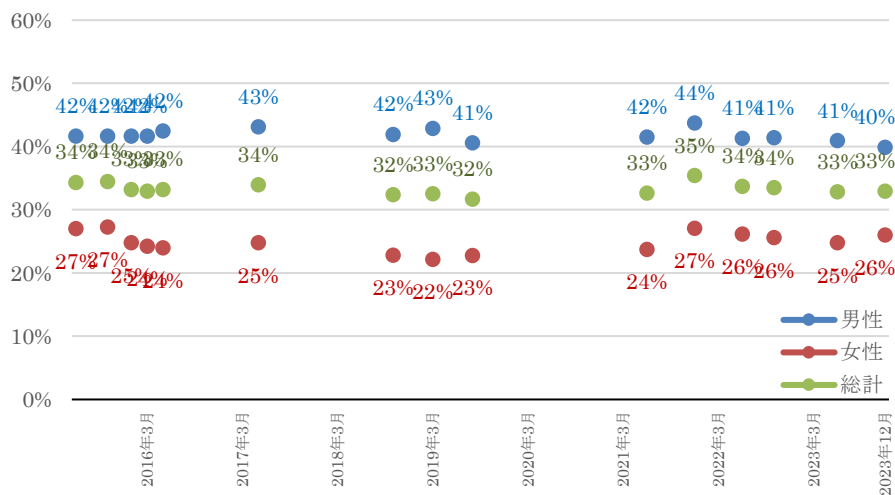
図表42 海洋探査開発に関心があるの性別変化



図表43 原子力開発に関心があるの性別変化



図表44 情報通信技術
(インターネットや電子商取引情報、セキュリティ、ビッグデータ
などの技術)に関心があるの性別変化



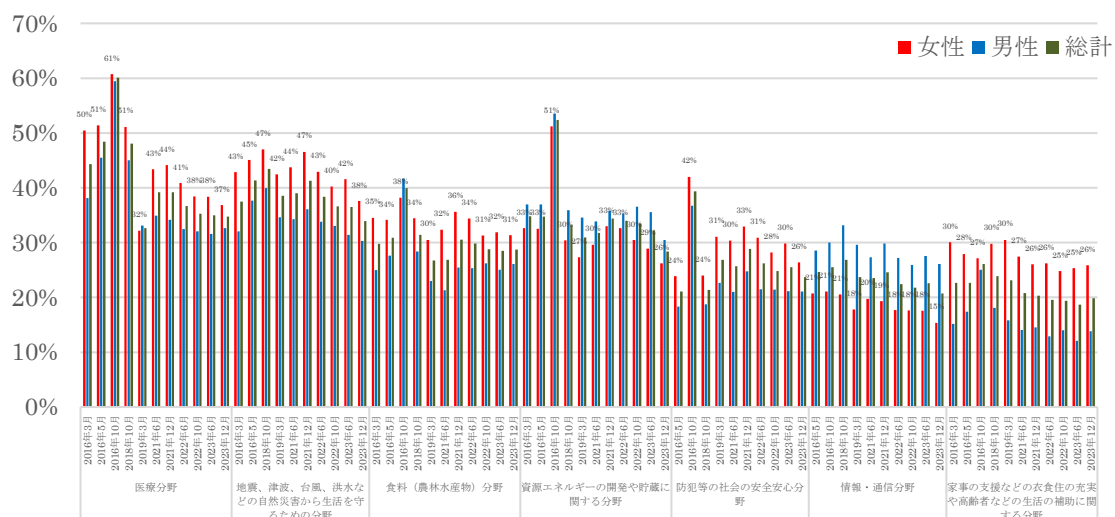
図表45 数理科学(最近の数学の成果を応用した技術開発など)
に関心があるの性別変化

④ 科学技術の発展に対する期待と不安

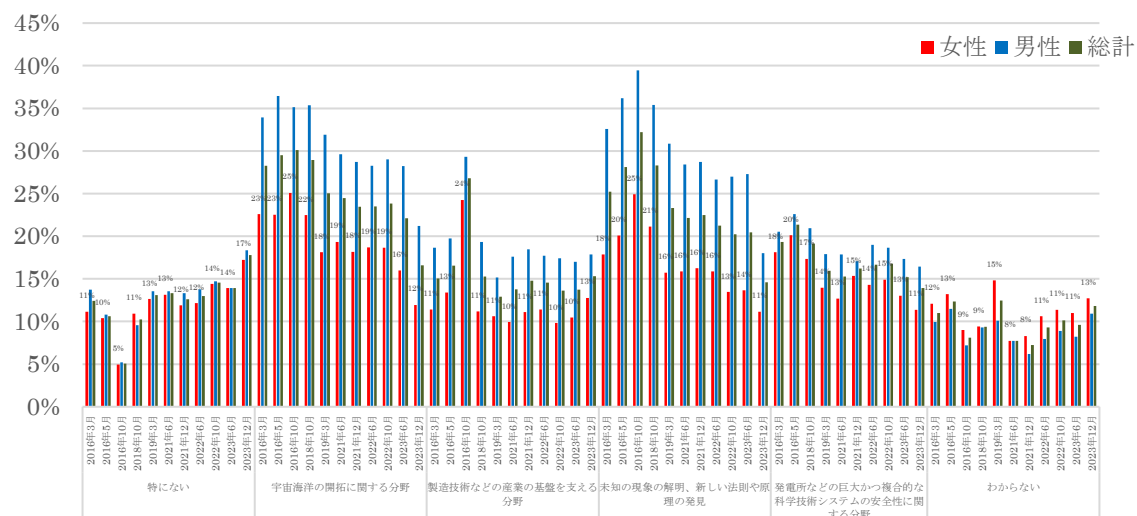
次に、科学技術の発展に対する期待を調べる(図表 46-1、図表 46-2。ここでは、横軸の項目は、2023 年 12 月調査時点の観測値(回答で得られた値)が高い順に項目を並び替えている(以降同じ))。「医療分野」への期待が最も高く、次いで「地震、津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野」などとなっている。

性別で見ると、「地震、津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野」も「医療分野」、「食料(農林水産物)分野」、「防犯等の社会の安全安心分野」、「家事の支援などの衣食住の充実や高齢者などの生活の補助に関する分野」、「わからない」、も女性の期待が高いことが分かる。

逆に男性の期待が高いのは、「資源エネルギーの開発や貯蔵に関する分野」、「情報・通信分野」、「宇宙海洋の開拓に関する分野」、「未知の現象の解明、新しい法則や原理の発見」、「発電所などの巨大かつ複合的な科学技術システムの安全性に関する分野」、「製造技術などの産業の基盤を支える分野」となっている。

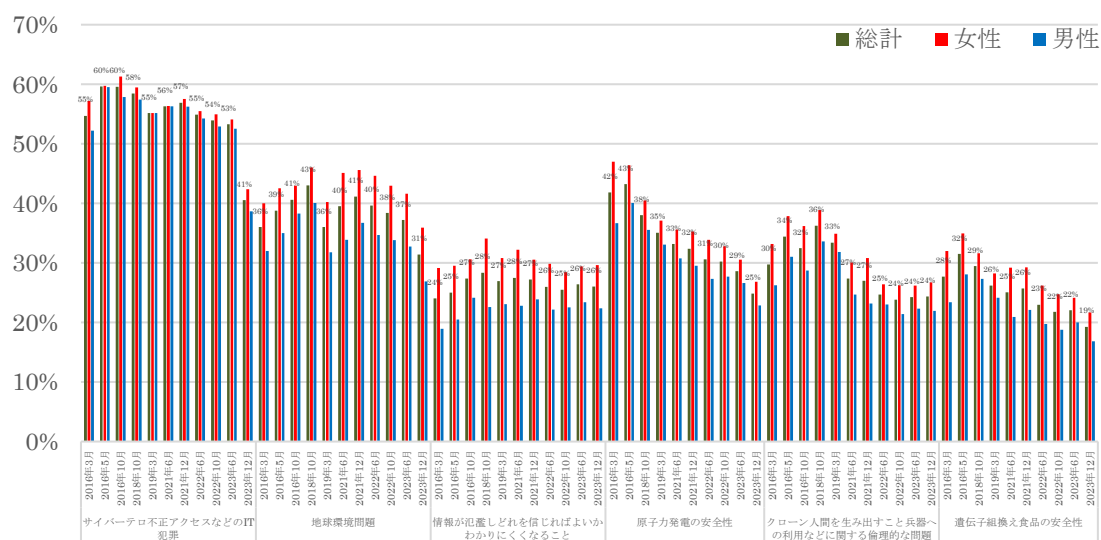


図表46-1 科学技術の発展に対する期待 (性別①)

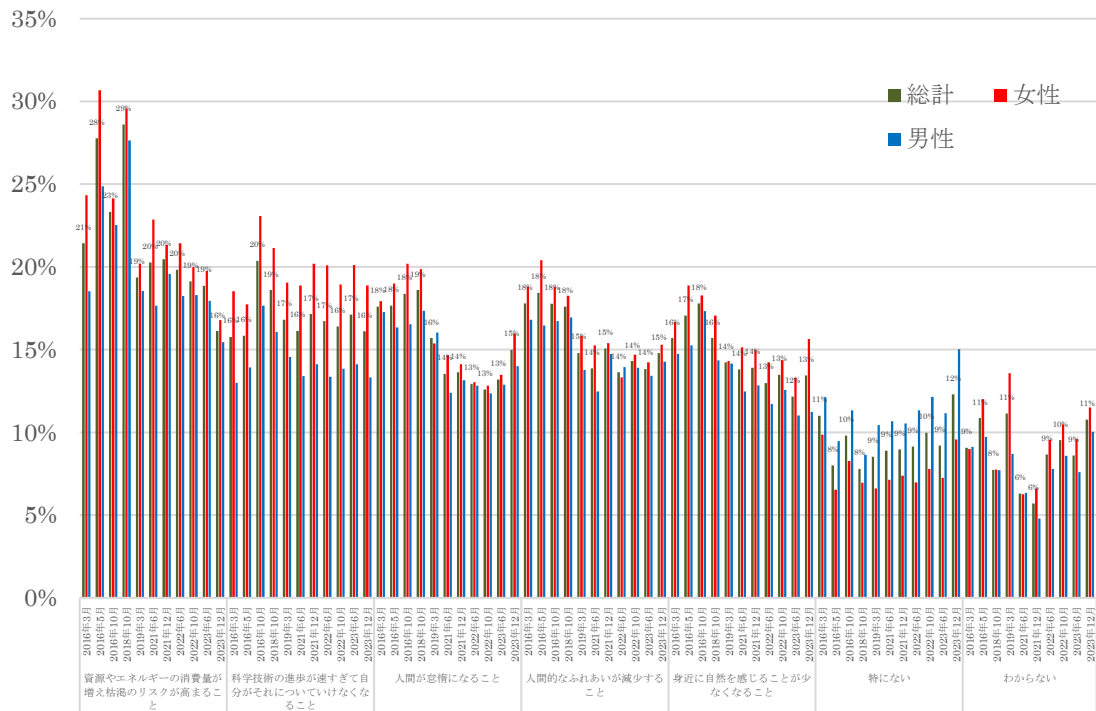


図表46-2 科学技術の発展に対する期待（性別②）

さらに、科学技術の発展に伴う不安を調べる(図表 47-1、図表 47-2)。「サイバーテロ・不正アクセスなどの IT 犯罪」への不安が最も高く、次いで「地球環境問題」などとなっている。性別で見ると、いずれの場合も、女性の不安が高いことが分かる。逆に男性の不安が高いのは、「特になし」となっている。



図表47-1 科学技術の発展に伴う不安（性別①）



図表47-2 科学技術の発展に伴う不安（性別②）

4. おわりに

本調査の実施に際し、多大な御協力を頂いた皆様をはじめとする関係者の方々に心から感謝申し上げます。

5. 参考文献

[1] 満足度・生活の質に関する調査報告書 2023(内閣府)

質 問 票

(インターネット調査質問票その1)

F1

あなたの性別をお答えください。

☐ 男性

☐ 女性

次へ

F2

あなたのお年は満でいくつですか。

歳

次へ

F3

あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

--- ▼

次へ

F4

あなたが最後に卒業された学校(現在在学中の場合は所属している学校)は、次のどれに当てはまりますか。

なお、中退した場合は卒業とみなしてお答えください。

- ☐ 中学校
- ☐ 高等学校、または専修学校高等課程
- ☐ 高等専門学校
- ☐ 短期大学
- ☐ 専門学校、または専修学校専門課程
- ☐ 大学
- ☐ 専門職学位
- ☐ 大学院修士課程
- ☐ 大学院博士課程
- ☐ その他

次へ

F5

あなたが最後に卒業された学校(現在在学中の場合は所属している学校)での専攻分野は次のうちどれに当てはまりますか。

なお、F4で「中学校」又は「高等学校、又は専修学校高等課程」をお選びの方は、「該当しない」をお選びください。

- ☐ 人文・社会科学系
(政治学、経済学、経営学、法学、文学、語学、歴史学、心理学、教育学など)
- ☐ 自然科学・工学系
(数学、物理学、化学、生物学、理学、医学、歯学、薬学、看護学、栄養学、農学、工学、建築学、土木学など)
- ☐ スポーツ・文化芸術系(体育、音楽、美術、造形、デザインなど)
- ☐ その他
- ☐ 該当しない

次へ

職種の分類

分類における注意事項又は具体的な職種の事例

(1)農林漁業

農林漁業従事による収入を生計の主としている者

(2)自営の商工サービス業

家族的な経営による商工サービス業を営んでいる者及び家族従事者

(3)自由業

俳優、プロスポーツ選手等、成果主義的な収入を主としている者

(4)管理的職業

管理職の公務員(議会議員を含む)、会社・団体の役員、会社・団体の管理職員、その他の管理的職業に従事する者

(5)科学技術的職業

科学研究者、機械・電気技術者、建築・土木・測量技術者、情報処理技術者、医師・看護師その他医療技術者、保健婦(士)、栄養士、教員(大学等の教員)、その他の科学技術的職業に従事する者

(6)その他専門的・技術的職業

保育士、弁護士、会計士、教員(小・中・高の教員)、文芸家、著述家、記者、編集者、図書館司書・学芸員、その他の専門的・技術的職業に従事する者

(7)事務的職業

総務・企画事務、受付・案内事務、秘書、窓口事務、予算・経理事務、事務用機器操作、タイピスト、その他の事務的職業に従事する者

(8)労務的職業

生産・製造工程の職員、定置機械・建設機械運転員、電機作業の職員、採掘・建設労務の職員、鉄道機関士、車両運転手、郵便物の集配・配達、その他の労務的職業に従事する者

(9)販売的職業

百貨店・スーパー・小売店・ガソリンスタンド等の販売員、商品仕入・販売外交員、保険セールスマン、不動産仲介、有価証券仲売人、その他の販売的職業に従事する者

(10)サービスの職業

家政婦、ホームヘルパー、理容・美容師、飲食物の調理士、接客・給仕、居住施設・ビル等の管理、旅行添乗員、その他のサービスの職業に従事する者

(11)保安的職業

自衛官、警察官、刑務官、消防士、警備員、その他の保安的職業に従事する者

(12)家事

主婦、主として家事を務めている夫等

(13)学生

学業を主としている者(アルバイト等による収入のある学生を含む)

(14)無職

就職の希望を有している者

(15)無職(退職等)

定年退職等により、就職の希望を有していない者

(16)その他

上記に該当しない者

F6

あなたの現在の職業(学生等を含む)は、次のどの分類に当てはまりますか。

- ☐ 農林漁業
- ☐ 自営の商工サービス業
- ☐ 自由業
- ☐ 管理的職業
- ☐ 科学技術的職業
- ☐ その他専門的・技術的職業
- ☐ 事務的職業
- ☐ 労務的職業
- ☐ 販売的職業
- ☐ サービス的職業
- ☐ 保安的職業
- ☐ 家事
- ☐ 学生
- ☐ 無職
- ☐ 無職(退職等)
- ☐ その他

次へ

F7_1

あなたは配偶者がいない、または単身世帯ですか。
いずれか1つだけ選んでください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

次へ

F7_2

配偶者がいない、または単身世帯である理由は何ですか。
いずれか1つだけ選んでください。

- ☐ 未婚
- ☐ 離婚
- ☐ 配偶者はいるが単身赴任中
- ☐ その他

次へ

F8_1

あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。
次のうち、当てはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

- ☐ 同居している小学生未満の子どもがいる
- ☐ 同居している小学生の子どもがいる
- ☐ 同居している中学生の子どもがいる
- ☐ 同居している高校生(専修学校高等課程を含む)の子どもがいる
- ☐ 同居している大学生(高等専門学校、短期大学、専修学校専門課程を含む)の子どもがいる
- ☐ 同居している大学院生の子どもがいる
- ☐ 同居している社会人の子どもがいる
- ☐ 上記以外の同居している子どもがいる
- ☐ 同居している子どもはいない
- ☐ 子どもはいない

次へ

F8_2

あなたの周りに、子育てを気軽にお願いできる人がいますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ 父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)
- ☐ 「父母(義父母)、祖父母(義祖父母)、きょうだい(義きょうだい)」以外の親族
- ☐ 友人・知人
- ☐ 近所の人
- ☐ その他
- ☐ 子育てを気軽にお願いできる人はいない

次へ

F9_1

介護を必要とする父母(義父母)、祖父母(義祖父母)はいますか。
別居している方も含めてお答えください。

- ☐ いる
- ☐ いない

次へ

F9_2

介護が必要な方の状況は次のどれに該当しますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ 施設に入所している
- ☐ 在宅や通所でサービスを利用している
- ☐ 在宅で自分が中心となって介護している
- ☐ 在宅で他の家族が中心となって介護し、自分も手伝っている
- ☐ 自分は介護は手伝っていない

次へ

F10_1

あなたの就業状況について、いずれか1つだけ選んでください。

- ☐ 正規雇用
(労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの)
- ☐ 非正規雇用
(正規雇用以外のパート、アルバイト、契約・派遣社員、有期労働者など)
- ☐ 就業していない

次へ

F10_2

あなたの現在の働き方として該当するものを、いずれか1つのみ回答してください。

- ☐ テレワーク(ほぼ 100%)
- ☐ テレワーク中心(50%以上)で、定期的に出勤を併用
- ☐ 出勤中心(50%以上)で、定期的なテレワークを併用
- ☐ 基本的に出勤だが、不定期にテレワークを利用
- ☐ その他(具体的に)
- ☐ いずれも実施していない

次へ

F10_3

あなたはテレワークに対してどのように思っていますか。
現在テレワークしているかどうかに関わらず、あなたの考えを教えてください。
該当するものいずれか1つだけ選んでください。

- ☐ テレワークしたい
- ☐ どちらかというとテレワークしたい
- ☐ どちらかというとテレワークしたくない
- ☐ テレワークしたくない

次へ

F11

あなたが日ごろ、健康のためにに行っていることを選んでください。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ バランスのとれた食事をしている
- ☐ 適度に運動(スポーツを含む)をするか身体を動かしている
- ☐ 睡眠を十分にとっている
- ☐ たばこを吸わない
- ☐ お酒を飲み過ぎないようにしている
- ☐ ストレスをためないようにしている
- ☐ 健康診断を定期的に受診している
- ☐ 特に何もしていない
- ☐ その他

次へ

F12

趣味や生きがいがありますか。
該当するものいずれか1つだけ選んでください。

- ☐ ある
- ☐ ない

次へ

F13

あなたは友人等と平均してどのくらいの頻度で交流(実際に会ったり、連絡を取り合ったりすること)をしていますか。
該当するものいずれか1つだけ選んでください。

- ☐ ほぼ毎日
- ☐ 週に1回～3,4回
- ☐ 月に1回～2,3回
- ☐ 年に1回～数回
- ☐ 該当者がいない

次へ

F14

あなたはこの1年間にSNS(Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど)をどの程度の頻度で利用していますか。

該当するものいずれか1つだけ選んでください。

- ☐ ほぼ毎日
- ☐ 週に1回～3,4回
- ☐ 月に1回～2,3回
- ☐ 年に1回～数回
- ☐ 利用していない

次へ

F15

あなたはSNS(Facebook、X(旧Twitter)、LINEなど)上で交流のある友人がどの程度いますか。

該当するものいずれか1つだけ選んでください。

- ☐ いない
- ☐ 1～9人
- ☐ 10～19人
- ☐ 20～29人
- ☐ 30～39人
- ☐ 40人以上

次へ

F16

あなたの現在の税込世帯年収はいくらですか。
次のうち、当てはまるものをお答えください。

- ☐ 300万円未満
- ☐ 300-600万円未満
- ☐ 600-900万円未満
- ☐ 900-1200万円未満
- ☐ 1200-1500万円未満
- ☐ 1500万円以上

次へ

F17

毎月、あなたが趣味、生きがいのために使えるお金は大体いくらですか。
次のうち、当てはまるものをお答えください。

- ☐ 1万円未満
- ☐ 1-3万円未満
- ☐ 3-10万円未満
- ☐ 10-20万円未満
- ☐ 20万円以上

次へ

F18

あなたのお住まいの郵便番号についてお答えください。
この情報は回答の分布を得る目的にのみ使用します。
回答者個人を特定したり、第三者に情報提供することはありません。

郵便番号はこちら<<http://www.post.japanpost.jp/zipcode/>>から検索して入力してください。

-

次へ

Q1

次の科学技術の話題にどのくらい関心をもっていますか。
それぞれについて、当てはまるものを1つお選びください。(それぞれひとつずつ)

		関 心 が あ る	ど ち ら か と い う と 関 心 が あ る	ど ち ら か と い う と 関 心 が な い	関 心 が な い
1	科学技術イノベーションによる経済・景気・国際競争力の向上	☐	☐	☐	☐
2	地球温暖化や気候変動対策	☐	☐	☐	☐
3	資源・エネルギー問題対策	☐	☐	☐	☐
4	食料・水資源問題対策	☐	☐	☐	☐
5	自然災害に対する防災・減災	☐	☐	☐	☐
6	少子高齢化社会対策	☐	☐	☐	☐
7	食の安全確保	☐	☐	☐	☐
8	教育	☐	☐	☐	☐
9	安全保障・テロ対策	☐	☐	☐	☐
10	予防措置や医療の提供など健康や医療	☐	☐	☐	☐

 回答方向		関心がある	どちらかというに関心がある	どちらかというに関心がない	関心がない
11	生活環境の保全	☐	☐	☐	☐
12	自然環境の保全	☐	☐	☐	☐
13	新しい技術や発明の利用(既存の知識を用いた新製品の開発など)	☐	☐	☐	☐
14	新しい科学的発見(観察や実験、思考などに基づいた新事実や理論の発見など)	☐	☐	☐	☐
15	新しい医学的発見(新たな疾病や治療薬などに関する発見など)	☐	☐	☐	☐
16	宇宙探査・開発	☐	☐	☐	☐
17	海洋探査・開発	☐	☐	☐	☐
18	原子力開発	☐	☐	☐	☐
19	情報通信技術(インターネットや電子商取引、情報セキュリティ、ビッグデータなどの技術)	☐	☐	☐	☐
20	数理科学(最近の数学の成果を応用した技術開発など)	☐	☐	☐	☐

Q2

発展や改善が進むことへの期待が高まっている科学技術の分野がありますか。
この中から、あなたの期待が高まっているものをいくつでもあげてください。(いくつでも)

- ☐ 未知の現象の解明、新しい法則や原理の発見
- ☐ 宇宙、海洋の開拓に関する分野
- ☐ 地球環境の保全に関する分野
- ☐ 資源・エネルギーの開発や貯蔵に関する分野
- ☐ 医療分野など生命に関する科学技術
- ☐ 食料(農林水産物)分野
- ☐ 家事の支援などの衣食住の充実や高齢者などの生活の補助に関する分野
- ☐ 製造技術などの産業の基盤を支える分野
- ☐ 地震・津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野
- ☐ 発電所などの巨大かつ複合的な科学技術システムの安全性に関する分野
- ☐ 情報・通信分野
- ☐ 防災、防犯などの社会の安全・安心に関する分野
- ☐ その他
- ☐ 特にない
- ☐ わからない

次へ

Q3

科学技術の発展にともなう不安が高まっていると感じていることがありますか。
ここに示した中から不安が高まっていると感じているものをいくつかもお選びください。
(いくつでも)

- ☐ サイバーテロ、不正アクセスなどのIT犯罪
- ☐ 遺伝子組換え食品の安全性
- ☐ 原子力発電の安全性
- ☐ 資源やエネルギーの無駄遣いが増えること
- ☐ 地球温暖化や自然環境破壊などの地球環境問題
- ☐ 身近に自然を感じる事が少なくなる事
- ☐ 情報が氾濫し、どれを信じればよいかわかりにくくなること
- ☐ 人間的なふれあいが減少すること
- ☐ クローン人間を生み出すこと、兵器への利用などに関する倫理的な問題
- ☐ 人間が怠惰になること
- ☐ 科学技術の進歩が速すぎて、自分がそれについていけなくなる事
- ☐ 人工知能(AI)などの発達により、人間の仕事が奪われること
- ☐ 新たな医療技術などが普及しても、一部のしか恩恵を受けられないこと
- ☐ 新型コロナウイルスの変異株など次々に新たな感染症が発生すること
- ☐ その他
- ☐ 特に不安を感じない
- ☐ わからない

次へ

Q4

科学技術に関するニュースや話題に関心がありますか。
次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

- ☐ 関心がない
- ☐ どちらかというと関心がない
- ☐ どちらかというと関心がある
- ☐ 関心がある

次へ

Q5

あなたは、科学者の話は信頼できると思いますか。
次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

- ☐ わからない
- ☐ 信頼できない
- ☐ どちらかというと信頼できない
- ☐ どちらかというと信頼できる
- ☐ 信頼できる

次へ

Q6

科学技術の発展には、プラス面とマイナス面があると言われておりますが、全体的に見た場合、あなたはそのどちらが多いと思いますか。
次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

- ☐ マイナス面が多い
- ☐ どちらかというともマイナス面が多い
- ☐ 両方同じくらいである
- ☐ どちらかというともプラス面が多い
- ☐ プラス面が多い

次へ

Q7

あなたは、科学技術の進歩が次の増進に繋がっていると思いますか。
それぞれについて、あなたのお考えに当てはまるものを1つお選びください。
(それぞれひとつずつ)

		(4点) 思う	(3点) どちらかというと	(2点) どちらかというと	(1点) そう思わない
1	家計と資産	☐	☐	☐	☐
2	雇用環境と賃金	☐	☐	☐	☐
3	住宅	☐	☐	☐	☐
4	仕事と生活(ワークライフバランス)	☐	☐	☐	☐
5	健康状態	☐	☐	☐	☐
6	あなたご自身の教育水準・教育環境	☐	☐	☐	☐
7	交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	☐	☐	☐	☐
8	生活を取り巻く空気や水などの自然環境	☐	☐	☐	☐
9	身の周りの安全	☐	☐	☐	☐
10	子育てのしやすさ	☐	☐	☐	☐
11	介護のしやすさ・されやすさ	☐	☐	☐	☐

[次へ](#)

Q8

あなたは、科学技術の進歩が次の増進に繋がっていると思いますか。
それぞれについて、あなたのお考えに当てはまるものを1つお選びください。
(それぞれひとつずつ)

 回答方向		(4点) そう思う	(3点) どちらかという そう思う	(2点) どちらかという そう思わない	(1点) そう思わない
1	多様性	☐	☐	☐	☐
2	公平・公正	☐	☐	☐	☐
3	社会正義	☐	☐	☐	☐
4	マイノリティの包摂	☐	☐	☐	☐
5	ジェンダー平等	☐	☐	☐	☐
6	経済成長	☐	☐	☐	☐
7	格差是正	☐	☐	☐	☐
8	日本の伝統技術	☐	☐	☐	☐
9	脱炭素	☐	☐	☐	☐
10	政治・行政・裁判所への信頼性	☐	☐	☐	☐
11	生活の楽しさ・面白さ	☐	☐	☐	☐

次へ

Q9

現在、あなたはどの程度幸せですか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

次へ

Q10

現在のあなたの健康状態はいかがですか。

「とても良い」を10点、「良くない」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

次へ

Q11

あなたの「健康状態」に関して、現在の満足の度合いに大きく影響しているものはどれですか。

あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ 睡眠、休養、スポーツなどの暮らしの時間配分
- ☐ 食事(栄養バランスやカロリー摂取量など)
- ☐ 喫煙、飲酒の量
- ☐ 仕事や私生活においてストレスがあるかどうか
- ☐ 検診や医療機関の受診機会(病院・診療所・薬局などの通いやすさや診療科目の種類)
- ☐ 信頼のおける主治医がいるかどうか
- ☐ 健康の維持・増進にかかる費用(スポーツや健康管理サービスなどの費用)
- ☐ 医療費・保険料などの費用(診療費、薬代、保険料などの費用)
- ☐ 将来の健康状態に関する不安(認知症、医師不足など)
- ☐ その他
- ☐ いずれもあてはまらない

送信

(インターネット調査質問票その2)

Q1 次の科学技術の話題にどのくらい関心をもっていますか。それぞれについて、当てはまるものを1つお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

		関心がある	どちらかというに関心がある	どちらかというに関心がない	関心がない
科学技術イノベーションによる経済・景気・国際競争力の向上	→	☐	☐	☐	☐
地球温暖化や気候変動対策	→	☐	☐	☐	☐
資源・エネルギー問題対策	→	☐	☐	☐	☐
食料・水資源問題対策	→	☐	☐	☐	☐
自然災害に対する防災・減災	→	☐	☐	☐	☐
少子高齢化社会対策	→	☐	☐	☐	☐
食の安全確保	→	☐	☐	☐	☐
教育	→	☐	☐	☐	☐
安全保障・テロ対策	→	☐	☐	☐	☐
予防措置や医療の提供など健康や医療	→	☐	☐	☒	☐
生活環境の保全	→	☐	☐	☐	☐
自然環境の保全	→	☐	☐	☐	☐
新しい技術や発明の利用（既存の知識を用いた新製品の開発など）	→	☐	☐	☐	☐
新しい科学的発見（観察や実験、思考などに基づいた新事実や理論の発見など）	→	☐	☐	☐	☐
新しい医学的発見（新たな疾病や治療薬などに関する発見など）	→	☐	☐	☐	☐
宇宙探査・開発	→	☐	☐	☐	☐
海洋探査・開発	→	☐	☐	☐	☐
原子力開発	→	☐	☐	☐	☐
情報通信技術（インターネットや電子商取引、情報セキュリティ、ビッグデータなどの技術）	→	☐	☐	☐	☐
数理科学（最近の数学の成果を応用した技術開発など）	→	☐	☐	☐	☐

Q2 発展や改善が進むことへの期待が高まっている科学技術の分野がありますか。この中から、あなたの期待が高まっているものをいくつかあげてください。

いくつでも

必須



☐ 未知の現象の解明、新しい法則や原理の発見

☐ 宇宙、海洋の開拓に関する分野

☐ 地球環境の保全に関する分野

☐ 資源・エネルギーの開発や貯蔵に関する分野

☐ 医療分野など生命に関する科学技術

☐ 食料（農林水産物）分野

☐ 家事の支援などの衣食住の充実や高齢者などの生活の補助に関する分野

☐ 製造技術などの産業の基盤を支える分野

☐ 地震・津波、台風、洪水などの自然災害から生活を守るための分野

☐ 発電所などの巨大かつ複合的な科学技術システムの安全性に関する分野

☐ 情報・通信分野

☐ 防災、防犯などの社会の安全・安心に関する分野

☐ その他

入力してください

☐ 特にない

☐ わからない

Q3 科学技術の発展にともなう不安が高まっていると感じていることがありますか。ここに示した中から不安が高まっていると感じているものをいくつでもお選びください。

いくつでも

必須

☐ サイバーテロ、不正アクセスなどのIT犯罪

☐ 遺伝子組換え食品の安全性

☐ 原子力発電の安全性

☐ 資源やエネルギーの無駄遣いが増えること

☐ 地球温暖化や自然環境破壊などの地球環境問題

☐ 身近に自然を感じる事が少なくなること

☐ 情報が氾濫し、どれを信じればよいかわからにくくなること

☐ 人間的なふれあいが減少すること

☐ クローン人間を生み出すこと、兵器への利用などに関する倫理的な問題

☐ 人間が怠惰になること

☐ 科学技術の進歩が速すぎて、自分がそれについていけなくなること

☐ 人工知能（AI）などの発達により、人間の仕事が奪われること

☐ 新たな医療技術などが普及しても、一部の人が恩恵を受けられないこと

☐ 新型コロナウイルスの変異株など次々に新たな感染症が発生すること

☐ その他

入力してください

☐ 特に不安を感じない

☐ わからない

Q4 科学技術に関するニュースや話題に関心がありますか。次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

ひとつだけ

必須

☐ 関心がある

☐ どちらかというに関心がある

☐ どちらかというに関心がない

☐ 関心がない

Q5 あなたは、科学者の話は信頼できると思いますか。次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

ひとつだけ

必須



☐ 信頼できる

☐ どちらかという信頼できる

☐ どちらかという信頼できない

☐ 信頼できない

☐ わからない

Q6 科学技術の発展には、プラス面とマイナス面があると言われておりますが、全体的に見た場合、あなたはどちらが多いと思いますか。次のうち、当てはまるものを1つお選びください。

ひとつだけ

必須

☐ プラス面が多い

☐ どちらかというプラス面が多い

☐ 両方同じくらいである

☐ どちらかというマイナス面が多い

☐ マイナス面が多い

Q7 あなたは、科学技術の進歩が次の増進に繋がっていると思いますか。それぞれについて、あなたのお考えに当てはまるものを1つお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

	そう思う (4点)	どちらかという とそう思う (3点)	そう思わない (1点)
--	--------------	--------------------------	----------------



		点 (	2 点)	
家計と資産	→	○	○	○
雇用環境と賃金	→	○	○	○
住宅	→	○	○	○
仕事と生活（ワークライフバランス）	→	○	○	○
健康状態	→	○	○	○
あなたご自身の教育水準・教育環境	→	○	○	○
交友関係やコミュニティなど社会とのつながり	→	○	○	○
生活を取り巻く空気や水などの自然環境	→	○	○	○
身の周りの安全	→	○	○	○
子育てのしやすさ	→	○	○	○
介護のしやすさ・されやすさ	→	○	○	○

Q8 あなたは、科学技術の進歩が次の増進に繋がっていると思いますか。それぞれについて、あなたのお考えに当てはまるものを1つお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

		そう 思う (4点)	どちら かとい うとそ う思 う(3 点)	ど ちら かとい うとそ う思 わな い(2 点)	そ う思 わな い(1 点)
多様性	→	○	○	○	○
公平・公正	→	○	○	○	○

社会正義	→	☐	☐	☐	☐
マイノリティの包摂	→	☐	☐	☐	☐
ジェンダー平等	→	☐	☐	☐	☐
経済成長	→	☐	☐	☐	☐
格差是正	→	☐	☐	☐	☐
日本の伝統技術	→	☐	☐	☐	☐
脱炭素	→	☐	☐	☐	☐
政治・行政・裁判所への信頼性	→	☐	☐	☐	☐
生活の楽しさ・面白さ	→	☐	☐	☐	☐

Q9 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

ひとつだけ

必須

選択してください



Q10 現在のあなたの健康状態はいかがですか。「とても良い」を10点、「良くない」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

ひとつだけ

必須



選択してください



Q11 あなたの「健康状態」に関して、現在の満足の度合いに大きく影響しているものはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

いくつでも

必須

☐ 睡眠、休養、スポーツなどの暮らしの時間配分

☐ 食事（栄養バランスやカロリー摂取量など）

☐ 喫煙、飲酒の量

☐ 仕事や私生活においてストレスがあるかどうか

☐ 検診や医療機関の受診機会（病院・診療所・薬局などの通いやすさや診療科目の種類）

☐ 信頼のおける主治医がいるかどうか

☐ 健康の維持・増進にかかる費用（スポーツや健康管理サービスなどの費用）

☐ 医療費・保険料などの費用（診療費、薬代、保険料などの費用）

☐ 将来の健康状態に関する不安（認知症、医師不足など）

☐ その他

入力してください

☐ いずれもあてはまらない

F1 あなたの性別をお答えください。

ひとつだけ

必須

☐ 男性



☐ 女性

F2 あなたのお年は満でいくつですか。

必須

歳

F3 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

ひとつだけ

必須

選択してください



F4 あなたが最後に卒業された学校（現在在学中の場合は所属している学校）は、次のどれに当てはまりますか。なお、中退した場合は卒業とみなしてお答えください。

ひとつだけ

必須



☐ 中学校

☐ 高等学校、または専修学校高等課程

☐ 高等専門学校

☐ 短期大学

☐ 専門学校、または専修学校専門課程

☐ 大学

☐ 専門職学位

☐ 大学院修士課程

☐ 大学院博士課程

☐ その他

入力してください

F5 あなたが最後に卒業された学校（現在在学中の場合は所属している学校）での専攻分野は次のうちどれに当てはまりますか。なお、F4で「1. 中学校」又は「2. 高等学校、又は専修学校高等課程」をお選びの方は、「5. 該当しない」をお選びください。

ひとつだけ

必須

☐ 人文・社会科学系（政治学、経済学、経営学、法学、文学、語学、歴史学、心理学、教育学など）

☐ 自然科学・工学系（数学、物理学、化学、生物学、理学、医学、歯学、薬学、看護学、栄養学、農学、工学、建築学、土木学など）

☐ スポーツ・文化芸術系（体育、音楽、美術、造形、デザインなど）

☐ その他

入力してください

☐ 該当しない

F6 あなたの現在の職業（学生等を含む）は、次のどの分類に当てはまりますか。

職種の種類	分類における注意事項又は具体的な職種の事例
(1)農林漁業	農林漁業従事による収入を生計の主としている者
(2)自営の商工サービス業	家族的な経営による商工サービス業を営んでいる者及び家族従事者
(3)自由業	俳優、プロスポーツ選手等、成果主義的な収入を主としている者
(4)管理的職業	管理職の公務員(議会議員を含む)、会社・団体の役員、会社・団体の管理職員、その他の管理的職業に従事する者
(5)科学技術的職業	科学研究者、機械・電気技術者、建築・土木・測量技術者、情報処理技術者、医師・看護師その他医療技術者、保健婦(士)、栄養士、教員(大学等の教員)、その他の科学技術的職業に従事する者
(6)その他専門的・技術的職業	保育士、弁護士、会計士、教員(小・中・高の教員)、文芸家、著述家、記者、編集者、図書館司書・学芸員、その他の専門的・技術的職業に従事する者
(7)事務的職業	総務・企画事務、受付・案内事務、秘書、窓口事務、予算・経理事務、事務用機器操作、タイピスト、その他の事務的職業に従事する者
(8)労務的職業	生産・製造工程の職員、定置機械・建設機械運転員、電機作業の職員、採掘・建設労務の職員、鉄道機関士、車両運転手、郵便物の集配・配達、その他の労務的職業に従事する者
(9)販売的職業	百貨店・スーパー・小売店・ガソリンスタンド等の販売員、商品仕入・販売外交員、保険セールスマン、不動産仲介、有価証券仲介、その他の販売的職業に従事する者
(10)サービスの職業	家政婦、ホームヘルパー、理容・美容師、飲食物の調理士、接客・給仕、居住施設・ビル等の管理、旅行添乗員、その他のサービスの職業に従事する者
(11)保安的職業	自衛官、警察官、刑務官、消防士、警備員、その他の保安的職業に従事する者
(12)家事	主婦、主として家事を務めている夫等
(13)学生	学業を主としている者(アルバイト等による収入のある学生を含む)
(14)無職	就職の希望を有している者
(15)無職(退職等)	定年退職等により、就職の希望を有していない者
(16)その他	上記に該当しない者

ひとつだけ

必須

☐ (1) 農林漁業

☐ (2) 自営の商工サービス業

☐ (3) 自由業

☐ (4) 管理的職業

☐ (5) 科学技術的職業

☐ (6) その他専門的・技術的職業

☐ (7) 事務的職業

☐ (8) 労務的職業

☐ (9) 販売的職業

☐ (10) サービス的職業

☐ (11) 保安的職業

☐ (12) 家事

☐ (13) 学生

☐ (14) 無職

☐ (15) 無職（退職等）

☐ (16) その他

F7S1 あなたは配偶者がいない、または単身世帯ですか。いずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ はい

☐ いいえ

F7S2 配偶者がいない、または単身世帯である理由は何ですか。いずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ 未婚

☐ 離婚

☐ 配偶者はいるが単身赴任中

☐ その他

入力してください

F8S1 あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。次のうち、当てはまるものをすべてお答えください。

いくつでも

必須

☐	同居している小学生未満の子どもがいる
☐	同居している小学生の子どもがいる
☐	同居している中学生の子どもがいる
☐	同居している高校生（専修学校高等課程を含む）の子どもがいる
☐	同居している大学生（高等専門学校、短期大学、専修学校専門課程を含む）の子どもがいる
☐	同居している大学院生の子どもがいる
☐	同居している社会人の子どもがいる
☐	上記以外の同居している子どもがいる
☐	同居している子どもはいない
☐	子どもはいない

F8S2 あなたの周りに、子育てを気軽にお願いできる人がいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

いくつでも **必須**

☐	父母（義父母）、祖父母（義祖父母）、きょうだい（義きょうだい）
☐	「父母（義父母）、祖父母（義祖父母）、きょうだい（義きょうだい）」以外の親族
☐	友人・知人
☐	近所の人
☐	その他
入力してください	
☐	子育てを気軽にお願いできる人はいない

F9S1 介護を必要とする父母（義父母）、祖父母（義祖父母）はいますか。別居している方も含めてお答えください。

ひとつだけ

必須

☐ いる

☐ いない

F9S2 介護が必要な方の状況は次のどれに該当しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

いくつでも

必須

☐ 施設に入所している

☐ 在宅や通所でサービスを利用している

☐ 在宅で自分が中心となって介護している

☐ 在宅で他の家族が中心となって介護し、自分も手伝っている

☐ 自分は介護は手伝っていない

F10S1 あなたの就業状況について、いずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ 正規雇用（労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの）

☐ 非正規雇用（正規雇用以外のパート、アルバイト、契約・派遣社員、有期労働者など）

☐ 就業していない

F10S2 あなたの現在の働き方として該当するものを、いずれか1つのみ回答してください。

ひとつだけ

必須

☐ テレワーク（ほぼ 100%）

☐ テレワーク中心（50%以上）で、定期的に出勤を併用

☐ 出勤中心（50%以上）で、定期的なテレワークを併用

☐ 基本的に出勤だが、不定期にテレワークを利用

☐ その他（具体的に）

入力してください

☐ いずれも実施していない

F10S3 あなたはテレワークに対してどのように思っていますか。現在テレワークしているかどうかに関わらず、あなたの考えを教えてください。該当するものいずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ テレワークしたい

☐ どちらかというテレワークしたい

☐ どちらかというテレワークしたくない

☐ テレワークしたくない

F11 あなたが日ごろ、健康のために行っていることを選んでください。あてはまるものをすべて選んでください。

いくつでも

必須

☐ バランスのとれた食事をしている

☐ 適度に運動（スポーツを含む）をするか身体を動かしている

☐ 睡眠を十分にとっている

☐ たばこを吸わない



☐ お酒を飲み過ぎないようにしている

☐ ストレスをためないようにしている

☐ 健康診断を定期的に受診している

☐ 特に何もしていない

☐ その他

入力してください

F12 趣味や生きがいがありますか。該当するもののいずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ ある

☐ ない

F13 あなたは友人等と平均してどのくらいの頻度で交流（実際に会ったり、連絡を取り合ったりすること）をしていますか。該当するものいずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ ほぼ毎日

☐ 週に1回～3,4回

☐ 月に1回～2,3回

☐ 年に1回～数回

☐ 該当者がいない

F14 あなたはこの1年間にSNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINEなど）をどの程度の頻度で利用していますか。該当するものいずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ ほぼ毎日

☐ 週に1回～3,4回

☐ 月に1回～2,3回

☐ 年に1回～数回

☐ 利用していない

F15 あなたはSNS（Facebook、X（旧Twitter）、LINEなど）上で交流のある友人がどの程度いますか。該当するものいずれか1つだけ選んでください。

ひとつだけ

必須

☐ いない

☐ 1～9人

☐ 10～19人

☐ 20～29人

☐ 30～39人

☐ 40人以上

F16 あなたの現在の税込世帯年収はいくらですか。次のうち、当てはまるものをお答えください。

ひとつだけ

必須

☐ 300万円未満

☐ 300-600万円未満

☐ 600-900万円未満

☐ 900-1200万円未満

☐ 1200-1500万円未満

☐ 1500万円以上

F17 毎月、あなたが趣味、生きがいのために使えるお金は大体いくらですか。次のうち、当てはまるものをお答えください。

ひとつだけ

必須

☐ 1万円未満

☐ 1-3万円未満

☐ 3-10万円未満

☐ 10-20万円未満

☐ 20万円以上

F18 あなたのお住まいの郵便番号についてお答えください。この情報は回答の分布を得る目的にのみ使用します。回答者個人を特定したり、第三者に情報提供することはありません。

必須

郵便番号 左（3桁）

郵便番号 右（4桁）

DISCUSSION PAPER No.227

科学技術に関する国民意識調査－人間関係等のウェルビーイングへの影響－

2024 年 2 月

文部科学省 科学技術・学術政策研究所
第1調査研究グループ
細坪護拳、加納圭、渡邊英一郎

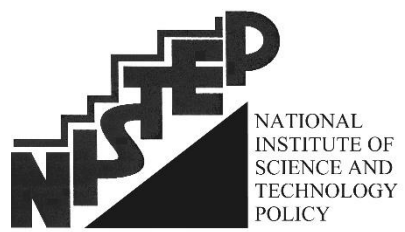
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-2 中央合同庁舎第 7 号館 東館 16 階
TEL: 03-3581-2395

Public Attitudes to Science and Technology
- Impact of human relationships on well-being -

February 2024

HOSOTSUBO Moritaka, KANO Kei, WATANABE Eiichiro
1st Policy-Oriented Research Group
National Institute of Science and Technology Policy (NISTEP)
Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT), Japan

<http://doi.org/10.15108/dp227>



<https://www.nistep.go.jp>